

第181図 土壙出土遺物(2)

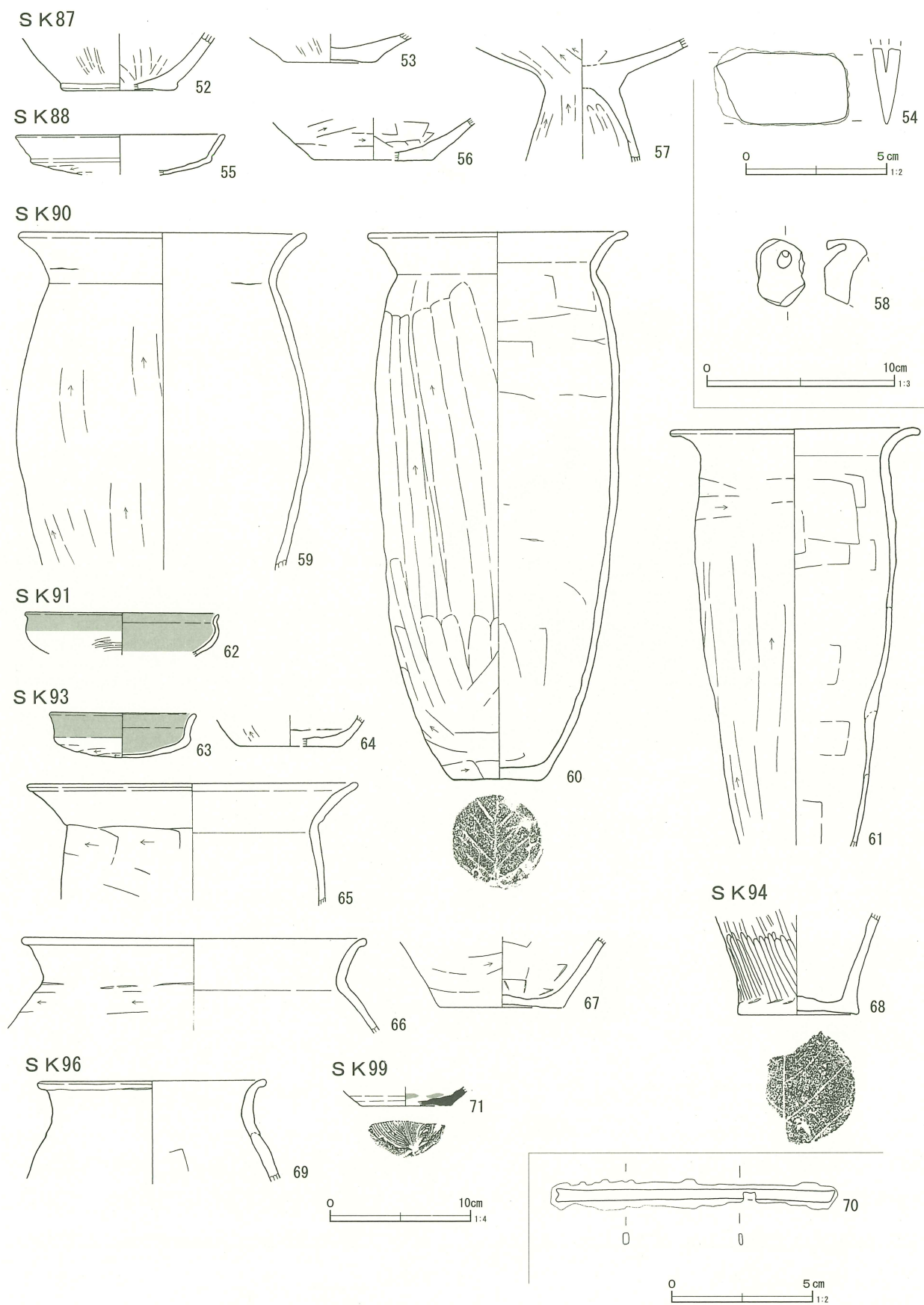
基のピットを切っているが、その他のピットとの新旧関係は確認できなかった。平面形は長方形で、長軸(1.35)m、短軸0.80m、深さ0.15m、長軸方位はN-66°-Wである。

遺物は出土しなかった。

第356号土壙(第178図)

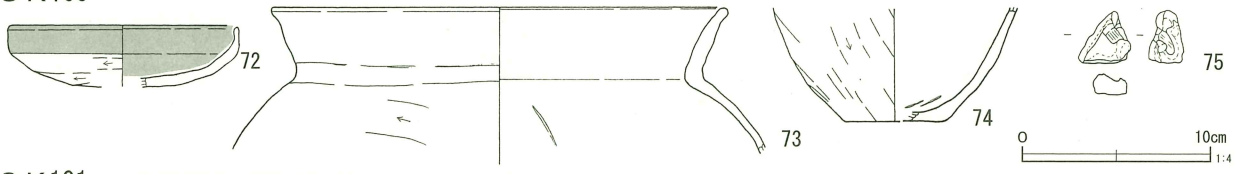
D-16グリッドに位置する。第59号溝跡とピットとの新旧関係は確認できなかった。平面形は不明。長径[1.30]m、短径(0.90)m、深さ0.20mである。

遺物は出土しなかった。

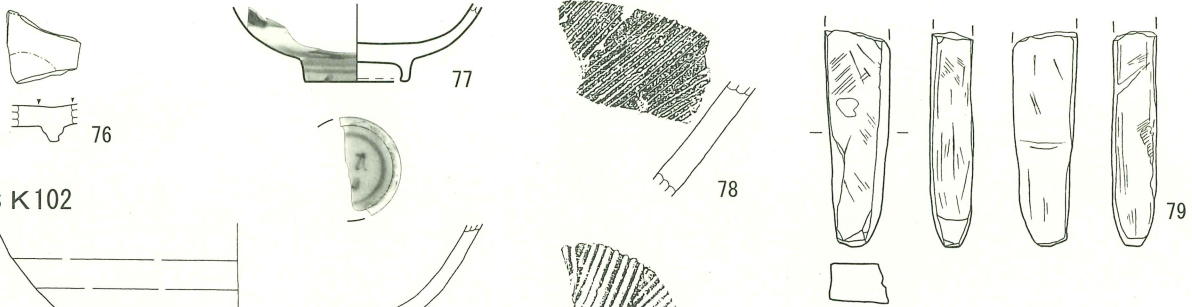


第182図 土壙出土遺物(3)

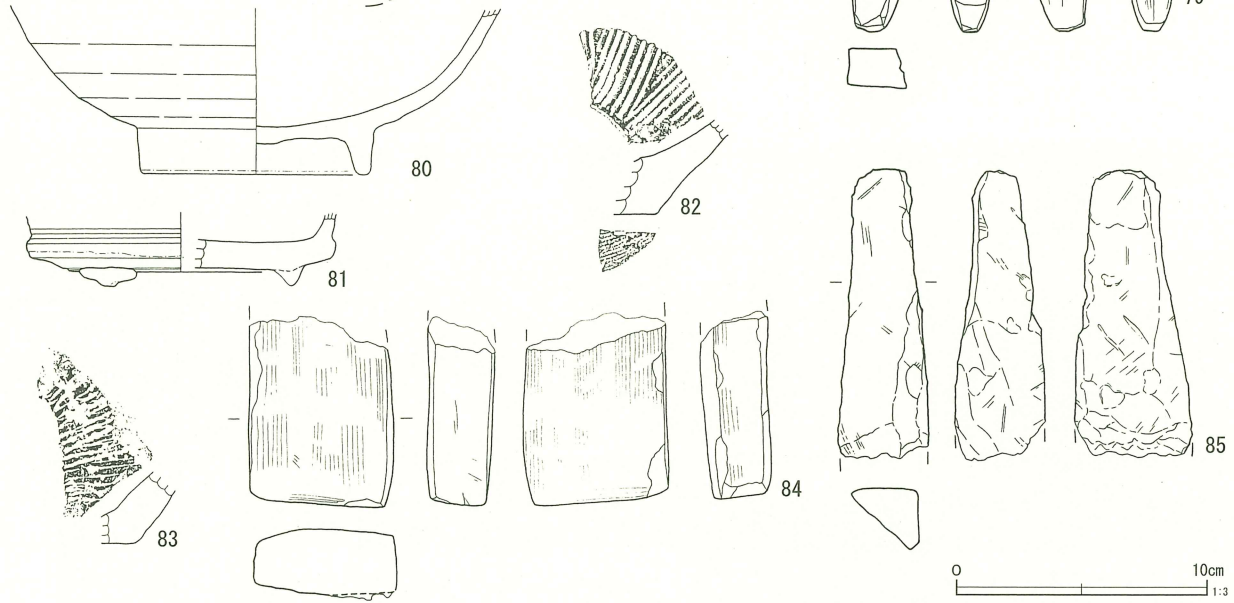
S K100



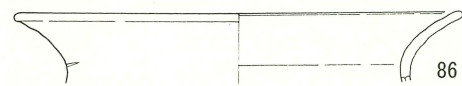
S K101



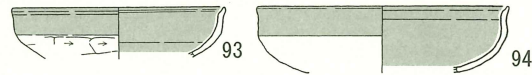
S K102



S K106



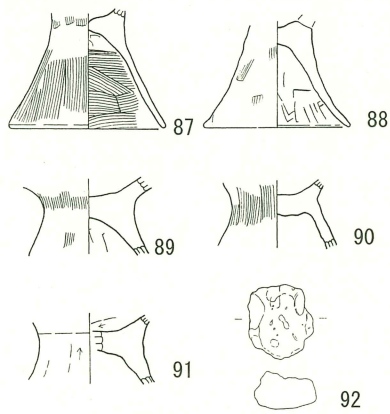
S K111



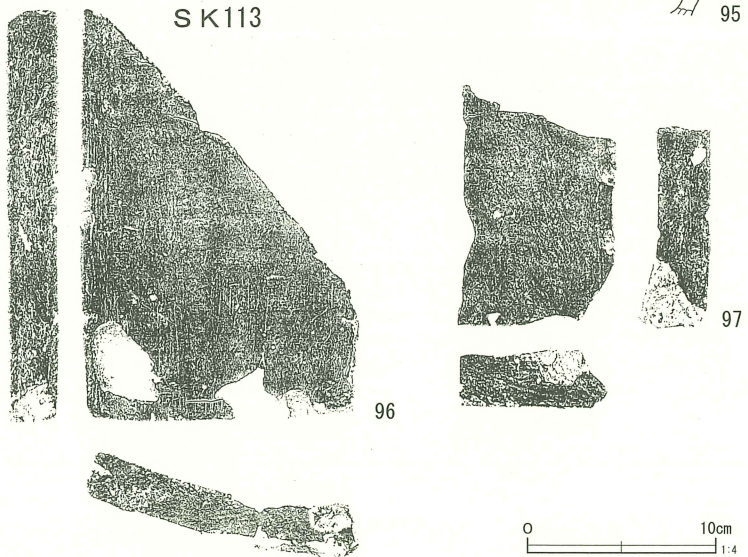
S K122



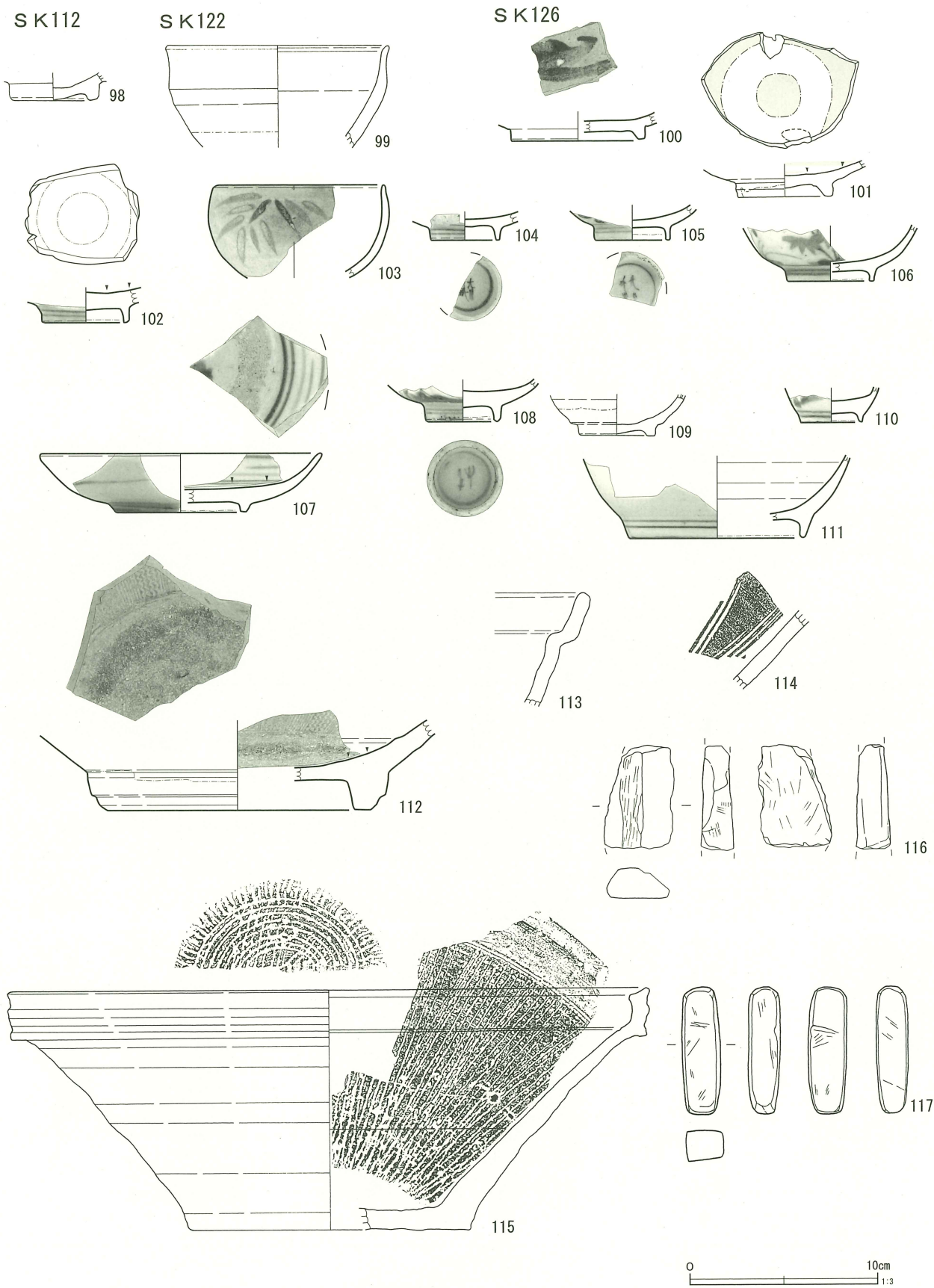
S K108



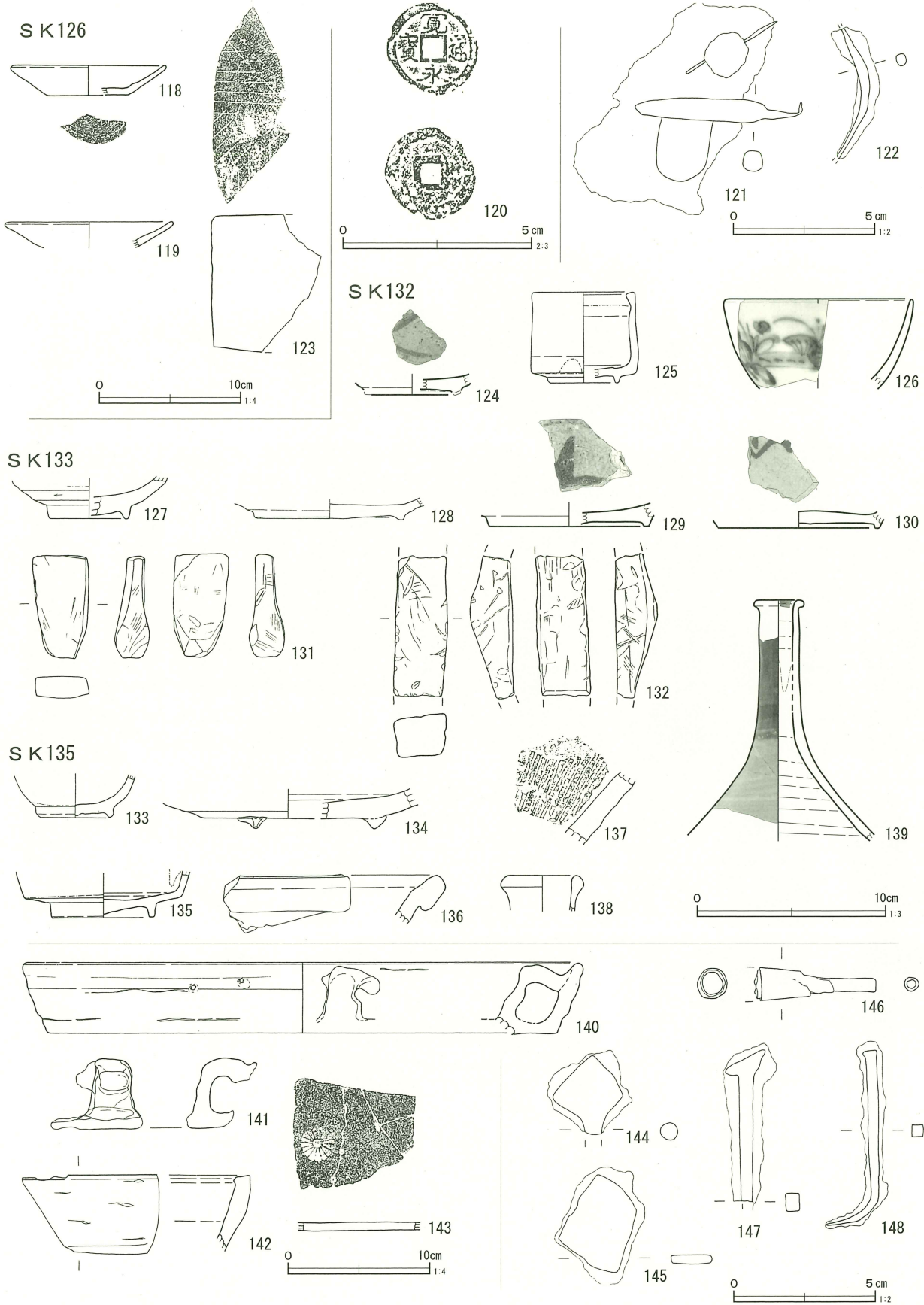
S K113



第183図 土壙出土遺物(4)

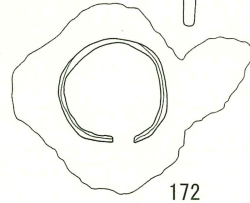
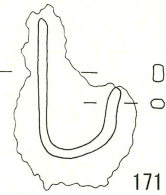
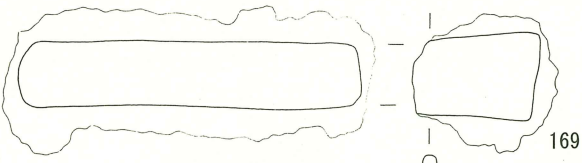
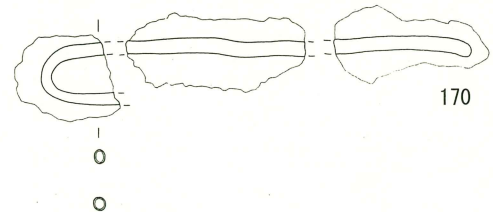
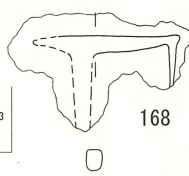
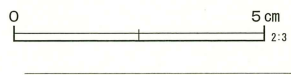
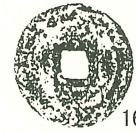
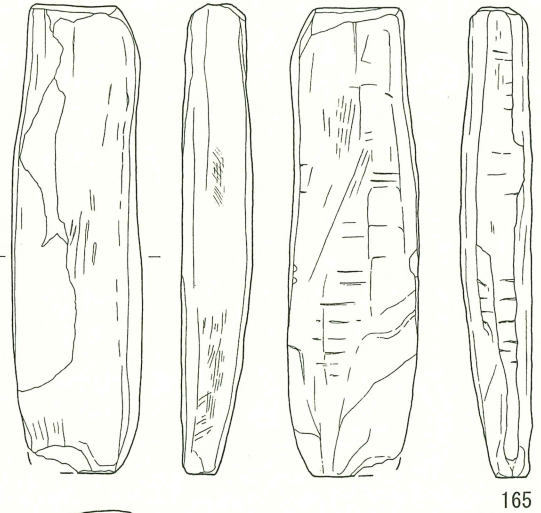
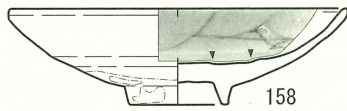
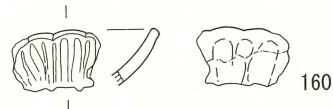
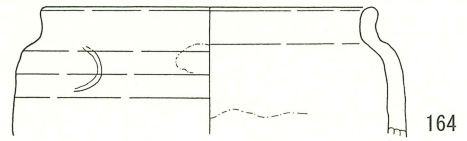
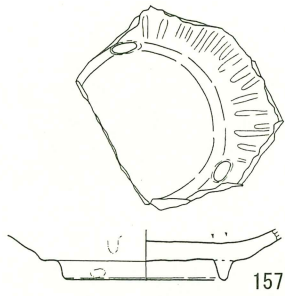
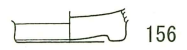
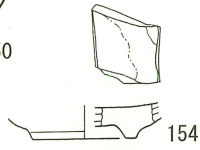
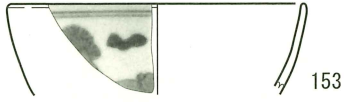
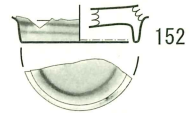
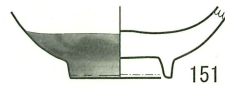
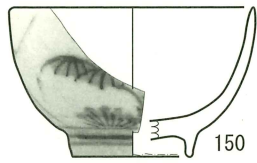
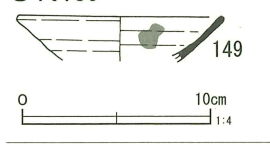


第184图 土坑出土遺物 (5)



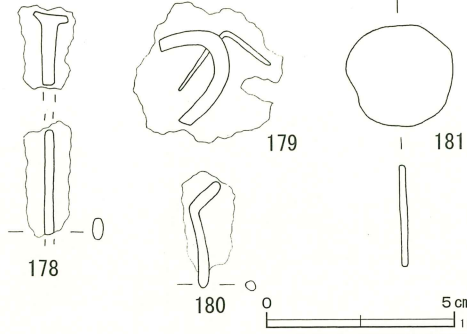
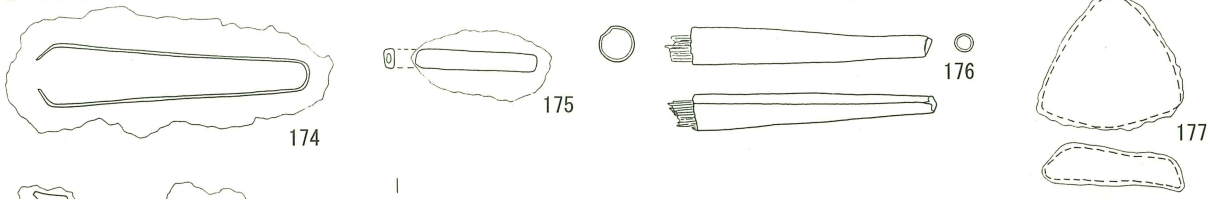
第185図 土壙出土遺物(6)

S K139

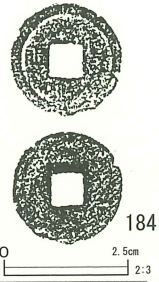
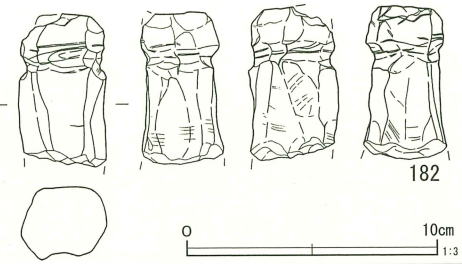


第186图 土坑出土遺物 (7)

S K139



S K147

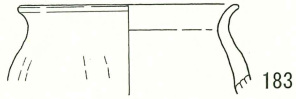


0 5cm 1:2

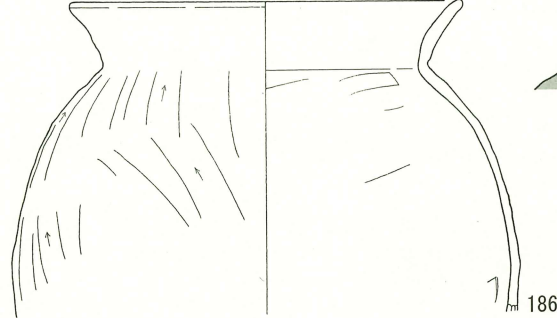
0 10cm 1:3

0 2.5cm 2:3

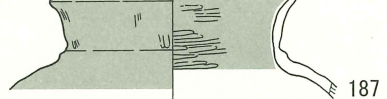
S K148



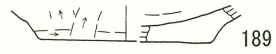
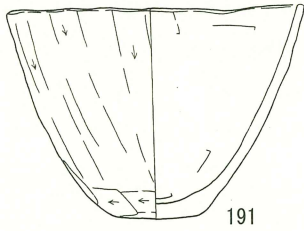
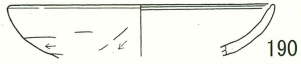
S K210



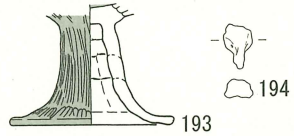
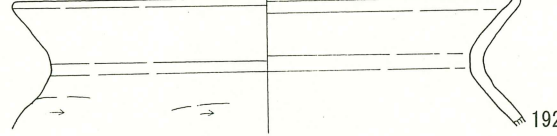
S K214



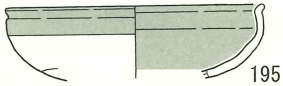
S K217



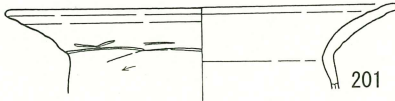
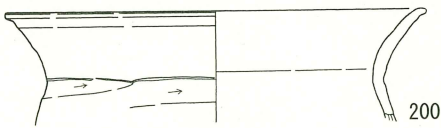
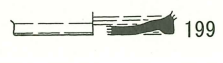
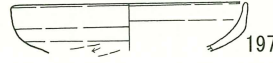
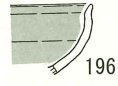
S K219



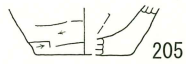
S K227



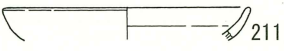
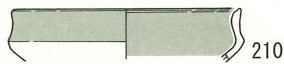
S K228



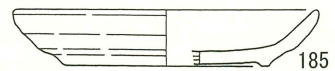
S K229



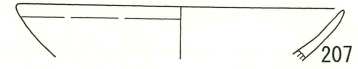
S K234



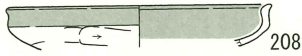
S K151



S K229



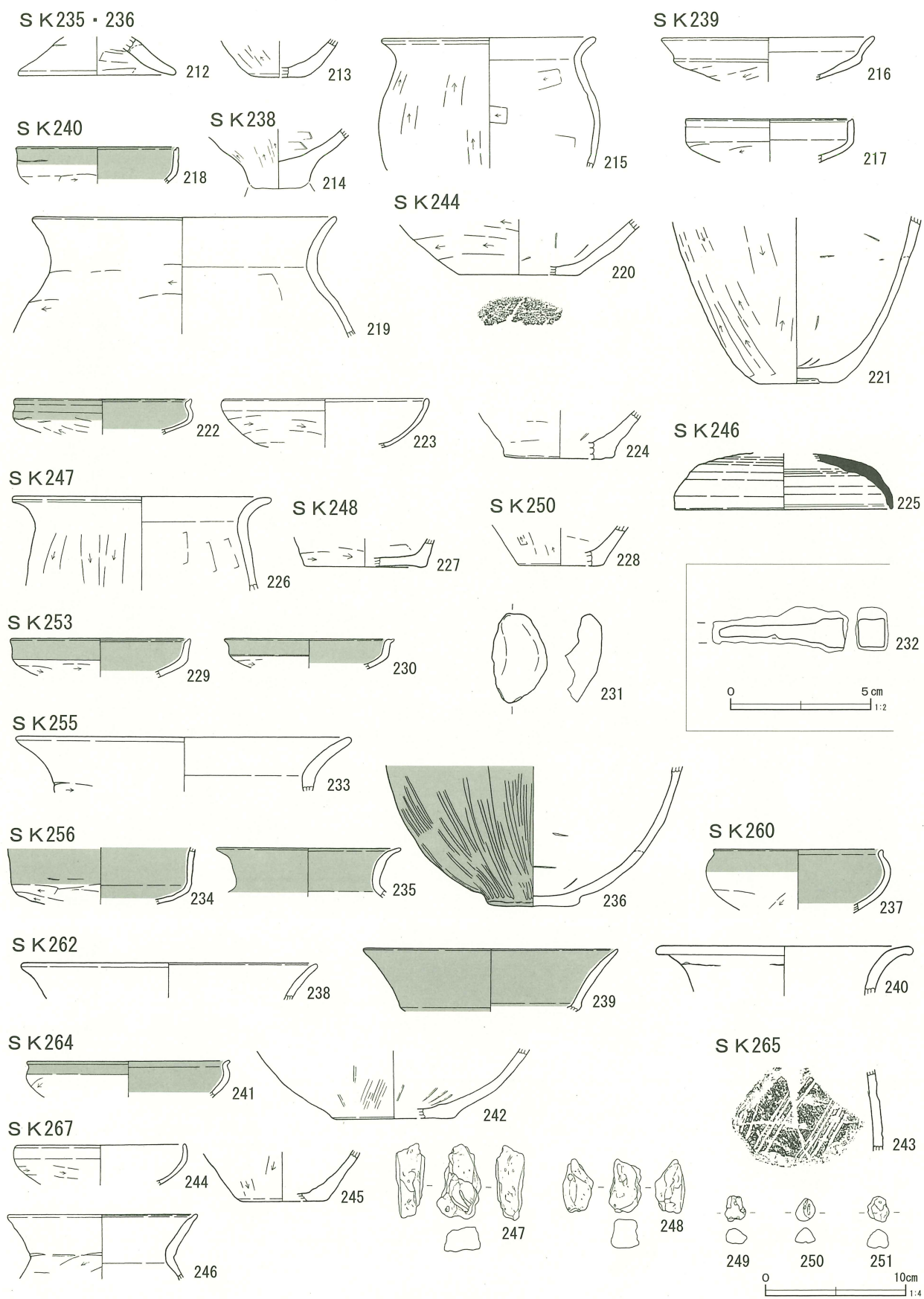
S K233



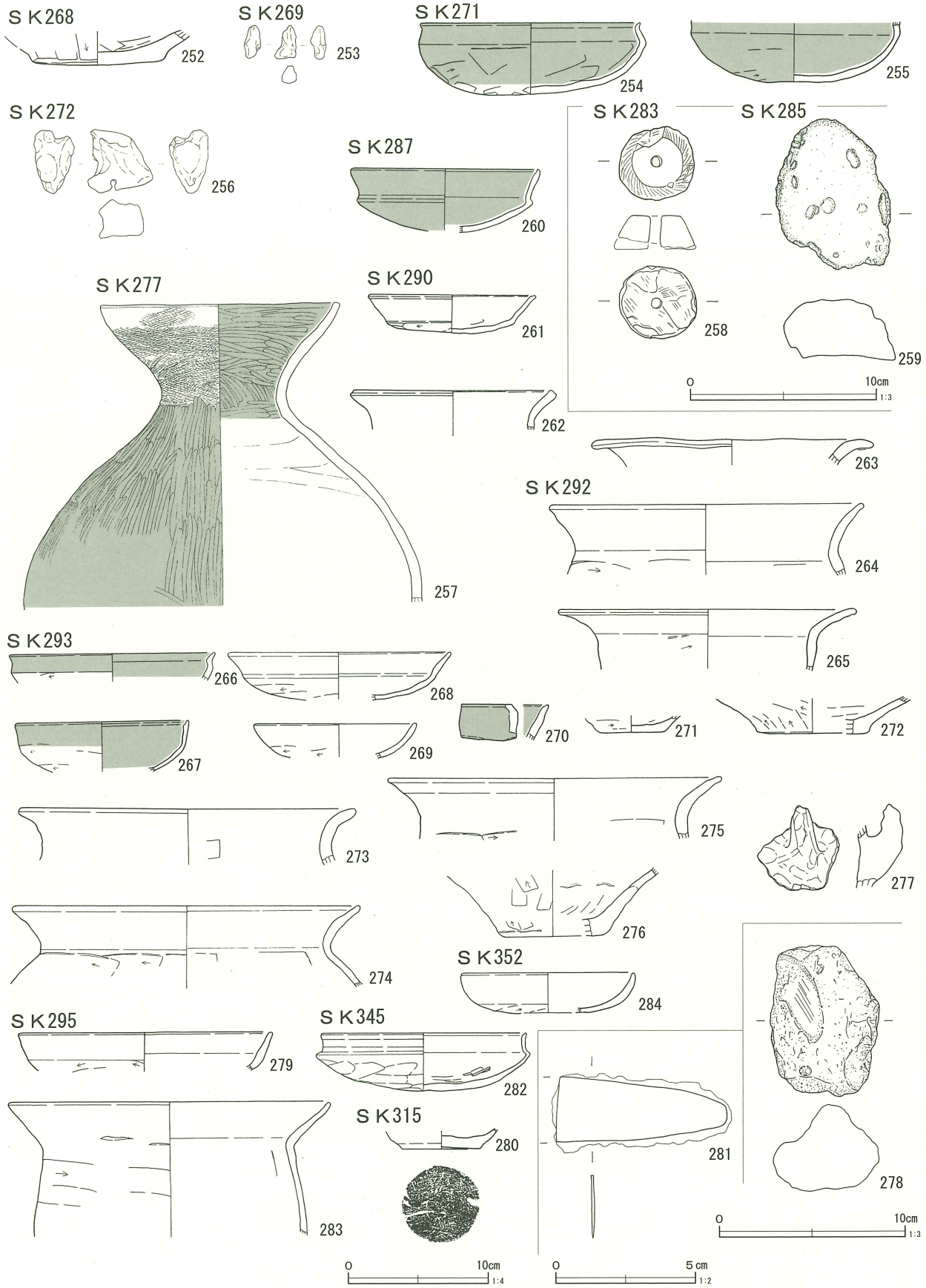
0 10cm 1:4

0 10cm 1:3

第187图 土壙出土遺物 (8)



第188図 土壙出土遺物 (9)



第189図 土壙出土遺物 (10)

第 24 表 土壙出土遺物観察表

番号	遺構	区別	種別	器種	残存率 (%)	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	胎土	焼成	色調	成型技法	備考
1	SK7	C	土師器	壺	30	(14.0)		[3.7]	C D F	普通	にぶい 黄橙		
2	SK11	C	土師器	壺	40	(19.8)		[5.3]	G	良好	にぶい 黄橙		外面赤彩 器面風化
3	SK18	C	土師器	高坏	30	(16.9)		[4.6]	B C F G L	良好	赤褐		内外面赤彩 口縁部内面指頭圧痕あり
4	SK18	C	土師器	坏	15	(15.0)		[3.5]	A D F	良好	にぶい 橙		外面口縁部赤彩
5	SK18	C	土師器	坏	20	(16.4)		[4.7]	D G	良好	にぶい 赤褐		内外面赤彩
6	SK18・ 19	C	土師器	坏	50	(17.8)		5.1	A D F	普通	にぶい 黄橙		内面・外面口縁部赤彩
7	SK18・ 19	C	土師器	坏	80	18.7		4.8	A B D F G	普通	にぶい 橙		内外面赤彩
8	SK18・ 19	C	土師器	壺	60		8.0	[2.1]	A B F	普通	にぶい 橙		内面底部・外面胴～底部に煤付着
9	SK29	C	土師器	坏	25	(13.5)		[3.5]	A B C F G	良好	にぶい 赤褐		内面・外面口縁部赤彩
10	SK31	C	土師器	甗	65		(9.6)	[21.0]	A C D F G H	普通	にぶい 黄橙		内面ヘラ削り・指頭圧痕 外面ヘラ削り
11	SK34	C	土師器	坏	20	(13.6)		[3.8]	A C F G	普通	明赤褐		内面・外面口縁部赤彩 器面風化
12	SK39	C	土師器	鉢	20	(16.0)		[9.8]	A C D F G J K	普通	にぶい 黄橙		器面風化顕著
13	SK41	A	土師器	坏	20	14.2		[3.3]	A C F G	普通	にぶい 赤褐		
14	SK41	A	土師器	坏	20	(11.6)		[2.9]	B C	普通	にぶい 橙		器面風化
15	SK41	A	土師器	坏	25	(12.6)		[3.0]	A G	普通	にぶい 黄橙		
16	SK41	A	土師器	坏	25	(13.5)		[3.7]	A B C G	普通	橙		器面風化顕著
17	SK41	A	土師器	坏	20	(13.2)		[3.8]	A B C	不良	にぶい 褐		器面風化顕著
18	SK41	A	須恵器	蓋	80	(17.8)		3.9	A B F G H	普通	にぶい 黄橙	轆轤	内面轆轤ナデ
19	SK41	A	土師器	甗	10	(23.0)		[6.7]	A B D G	良好	明赤褐		No2
20	SK41	A	土師器	甗	20	(22.0)		[9.0]	A B F G	普通	橙		No1
21	SK68・ 69	C	土師器	坏	25	(10.4)		[3.3]	F G	普通	にぶい 橙		内外面赤彩
22	SK68・ 69	C	土師器	坏	55	(10.8)		4.1	A C D G H	普通	赤褐		内面・外面口縁部赤彩
23	SK68・ 69	C	土師器	坏	60	(11.0)		3.7	A C F G	普通	橙		内面・外面口縁部赤彩
24	SK68・ 69	C	土師器	坏	35	(13.6)		4.8	A C D F G	普通	明赤褐		内面・外面口縁部～胴部にかけて赤彩
25	SK68・ 69	C	土師器	坏	40	(11.4)		[4.2]	D F G H	普通	橙		
26	SK68・ 69	C	土師器	坏	90	12.1		4.3	A B C G	普通	にぶい 赤褐		
27	SK68・ 69	C	土師器	坏	20	(14.2)		[4.3]	A B C F	良好	赤褐		内外面赤彩
28	SK68・ 69	C	貝巢穴 痕泥岩			長さ3.2cm 重さ19.3g	幅2.7cm	厚さ2.2cm			にぶい 橙		4孔 被熱による赤色化弱
29	SK68・ 69	C	貝巢穴 痕泥岩			長さ3.0cm 重さ6.7g	幅2.4cm	厚さ1.7cm			にぶい 橙		9孔 被熱による赤色化やや弱
30	SK60	C	須恵器	坏	35	(12.5)		[4.2]	A H G	良好	灰		焼成特別個体の破片付着
31	SK72	C	土師器	壺	40		(5.8)	[2.8]	A C D F G	普通	にぶい 橙		
32	SK72	C	土師器	甗	15	(22.2)		[3.8]	A B C D F G	良好	橙		器面風化顕著
33	SK72	C	須恵器	蓋	10	(19.4)		[2.6]	A C G H	良好	灰	轆轤	
34	SK72	C	須恵器	高坏又 は坏身	15	(13.4)		[6.0]	A B C G	良好	灰		自然釉付着
35	SK79	C	土師器	甗	40		(6.0)	[5.9]	B C D G I	普通	にぶい 橙		外面被熱のため赤色化 器面風化
36	SK81	C	土師器	坏	20	(18.0)		[2.8]	A B C D F G	普通	橙		
37	SK81	C	土師器	甗	5			[3.5]	A B C D F G	普通	明赤褐		
38	SK81	C	土師器	甗	20	(22.6)		[6.0]	A D G	普通	にぶい 橙		器面風化顕著
39	SK82	C	土師器	壺	25		(7.8)	[2.4]	C D E F	普通	明赤褐		底部木葉痕 被熱のため内外面とも激しく赤色化
40	SK82	C	土師器	坏	20	(11.1)		[3.0]	A C D F G	普通	赤褐		内外面赤彩
41	SK82	C	土師器	坏	15			[2.5]	A B C D F G	普通	橙		内面・外面一部赤彩

番号	遺構	区別	種別	器種	残存率(%)	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	胎土	焼成	色調	成型技法	備考
42	SK82	C	須恵器	壺	25	(17.6)		[20.7]	A B C	良好	灰	轆轤	青海波
43	SK83	C	土師器	甕	20	(18.4)		[21.3]	A B F G	普通	にぶい 橙		器面風化顕著 調整は殆どみえない
44	SK83	C	土師器	甕	25	(18.0)		[9.5]	A B C D F	良好	明赤褐		
45	SK85	C	土師器	坏	15	(12.7)		[2.7]	A C D F	普通	赤		内面・外面一部赤彩
46	SK85	C	土師器	甕か	20	(14.4)		[5.0]	A B D G	普通	灰黄褐		
47	SK85	C	土師器	甕	25	(19.4)		[7.8]	A C D F G	普通	茶褐		器面風化
48	SK85	C	須恵器	坏	20	(13.2)	(6.3)	3.5	A H	良好	灰	轆轤	底部回転糸切り離し
49	SK85	C	須恵器	高坏	90			[6.2]	A C G	良好	黒		四方孔8個 外側からの穿孔 上部は貫通 下部は貫通していない
50	SK85	C	鉄製品	刀子か		長さ4.7cm 重さ4.6g	幅2.3cm	厚さ0.2cm					錆化著しい
51	SK85	C	鉄製品	刀子か		長さ8.9cm 径2.0cm 重さ27.8g	幅2.4cm	厚さ0.3cm					
52	SK87	C	土師器	甕	25		(8.2)	[4.1]	A C D F	普通	にぶい 橙		
53	SK87	C	土師器	壺	20		(6.4)	[2.1]	A B C F	普通	にぶい 褐		器面風化顕著
54	SK87	C	鉄製品	鋤先か		長さ4.6cm	幅2.5cm	厚さ0.6cm	重さ16.5g				
55	SK88	C	土師器	坏	20	(14.8)		[2.8]	A D F G I	普通	明赤褐		器面風化
56	SK88	C	土師器	甕か	35		(8.4)	[3.0]	A B C F G	普通	にぶい 黄橙		
57	SK88	C	土師器	台付甕	30			[8.5]	C F J	普通	明赤褐		外面へラ磨き後ナデ
58	SK88	C	不明 石製品	軽石		長径3.6cm 重さ6.2g	短径(2.5)cm	厚さ[2.2]cm					No4 元は楕円形であったと思われるが上下に折れて いる 中央斜め方向に穿孔しているが貫通していない 浮子の可能性有 多孔質安山岩
59	SK90	C	土師器	甕	45	(20.4)		[24.0]	A B C D F G	普通	橙		No2 器面風化顕著
60	SK90	C	土師器	甕	90	(18.5)	6.6	39.0	A C D F G	良好	にぶい 橙		No1 底部木葉痕
61	SK90	C	土師器	甕	30	(19.8)		[28.1]	A B C D F G	普通	橙		No2
62	SK91	C	土師器	坏	20	(13.6)		[3.0]	A B F	普通	橙		内面・外面口縁部赤彩
63	SK93	C	土師器	坏	50	(10.3)		3.1	A C D F G	普通	にぶい 赤褐		内面・外面口縁部赤彩 器面風化
64	SK93	C	土師器	甕	25		(7.2)	[2.2]	B C D F G	普通	にぶい 黄褐		
65	SK93	C	土師器	甕	10	(23.0)		[8.2]	A B C D F	普通	明赤褐		器面風化
66	SK93	C	土師器	甕	25	(24.2)		[6.6]	A C D F G I	普通	橙		器面風化
67	SK93	C	土師器	壺	75		8.9	[5.0]	A B C D F G	普通	にぶい 橙		
68	SK94	C	土師器	壺	40		(8.6)	[7.0]	B C G	良好	灰		底部木葉痕 内面風化顕著 へラナデとナデか
69	SK96	C	土師器	甕	20	(16.0)		[7.3]	A C D F G I	普通	にぶい 赤褐		器面風化
70	SK96	C	鉄製品	不明		長さ9.9cm 重さ9.9g	幅0.4cm	厚さ0.2cm					
71	SK99	C	須恵器	皿か	30		(6.5)	[1.3]	A D F G	不良	灰	轆轤	内面底部タール状付着物あり 底部回転糸切り離し
72	SK100	C	土師器	坏	40	(12.0)		[3.4]	A C G	普通	にぶい 橙		内面・外面口縁部赤彩
73	SK100	C	土師器	甕	25	(24.0)		[8.7]	A C D F G	良好	にぶい 橙		器面風化
74	SK100	C	土師器	甕	30		(5.4)	[6.1]	A D G	普通	にぶい 褐		
75	SK100	C	貝窠穴 痕泥岩			長さ2.8cm 重さ6.8g	幅2.5cm	厚さ1.8cm			にぶい 黄橙		2孔まで確認できる 被熱による赤色化弱
76	SK101	A	磁器	碗か	5			[1.5]	G	良好	灰白 緻密	轆轤	透明釉 見込み蛇目釉剥ぎ・砂粒付着 削出し高台 肥前系 18C 代か
77	SK101	A	磁器	碗	30		(4.0)	[3.1]	G	良好	灰白 緻密	轆轤	透明釉 高台内銘「大明年製」か 削出し高台 畳付砂粒付着(多) 肥前系 18C 後半
78	SK101	A	陶器	挿鉢	5			[4.5]	A C G	良好	明赤褐 緻密		焼締 卸目12本/条 堺系か 18C 中～後半
79	SK101	A	石製品	砥石		長さ[8.3]cm 重さ52.1g	幅2.6cm	厚さ1.6cm					鉄分・マンガン付着 上下端部以外使用 凝灰岩
80	SK102	A	陶器	片口鉢 か	50		9.2	[5.6]	A F G	良好	灰白	轆轤	灰釉 白化粧土 貫入多 高台内施釉 削出し高台 見込み・高台内砂粒付着 瀬戸・美濃系 18C 後半
81	SK102	A	陶器	香炉	30		(12.0)	[2.9]	C G	良好	灰白	轆轤	鉄釉 三足 瀬戸・美濃系 18C 前半か
82	SK102	A	陶器	挿鉢	5			[3.8]	C D G	良好	黄灰	轆轤	鉄釉 見込みトチ跡 卸目7本/条 備前系 18C 代

番号	遺構	区別	種別	器種	残存率 (%)	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	胎土	焼成	色調	成型技法	備考
83	SK102	A	陶器	播鉢	5			[2.8]	A C G J	普通	にぶい 橙		焼締 在地系か 18C か
84	SK102	A	石製品	砥石		長さ [7.3] cm 重さ 178.9 g	幅 5.8cm	厚さ 2.5cm					炭化物付着 沈線は産目か 使用度低い 凝灰岩
85	SK102	A	石製品	砥石		長さ [11.5] cm 重さ 104.3 g	幅 4.5cm	厚さ 3.5cm					剥離顕著 凝灰岩
86	SK106	A	土師器	甕	10	(23.4)		[3.7]	A C D G	普通	にぶい 橙		器面風化
87	SK108	A	土師器	台付甕	70		(8.2)	[6.1]	A B F	普通	にぶい 橙		外面に煤付着少
88	SK108	A	土師器	台付甕	95		7.7	[5.6]	A B C G	普通	明赤褐		
89	SK108	A	土師器	台付甕	80			[4.0]	A C F	普通	明赤褐		器面風化
90	SK108	A	土師器	台付甕	90			[3.7]	A C E F	普通	にぶい 赤褐		器面風化
91	SK108	A	土師器	台付甕	40			[3.6]	A C D G H	普通	にぶい 橙		器面風化顕著
92	SK108	A	貝巢穴 痕泥岩			長さ 3.9cm 重さ 16.4 g	幅 3.3cm	厚さ 2.0cm			にぶい 橙		4孔か 被熱なしか極弱
93	SK111	A	土師器	坏	10	(11.2)		[2.6]	D G H	良好	にぶい 赤褐		内面・外面口縁部赤彩 外面に黒斑 器面風化
94	SK111	A	土師器	坏	10	(13.3)		[3.5]	A G	普通	にぶい 橙		内面・外面口縁部赤彩
95	SK122	A	土器	焙烙	5			[4.3]	E	普通	にぶい 黄橙		No.2 外面に煤付着
96	SK113	A	軟質 陶器	平瓦	30	長さ [22.3] cm 幅 [16.2] cm	厚さ 2.8cm		D	普通	黒灰		やや砂質 井戸枠に転用
97	SK113	A	軟質 陶器	平瓦	15	長さ [13.2] cm 幅 [8.6] cm	厚さ 3.0cm		A F G	普通	黒灰		やや砂質
98	SK112	A	陶器	碗	90		4.6	[1.4]	G	良好	灰黄	轆轤	内面鉄釉 削出し高台 瀬戸・美濃系 18C 代か 天目碗
99	SK122	A	陶器	碗	20	(11.6)		[5.5]	A	普通	灰白	轆轤	No.1 鉄釉 瀬戸・美濃系 17C 中頃 天目碗
100	SK126	A	陶器	皿	20		(7.1)	[1.4]	A C F	普通	灰白	轆轤	長石釉 見込み鉄絵(蘭竹文) 貼付け高台 瀬戸・美濃系 志野織部 17C 前半
101	SK126	A	陶器	皿	60		5.0	[1.8]	A G	良好	灰黄	轆轤	外面透明釉 内面銅緑釉 削出し高台 見込み蛇目釉剥ぎ 外面煤付着 二次的被熱か 肥前系(内野山) 17C 末~18C 前半
102	SK126	A	磁器	碗	80		4.6	[1.8]	G	良好	灰白 緻密	轆轤	透明釉 呉須 高台内施釉 見込み蛇目釉剥ぎ 削出し高台 畳付高台跡 高台内砂粒付着 肥前系 18C 後半
103	SK126	A	陶器	碗	20	(9.0)		[4.9]	A G	良好	浅黄	轆轤	灰釉 呉須 銅緑釉 花文 京・信楽系 18C 前半
104	SK126	A	磁器	碗	40		(3.6)	[1.5]	G	良好	灰白 緻密	轆轤	透明釉 畳付無釉 高台内一重圏線「大明年製」か 削出し高台 肥前系 18C 代か
105	SK126	A	磁器	碗	20		(3.8)	[1.9]	A G	良好	灰白 緻密	轆轤	透明釉 呉須 草花文か 高台内施釉 削出し高台 畳付砂粒付着 高台内一重圏線「大明年製」か 肥前系 18C 代
106	SK126	A	磁器	碗	30		(4.6)	[2.9]	G	良好	灰白 緻密	轆轤	透明釉 呉須 高台内施釉 草花文 削出し高台 畳付砂粒付着 二次的被熱 肥前系 18C 後半
107	SK126	A	磁器	付皿	15	(15.0)	(7.0)	3.0	G	良好	灰白 緻密	轆轤	灰釉 見込み五弁花文 蛇目釉剥ぎ 外面草花文か 削出し高台 畳付砂粒多量付着 肥前系 18C 後半
108	SK126	A	磁器	碗	90		4.0	[2.2]	G	良好	灰白 緻密	轆轤	透明釉 呉須 高台内施釉 草花文 高台内一重圏 線「大明年製」か 削出し高台 畳付砂粒付着多 肥前系 18C 前~中葉
109	SK126	A	陶器	小坏	70		4.0	[2.2]	F A G	良好	灰白	轆轤	鉄釉 削出し高台 瀬戸・美濃系 17C 後半
110	SK126	A	磁器	小碗か	80		3.2	[1.8]	G	良好	灰白 緻密	轆轤	透明釉 呉須 削出し高台 高台内砂粒付着 肥前系 18C 代か
111	SK126	A	磁器	瓶か	25		(9.2)	[4.3]	G	良好	灰白 緻密	轆轤	外面透明釉 呉須 高台内施釉 削出し高台 畳付釉付着 肥前系 18C 代
112	SK126	A	陶器	皿	10		(14.4)	[4.6]	A G	良好	にぶい 赤褐	轆轤	外面鉄釉か 内面透明釉 白化粧土 畳付高台内鉄漿 削出し高台 積焼跡 見込みトチ跡 肥前系(唐津) 17C 末~18C 前半 三島手
113	SK126	A	陶器	播鉢	5			[6.0]	A F G	良好	灰白	轆轤	鉄釉 瀬戸・美濃系 18C 中頃
114	SK126	A	陶器	播鉢	5			[4.1]	A G	良好	にぶい 黄橙	轆轤	鉄釉 瀬戸・美濃系 18C 代か
115	SK126	A	陶器	播鉢	30	(34.0)	(15.0)	12.6	A C G	良好	にぶい 黄橙	轆轤	No.2 焼締 内面トチ跡3 卸目8本/条 見込み・ 見込み周辺卸目磨耗若干 備前系 18C 前半か
116	SK126	A	石製品	砥石		長さ [5.4] cm 重さ 40.8 g	幅 3.7cm	厚さ 1.6cm					2面使用 他は欠口 凝灰岩
117	SK126	A	石製品	砥石		長さ 6.6cm 重さ 36.9 g	幅 2.0cm	厚さ 1.7cm					全面使用 凝灰岩
118	SK126	A	土器	かわらけ	20	(10.8)	(5.5)	2.1	A B F	普通	橙	轆轤	底部回転系切り離し
119	SK126	A	土器	かわらけ	20	(11.6)		[1.9]	B C F	普通	橙	轆轤	
120	SK126	A	青銅 製品	銭		2.5cm×2.5cm×0.1cm		重さ 1.8 g					No.1 寛永通寶 銹化著しい
121	SK126	A	鉄製品	不明		長さ [7.9] cm 重さ 178.5 g	幅 [6.7] cm	厚さ [4.2] cm					銹化著しく 器形・器種不明

番号	遺構	区別	種別	器種	残存率 (%)	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	胎土	焼成	色調	成型技法	備考
122	SK126	A	鉄製品	釘か		長さ [4.6] cm 重さ 3.9 g		幅 0.4 cm	厚さ [0.4] cm				錆化著しい 両端部欠損
123	SK126	A	石製品	石臼		長さ [17.0] cm		幅 [7.8] cm	厚さ 9.7 cm				表面かなり丁寧に磨かれている 溝は細く使用により磨耗 石質安山岩
124	SK132	A	陶器	皿か	10		(6.8)	[1.0]	A G	良好	灰白	轆轤	長石釉 気泡あり 蘭竹文 削出し高台か 底部回転糸切り離し 瀬戸・美濃系 志野 16C 末～17C 初頭
125	SK132	A	陶器	碗	20	(5.4)	(3.7)	4.7	F G	良好	灰白	轆轤	灰釉 (内面口縁部付近のみ) 貫入多 貼付け高台か 瀬戸・美濃系 18C 後～19C 中葉
126	SK132	A	磁器	碗	10	(9.8)		[4.6]	A G	良好	灰白 緻密	轆轤	透明釉 呉須 草花文 肥前系 18C 前半
127	SK133	A	陶器	碗	25		(4.2)	[2.2]	A F G	普通	灰白	轆轤	灰釉 貫入多 貼付け高台 瀬戸・美濃系 18C 代か
128	SK133	A	陶器	皿	40		(7.7)	[1.2]	A G	良好	灰白	轆轤	長石釉 貫入多 高台内施釉 削出し高台 見込み・高台内円錐ビン跡 瀬戸・美濃系 志野 16C 末～17C 初頭
129	SK133	A	陶器	皿	5		(8.4)	[1.2]	G	普通	灰白	轆轤	長石釉 貫入・気泡多 畳付施釉 二重線縁・蘭竹文 貼付け高台 瀬戸・美濃系 志野 16C 末～17C 初頭
130	SK133	A	陶器	皿	15		(8.5)	[0.9]	F G	良好	灰白	轆轤	長石釉 鉄絵 畳付施釉 内面蘭竹文 削出し高台 高台内円錐ビン跡 底部回転糸切り離し 瀬戸・美濃系 志野 16C 末～17C 初頭
131	SK133	A	石製品	砥石		長さ 5.3 cm 重さ 33.9 g		幅 2.9 cm	厚さ 1.1 cm				上下端部以外の4面使用 凝灰岩
132	SK133	A	石製品	砥石		長さ [7.4] cm 重さ 68.2 g		幅 2.6 cm	厚さ 2.2 cm				上下端部以外の4面使用 凝灰岩
133	SK135	A	陶器	碗	40		4.0	[2.2]	A G	良好	灰白	轆轤	灰釉 貼付け高台 高台内トチ跡 瀬戸・美濃系 18C 代か
134	SK135	A	陶器	香炉	15		(9.0)	[2.0]	A G	良好	淡黄	轆轤	No3 三足 内面鉄釉 見込みトチ跡 瀬戸・美濃系 18C 前半か
135	SK135	A	陶器	香炉か	75		5.4	[2.4]	A F G	良好	灰白	轆轤	灰釉 貫入多 貼付け高台 見込み輪トチ跡 畳付砂粒付着 瀬戸・美濃系 18C 代か
136	SK135	A	陶器	播鉢	5			[2.6]	C G	普通	灰黄	轆轤か	鉄釉 瀬戸・美濃系 18C 前半か
137	SK135	A	陶器	播鉢	5			[3.7]	A F J	良好	にぶい 橙	轆轤	内面鉄釉 卸目7本/条 丹波系か 18C
138	SK135	A	陶器	瓶	30	(4.4)		[1.9]	A F G	良好	灰黄	轆轤	No4 徳利 鉄釉 瀬戸・美濃系 18C 後～19C 中葉
139	SK135	A	陶器	瓶	80	(2.6)		[12.6]	A	良好	灰 緻密	轆轤	雁首 内外面鉄釉掛け分け・白化粧 胴部白刷毛目 肥前系か 17C 末～18C 後葉
140	SK135	A	土器	焙烙	80	39.5	36.0	5.0	A B D H	普通	灰		側面に一對の孔あり 補修孔と思われる 孔径0.2～0.3cm
141	SK135	A	土器	焙烙	5			[5.0]	A B C F	普通	褐灰		
142	SK135	A	土器	焙烙	5			[5.4]	A B	普通	黄灰		
143	SK135	A	土器	焙烙か	5			[0.5]	A F G	普通	にぶい 黄橙		刻印あり
144	SK135	A	鉄製品	鉄鏝か		長さ [2.7] cm 重さ 10.3 g		幅 2.0 cm	厚さ 0.6 cm				錆化著しい
145	SK135	A	鉄製品	不明品		長さ 3.3 cm 重さ 11.8 g		幅 2.5 cm	厚さ 0.3 cm				錆化著しい
146	SK135	A	青銅製品	煙管 吸口		長さ [4.2] cm 重さ 4.1 g		幅 1.2 cm	径 1.0 cm				緑錆をふくものの遺存状態比較的良好
147	SK135	A	鉄製品	頭巻釘		長さ [5.0] cm 厚さ 0.5 cm 重さ 11.5 g		頭幅 1.5 cm	幅 0.6 cm				錆化著しい 下半部欠損
148	SK135	A	鉄製品	釘		長さ 6.1 cm 重さ 6.2 g		幅 0.4 cm	厚さ 0.4 cm				錆化著しい 釣り下げ用具か
149	SK139	A	須恵器	坏	10	(10.8)		[2.4]	B D G	普通	灰黄褐	轆轤	No15 内面漆付着か
150	SK139	A	磁器	碗	20	(9.6)	(4.8)	5.9	G	良好	灰白 緻密	轆轤	透明釉 呉須 高台内施釉 草花文 削出し高台 肥前系 18C 前半
151	SK139	A	磁器	碗	80		4.0	[2.8]	A G	良好	灰白 緻密	轆轤	透明釉 削出し高台 畳付砂粒付着 二次的被熱か 肥前系 18C 後半
152	SK139	A	磁器	碗	35		(4.7)	[1.5]	G	良好	灰白 緻密	轆轤	透明釉 呉須 高台内施釉 見込み釉剥ぎ 削出し高台 見込み砂粒付着 肥前系 18C 中～後半
153	SK139	A	磁器	碗	15	(11.6)		[3.5]	G	良好	灰白 緻密	轆轤	透明釉 呉須 雲・松か 肥前系 18C 代
154	SK139	A	陶器	碗	20		(4.2)	[1.4]	A	普通	灰	轆轤	No32 灰釉・鉄釉掛け分け 削出し高台 瀬戸・美濃系 18C 後葉
155	SK139	A	陶器	碗	80		5.0	[2.5]	A F	良好	灰白	轆轤	No45 灰釉 高台内施釉 削出し高台 瀬戸・美濃系 18C 代
156	SK139	A	陶器	碗	80		4.4	[1.2]	A G	良好	灰黄	轆轤	No2 外面鉄釉 削出し高台 瀬戸・美濃系 18C 代か
157	SK139	A	陶器	皿 (菊皿)	60		6.6	[2.0]	G	普通	灰黄	轆轤 型打か	灰釉外面は一部のみ 細貫入多 貼付け高台 見込み円錐ビン跡 畳付トチ跡 瀬戸・美濃系 17C 前半
158	SK139	A	磁器	皿	55	(13.3)	4.0	3.6	G	良好	灰白 緻密	轆轤	No7・37・55 灰釉 呉須 内面松葉文 削出し高台 見込み蛇目釉剥ぎ内に重積跡(砂粒) 畳付～高台内砂粒付着 肥前系 17C 後半
159	SK139	A	陶器	皿	10	(11.0)		[1.7]	A G	普通	浅黄	轆轤	内面鉄釉 瀬戸・美濃系 19C か
160	SK139	A	磁器	菊皿	5			[2.3]	G	良好		轆轤 型打	灰釉 貫入多 丸ノミ削ぎか 瀬戸・美濃系 17C 中～後葉

番号	遺構	区別	種別	器種	残存率 (%)	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	胎土	焼成	色調	成型技法	備考
161	SK139	A	陶器	播鉢	5			[4.5]	A G	良好		輪積か	鉄釉 京・信楽系か 18C 代
162	SK139	A	陶器	播鉢	5			[5.8]	A C F	普通	灰白	轆轤	No61 鉄釉 瀬戸・美濃系
163	SK139	A	陶器	播鉢	5			[4.7]	A C	良好	黄灰	輪積か	焼締 丹波系か 卸目の磨減若干
164	SK139	A	陶器	甕	5	(13.4)		[5.0]	A G	良好	灰黄	轆轤	No39 外面柿釉に漆黒釉流しか 肩部に目跡 口唇部無釉 重積跡か 瀬戸・美濃系 19C
165	SK139	A	石製品	砥石		長さ18.6cm 幅5.1cm 厚さ2.6cm 重さ342.1g							No18 炭化物多量に付着 全面使用 砂岩
166	SK139	A	青銅製品	銭	完形	2.4cm×2.4cm×0.1cm 重さ2.7g							寛永通寶 錆化著しい
167	SK139	A	青銅製品	銭	ほぼ完形	2.4cm×2.4cm×0.1cm 重さ2.0g							寛永通寶 錆化著しい
168	SK139	A	鉄製品	鏝か		長さ [1.3] cm 幅 [3.8] cm 厚さ0.5cm 重さ15.0g							錆化著しい
169	SK139	A	鉄製品	鎌か		長さ [12.3] cm 幅1.7～2.3cm 厚さ0.4cm 重さ101.5g							No44 錆化著しい
170	SK139	A	鉄製品	釣り金具か		長さ [13.2] cm 径0.3×0.2cm 重さ24.3g							No64
171	SK139	A	鉄製品	吊り下げ金具		長さ3.7cm 幅 [2.3] cm 厚さ [0.4] cm 重さ12.1g							錆化著しく形状不明
172	SK139	A	鉄製品	不明		径2.9cm 厚さ0.2cm 重さ44.7g							No13 錆化著しい
173	SK139	A	鉄製品	和釘か		長さ7.0cm 幅0.4cm 厚さ0.3cm 重さ31.0g							No63 錆化著しい
174	SK139	A	鉄製品	毛抜		長さ7.3cm 幅0.7～1.6cm 厚さ0.1cm 重さ32.9g							錆化著しい
175	SK139	A	鉄製品	釘か		長さ [3.2] cm 径0.4cm 重さ7.6g							錆化著しい
176	SK139	A	青銅製品	煙管吸口		長さ [6.4] cm 径0.5～1.0cm 重さ4.5g							緑錆 竹質を残す
177	SK139	A	鉄製品	不明		3.7cm×3.9cm×0.9cm 重さ19.1g							No70 錆化著しく小礫が多量に付着
178	SK139	A	鉄製品	頭巻釘		長さ [4.6] cm 頭幅0.9cm 幅0.3～0.5cm 重さ9.6g							端部欠損 錆化著しい
179	SK139	A	鉄製品	不明		重さ17.8g							2点か 錆化著しい
180	SK139	A	鉄製品	不明		長さ2.8cm 幅0.3cm 重さ5.5g							錆化著しい
181	SK139	A	青銅製品	銅貨か		2.8cm×2.8cm×0.2cm 重さ11.7g							No43
182	SK147	A	石製品	砥石		長さ [6.0] cm 幅3.4cm 厚さ2.7cm 重さ87.7g							側面を全面使用 (使用度低い) 凝灰岩
183	SK148	A	青銅製品	銭	95	2.3cm×2.3cm×0.1cm 重さ2.0g							寛永通寶か 錆化著しい 表裏面とも摩滅著しい
184	SK148	A	土師器	甕	15	(11.6)		[4.8]	A C D G	普通	にぶい 黄橙		器面風化
185	SK151	A	陶器	皿	10	(12.0)	(8.0)	2.2	G	良好	灰白	轆轤	旧 E-17G P6 長石釉 貫入多 高台内一部施釉 削出し高台 見込み円錐ピン跡 灯明皿に転用か 瀬戸・美濃系 志野 16C 末～17C 初頭
186	SK210	C	土師器	甕	75	(20.6)		[16.6]	A B C D F G	普通	にぶい 橙		
187	SK214	C	土師器	壺	20	(13.0)		[5.4]	A F G K	普通	橙		内外面赤彩 器面風化顕著
188	SK214	C	土師器	壺	25		(7.0)	[2.5]	A C F	普通	褐灰		
189	SK214	C	土師器	甕	20		(9.0)	[1.9]	A C	普通	明赤褐		
190	SK217	C	土師器	坏	15	(14.0)		[2.8]	A D G H	普通	橙		器面風化
191	SK217	C	土師器	鉢	60		5.0	11.1	A C D F G	普通	にぶい 橙		割れた甕の下部を鉢に転用したと推定される 外面煤付着
192	SK219	C	土師器	甕	25	(26.5)		[6.9]	C D F G H	良好	にぶい 橙		器面磨滅 調整は殆どみえない
193	SK219	C	土師器	高坏	80		(8.6)	[6.3]	A G H	良好	にぶい 赤褐		脚台部内面赤彩 指押え
194	SK219	C	貝裏穴 痕泥岩			長さ2.3cm 幅1.5cm 厚さ1.0cm 重さ1.5g					にぶい 橙		1孔 被熱により赤色化
195	SK227	C	土師器	坏	20	(13.7)		[3.9]	A F G	良好	にぶい 赤褐		内面・外面口縁部赤彩
196	SK227	C	土師器	坏	5			[3.8]	A C G	普通	にぶい 橙		内面・外面口縁部赤彩
197	SK228	C	土師器	坏	20	(12.6)		[2.7]	A G	普通	にぶい 橙		器面風化顕著
198	SK228	C	土師器	坏	10	(12.1)		[2.1]	A B F G I	普通	橙		器面風化顕著
199	SK228	C	須恵器	高台付 坏	10		(8.5)	[1.1]	A G H	普通	灰	轆轤	
200	SK228	C	土師器	甕	40	(22.0)		[5.9]	A B D G	良好	にぶい 褐		
201	SK228	C	土師器	甕	10	(20.6)		[4.4]	A B D G H	良好	にぶい 橙		

番号	遺構	区別	種別	器種	残存率(%)	口径(cm)	底径(cm)	器高(cm)	胎土	焼成	色調	成型技法	備考
202	SK228	C	須恵器	蓋	20	(16.0)		[2.5]	A C E H	普通	黄灰	轆轤	
203	SK228	C	須恵器	蓋	10	(16.0)		[2.0]	A C G H	良好	灰	轆轤	
204	SK229	C	須恵器	坏	10		(9.0)	[1.2]	A E	普通	灰	轆轤	底部回転ヘラ削り
205	SK229	C	土師器	甕	25		(5.1)	[2.6]	A F G	普通	赤褐		
206	SK229	C	須恵器	蓋	5			[1.2]	A C F G	不良	灰	轆轤	
207	SK229	C	青磁	皿	10	(13.0)		[2.1]	G	良好	灰白	轆轤	中国産か 17C か
208	SK233	C	土師器	坏	5	(14.0)		[2.3]	A C F G	普通	橙		内面・外面口縁部赤彩
209	SK233	C	土師器	甕	25		(5.0)	[1.1]	A C D G	普通	明褐		器面風化顕著 底部木葉痕
210	SK234	C	土師器	坏	10	(12.0)		[2.8]	A B C F G	普通	橙		内面・外面口縁部赤彩
211	SK234	C	土師器	坏	10	(13.0)		[1.8]	A C D F	普通	にぶい黄橙		
212	SK235・236	C	土師器	高坏	20		(11.1)	[2.8]	A B C D F K	良好	明赤褐		
213	SK235・236	C	土師器	甕	15		(4.4)	[2.7]	A B D F G	普通	橙		
214	SK238	C	土師器	台付甕	90			[4.3]	A B C D F J	普通	にぶい黄橙		内面炭化物微量付着
215	SK238	C	土師器	甕	20	(15.0)		[9.4]	A C E F J	普通	明赤褐		器面風化顕著 被熱のため内外面とも赤色化
216	SK239	C	土師器	坏	15	(15.0)		[3.1]	B C D F	普通	にぶい橙		器面風化顕著
217	SK239	C	土師器	坏	15	(12.0)		[3.1]	A B F G	普通	赤褐		底部外面黒斑
218	SK240	C	土師器	坏	25	(11.4)		[2.6]	A C D F G	普通	橙		内面・外面口縁部赤彩
219	SK240	C	土師器	甕	20	(25.0)		[8.6]	A B C G H	普通	橙		
220	SK244	C	土師器	甕	20		(8.4)	[4.0]	B C D E F	普通	明赤褐		底部木葉痕
221	SK244	C	土師器	甕	35		(5.6)	[11.8]	B C D F	普通	橙		
222	SK244	C	土師器	坏	10	(13.4)		[2.5]	A C D F G	普通	橙		内面・外面口縁部赤彩
223	SK244	C	土師器	坏	15	(14.5)		[3.4]	A B C D G	普通	にぶい橙		
224	SK244	C	土師器	壺	20		(8.0)	[3.3]	A C F G J	普通	にぶい黄橙		器面風化顕著
225	SK246	C	須恵器	蓋	40	(15.4)		[4.0]	A G	良好	灰	轆轤	No1
226	SK247	C	土師器	甕	20	(18.3)		[6.7]	A C F G	普通	にぶい橙		
227	SK248	C	土師器	甕	30		(8.6)	[2.0]	A B C D F	普通	褐灰		
228	SK250	C	土師器	甕	30		(6.0)	[2.8]	A C F J	普通	明赤褐		
229	SK253	C	土師器	坏	20	(12.5)		[2.7]	A C F	普通	橙		内面・外面口縁部赤彩 器面風化
230	SK253	C	土師器	坏	5	(12.0)		[2.1]	A F J	普通	橙		内面・外面口縁部赤彩
231	SK253	C	土師器	甕	65	長さ6.3cm 厚さ2.5cm	幅3.9cm		A F	普通	褐灰		把手部分
232	SK253	C	鉄製品	刀子か		長さ[4.9]cm 厚さ1.2cm	幅1.5cm 重さ7.1g						錆化著しい
233	SK255	C	土師器	甕	15	(23.6)		[3.8]	A B C D F I	普通	明赤褐		
234	SK256	C	土師器	坏	40			[4.1]	A D G	普通	にぶい赤褐		内面・外面口縁部赤彩
235	SK256	C	土師器	壺	15	(13.1)		[3.6]	A B D F G	普通	明赤褐		内外面赤彩
236	SK256	C	土師器	壺	35		6.6	[10.0]	A B C D F G	普通	褐		外面赤彩 器面風化顕著
237	SK260	C	土師器	坏	10	(12.0)		[4.5]	A F G	普通	赤褐		内面・外面口縁部赤彩 外面剥離激しい
238	SK262	C	土師器	甕	5	(20.8)		[2.5]	A G	普通	橙		器面風化
239	SK262	C	土師器	高坏	30	(18.8)		[4.4]	A B C F H	普通	橙		内外面赤彩ごく僅かに残る 器面風化顕著
240	SK262	C	土師器	甕	10	(18.2)		[3.4]	A B F G	普通	明赤褐		器面風化顕著
241	SK264	C	土師器	坏	5	(14.2)		[2.6]	A C D F G	普通	にぶい橙		内面・外面口縁部赤彩 器面風化
242	SK264	C	土師器	壺	30		(8.6)	[4.9]	B C F	普通	にぶい橙		器面風化
243	SK265	C	弥生土器か	鉢か	5			[5.8]	B C G	普通	にぶい赤褐		

番号	遺構	区別	種別	器種	残存率 (%)	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	胎土	焼成	色調	成型技法	備考
244	SK267	C	土師器	坏	30	(12.0)		[2.9]	A B E G	普通	明赤褐		器面風化顕著
245	SK267	C	土師器	甕	20		(6.0)	[3.5]	A B C F G	普通	灰黄褐		
246	SK267	C	土師器	甕	25	(13.4)		[4.6]	A B F G I	普通	にぶい 橙		器面風化顕著
247	SK267	C	貝巢穴 痕泥岩			長さ5.3cm 重さ18.2g	幅2.4cm	厚さ1.6cm			浅黄橙		3孔 被熱による赤色化弱 (又はナシ)
248	SK267	C	貝巢穴 痕泥岩			長さ3.8cm 重さ11.9g	幅2.2cm	厚さ2.0cm			浅黄橙		2孔 被熱による赤色化弱 (又はナシ)
249	SK267	C	貝巢穴 痕泥岩			長さ1.8cm 重さ1.4g	幅1.5cm	厚さ1.1cm			橙		2孔 被熱による赤色化弱
250	SK267	C	貝巢穴 痕泥岩			長さ1.6cm 重さ1.2g	幅1.4cm	厚さ1.1cm			橙		2孔 被熱による赤色化弱
251	SK267	C	貝巢穴 痕泥岩			長さ1.8cm 重さ1.7g	幅1.5cm	厚さ1.4cm			橙		3孔 被熱による赤色化ナシか
252	SK268	C	土師器	甕	90		9.3	[2.5]	A C F G	普通	黒褐		
253	SK269	C	貝巢穴 痕泥岩			長さ2.4cm 重さ1.7g	幅1.5cm	厚さ1.2cm			乳白		1孔 被熱により僅かに赤色化
254	SK271	C	土師器	坏	95	15.6		5.1	A D G	良好	赤		No1 内面・外面口縁部～胴部赤彩 下部黒斑 赤彩があったとしても見えない
255	SK271	C	土師器	坏	85			[4.2]	A C G	良好	にぶい 赤褐		No2 内外面赤彩 外面は風化顕著 調整痕が殆ど みえない
256	SK272	C	貝巢穴 痕泥岩			長さ4.5cm 重さ27.5g	幅2.7cm	厚さ2.5cm			にぶい 橙		3孔 被熱による赤色化顕著
257	SK277	C	土師器	壺	80	(17.2)		[21.5]	A E F G	普通	にぶい 黄橙		No1 赤彩
258	SK283	C	石製品	紡錘車		上部2.8cm 孔径0.5cm	下部4.1cm 重さ36.9g	厚さ1.7cm			灰白		No1 側面に細かな擦痕多数 滑石製
259	SK285	C	不明 石製品	軽石		長さ8.1cm 重さ78.6g	幅6.1cm	厚さ2.9cm					No1 浮子か 多孔質安山岩
260	SK287	C	土師器	坏	25	(13.4)		[4.5]	A B D F G	普通	橙		赤彩 器面風化 調整が殆どみえない
261	SK290	C	土師器	坏	95	11.9		3.7	A C F G J	普通	灰褐		No5 器面風化
262	SK290	C	土師器	甕	10	(14.6)		[2.9]	A C F J	普通	橙		器面風化顕著
263	SK290	C	土師器	甕	15	(20.0)		[1.9]	A B C F	普通	明赤褐		No1
264	SK292	C	土師器	甕	15	(22.3)		[5.1]	A B C D F G I	普通	橙		No3
265	SK292	C	土師器	甕	25	(21.2)		[4.3]	A B D F G	良好	にぶい 橙		No3
266	SK293	C	土師器	坏	10	(14.4)		[2.0]	A C D F G	普通	橙		内面・外面口縁部赤彩
267	SK293	C	土師器	坏	20	(12.2)		[3.5]	A B C D F G	普通	にぶい 橙		内面・外面口縁部赤彩
268	SK293	C	土師器	坏	10	(15.8)		[3.4]	A C D F G	良好	赤褐		
269	SK293	C	土師器	坏	25	(11.0)		[2.5]	B C D E F	普通	明赤褐		器面風化顕著
270	SK293	C	土師器	坏	15			[2.6]	A C D F G	普通	赤褐		内外面赤彩 器面風化顕著
271	SK293	C	土師器	甕	60		4.8	[1.2]	A B C D F G	普通	にぶい 褐		
272	SK293	C	土師器	甕	15		(8.0)	[2.6]	A B C D F G	普通	橙		
273	SK293	C	土師器	甕	10	(24.2)		[4.1]	A C D F G	普通	浅黄橙		No3 器面風化顕著
274	SK293	C	土師器	壺	40	(24.6)		[6.0]	A B C D G H	普通	橙		No2 器面風化顕著
275	SK293	C	土師器	甕	15	(23.8)		[4.3]	B C D F I	普通	明赤褐		
276	SK293	C	土師器	壺	30		(8.0)	[4.7]	C F G	良好	にぶい 褐		
277	SK293	C	土師器	甕	85	長さ5.8cm 厚さ3.2cm	幅5.8cm		A C F G	普通	にぶい 黄橙		把手部分
278	SK293	C	石製品	軽石		長さ8.0cm 重さ66.1g	幅5.8cm	厚さ4.5cm			暗灰黄		浮子か
279	SK295	C	土師器	碗又は 坏	10	(18.8)		[2.8]	C F G H	普通	明赤褐		器面風化
280	SK315	A	土器	かわらけ	80		5.6	[1.4]	D G H	普通	にぶい 黄橙	轆轤	旧 E-17G P193 底部回転糸切り離し
281	SK315	A	鉄製品	刀子か		長さ [6.4] cm	幅2.8cm	厚さ0.1cm	重さ22.7g				旧 SK149 錆化著しい
282	SK345	C	土師器	坏	90	14.7		4.2	A C D F G	良好	にぶい 褐		旧 SX21 No4
283	SK345	C	土師器	甕	60	23.0		[9.6]	A B D F G I	不良	橙		旧 SX21 No3 器面風化顕著
284	SK352	C	土師器	坏	25	(12.4)		[2.9]	A B F G	普通	橙		器面風化顕著

8. 井戸跡

検出された井戸跡は90基である。内訳はA区が74基、C区が16基で、A区が圧倒的に多い。

第2号井戸跡 (第191図)

I-9グリッドに位置する。重複関係はない。遺物は出土しなかった。周辺遺構との関連から、6世紀第2四半期と推定される。

第3号井戸跡 (第191図)

J-9グリッドに位置する。重複関係はない。遺物は出土しなかった。周辺遺構との関連から、6世紀第2四半期と推定される。

第4号井戸跡 (第191図)

J-8グリッドに位置する。第60号土壌を切っていると判断した。井戸の深度に比べ、平面規模が小さいタイプである。

遺物は出土しなかった。

第5号井戸跡 (第191・203図)

M-6グリッドに位置する。第4号方形周溝墓より新しい。

遺物は、須恵器の長頸壺1点(1:8世紀第1四半期)が出土した。

第6号井戸跡 (第191図)

N-5グリッドに位置する。第14号住居跡・第349号土壌を切っていると判断した。井戸の深度に比べ、平面規模が小さいタイプである。

遺物は出土しなかった。

第7号井戸跡 (第191図)

O-4グリッドに位置する。第6号方形周溝墓を切っている。危険防止のため、完掘に至らなかった。井戸の深度に比べ、平面規模が小さいタイプである。

遺物は出土しなかった。

第8号井戸跡 (第191図)

M-5グリッドに位置する。第14号住居跡・第281号土壌を切っていると判断した。

遺物は出土しなかった。

第9号井戸跡 (第191図)

M-5グリッドに位置する。重複関係はない。井戸の深度に比べ、平面規模が小さいタイプである。

遺物は出土しなかった。

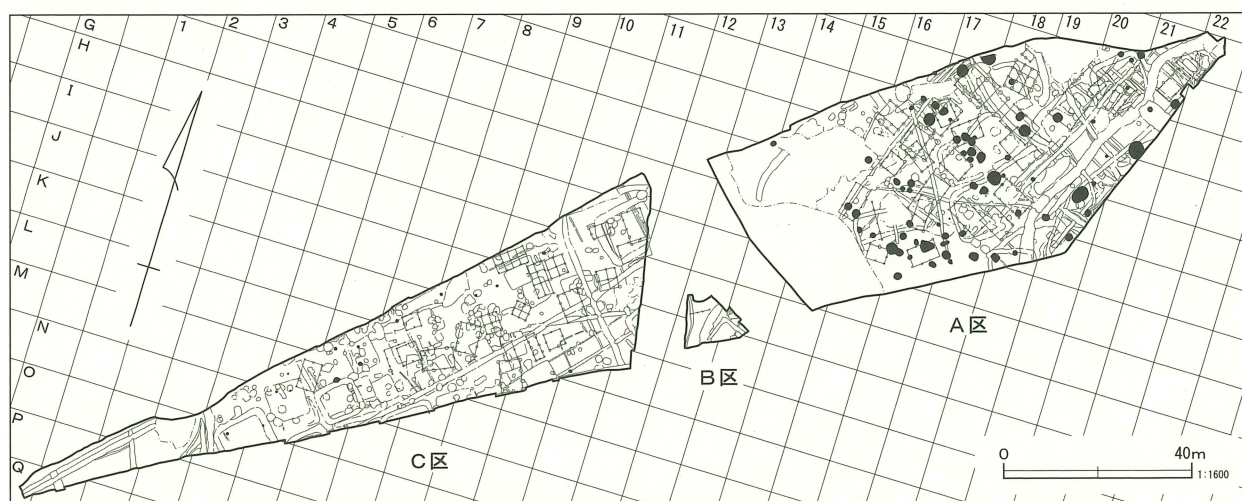
第10号井戸跡 (第191図)

N-5グリッドに位置する。第6号方形周溝墓を切っている。井戸の深度に比べ、平面規模が小さいタイプである。

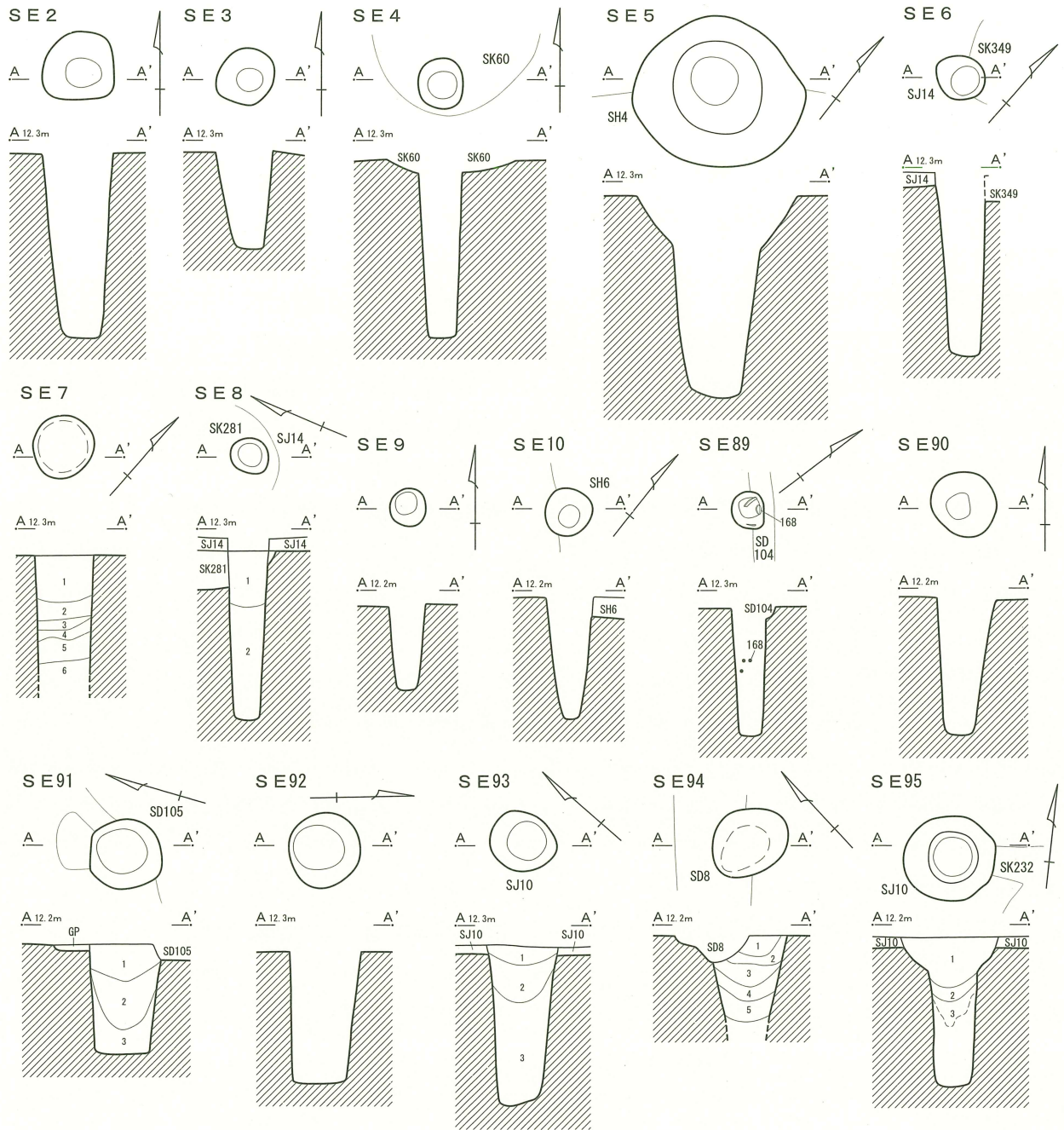
遺物は出土しなかった。

第11号井戸跡 (第192図)

B-21グリッドに位置する。重複関係はない。遺物は出土しなかった。



第190図 井戸跡分布図



SE 7

- 1 暗褐色土 黄褐色土ブロック(1.0cm)・焼土粒(0.2~0.3cm)微量
- 2 暗褐色土 黄褐色土ブロック(0.2cm)やや多 (1.0cm)少
- 3 黒褐色土 黄褐色土ブロック(0.5~1.5cm)多 褐色土ブロック(0.2~0.5cm)やや多 焼土粒(0.2~0.5cm)少
- 4 暗褐色土 黄褐色土ブロック(0.2~0.7cm)・褐色土ブロック(0.2~0.7cm)多
- 5 暗褐色土 黄褐色土ブロック(0.2~0.5cm)・褐色土ブロック(0.2~0.5cm)やや多
- 6 暗褐色土 黄褐色土ブロック(1.0~2.0cm)少 砂質

SE 8

- 1 暗褐色土 地山ブロック(0.5~1.0cm)・焼土ブロック(0.5cm)少し
しまり強 粘性やや弱
- 2 暗褐色土 地山ブロック(1.0~3.0cm)微量 焼土ブロック(0.5cm)少し
しまり強 粘性やや弱

SE 91

- 1 黒褐色土 地山粒・地山ブロック少 しまり強 粘性弱
- 2 暗褐色土 地山粒・地山ブロックやや多 しまり強 粘性弱
- 3 暗褐色土 地山粒・地山ブロック多 しまり強 粘性弱

SE 93

- 1 暗褐色土 地山ブロック(0.5cm)・焼土ブロック(0.5cm)少し
しまり強 粘性弱
- 2 黒褐色土 地山ブロック(0.5cm)・焼土ブロック(0.5~1.0cm)微量
しまり強 粘性弱
- 3 黒褐色土 地山ブロック(1.0~2.0cm)・焼土ブロック(0.5~1.0cm)やや多
しまり強 粘性弱

SE 94

- 1 黒褐色土 焼土粒・炭化物少
- 2 暗褐色土 地山ブロック(0.5~1.0cm)やや多
- 3 暗黄褐色土 地山ブロック(0.3~1.0cm)(2.0~5.0cm)多
- 4 暗褐色土 地山ブロック(0.5~1.0cm)若干
- 5 暗褐色土 地山ブロック(0.5~1.0cm)(2.0~3.0cm)やや多

SE 95

- 1 黒色土 焼土ブロック(0.5cm)・地山ブロック(0.5cm)少
- 2 黒色土 焼土ブロック(0.5cm)・地山ブロック(1.0~2.0cm)少
- 3 暗褐色土 地山ブロック(1.0~2.0cm)少



第191図 井戸跡(1)

第12号井戸跡 (第192図)

A-20グリッドに位置する。第2号周溝状遺構・第23号溝跡を切っている。

遺物は出土しなかった。

第13号井戸跡 (第192図)

A・B-20グリッドに位置する。第2号周溝状遺構を切っている。

遺物は出土しなかった。

第14号井戸跡 (第192・203・215図)

A・B-20グリッドに位置する。ピットを切っている。

陶器皿2点(2・3)と木製品1点(1)が出土した。近世の井戸跡と推定される。

第15号井戸跡 (第192・203・204図)

B-21グリッドに位置する。第26・61号溝跡を切っていると判断した。

遺物は陶磁器を中心として、28点(4～31)が出土した。灯明皿(7)は欠口が黒味を帯びており、油が染み込んだ結果と考えられる。なおその他に、図化には至らなかったが、肥前系陶器碗・皿(18C)、瀬戸・美濃系陶器碗・徳利(18C)、信楽系陶器壺、青磁碗の小破片が出土している。なお、須恵器の破片(9世紀第3四半期)が出土している。近世の井戸跡と推定される。

第16号井戸跡 (第192・205図)

B-20グリッドに位置する。第53号掘立柱建物跡P1・第22号溝跡・ピットを切っている。

図化できた遺物は2点(32・33)である。近世の井戸跡と推定される。

第17号井戸跡 (第192・205図)

C-18、D-18・19グリッドに位置する。第42・43号溝跡を切っている。危険防止のため、完掘に至らなかった。

図化できた遺物は5点(34～38)である。なおその他に図化には至らなかったが、肥前系磁器碗(17C代)、瀬戸・美濃系磁器碗(19C前半)の小破片が出土した。近世の井戸跡と推定される。

第18号井戸跡 (第193・205・206図)

C-21グリッドに位置する。東側の一部は、調査区外に続く。第46号溝跡を切り、第26号溝跡・ピットに切られている。危険防止のため、完掘に至らなかった。

図化できた遺物は7点である(39～45:9世紀第3四半期)。なおその他に図化には至らなかったが、瀬戸・美濃系陶器皿(17Cか)と考えられる小破片が出土した。近世の井戸跡と推定される。

第19号井戸跡 (第193図)

E-18グリッドに位置する。第5号周溝状遺構・第41号溝跡・第157号土壇を切っている。危険防止のため、完掘に至らなかった。

平瓦を一巡させ、これを積み上げて井戸枠(側)を構築し、枠外周に粘土ブロックを主とした土で覆い、次いで掘り方全体に土を充填した井戸である。井戸枠の径は0.80×0.75mの円形である。全体の形状は、円筒形に近い。

土師器片が出土したが、図化には至らなかった。

第20号井戸跡 (第193・206・215図)

D-18グリッドに位置する。第7号周溝状遺構を切っている。

板碑3点(46～48)と木製品1点(2)、および図化には至らなかったが土師器の小破片が出土した。中・近世の井戸跡と推定される。

第21号井戸跡 (第194図)

G-17グリッドに位置する。第80号井戸跡に切られていると判断した。

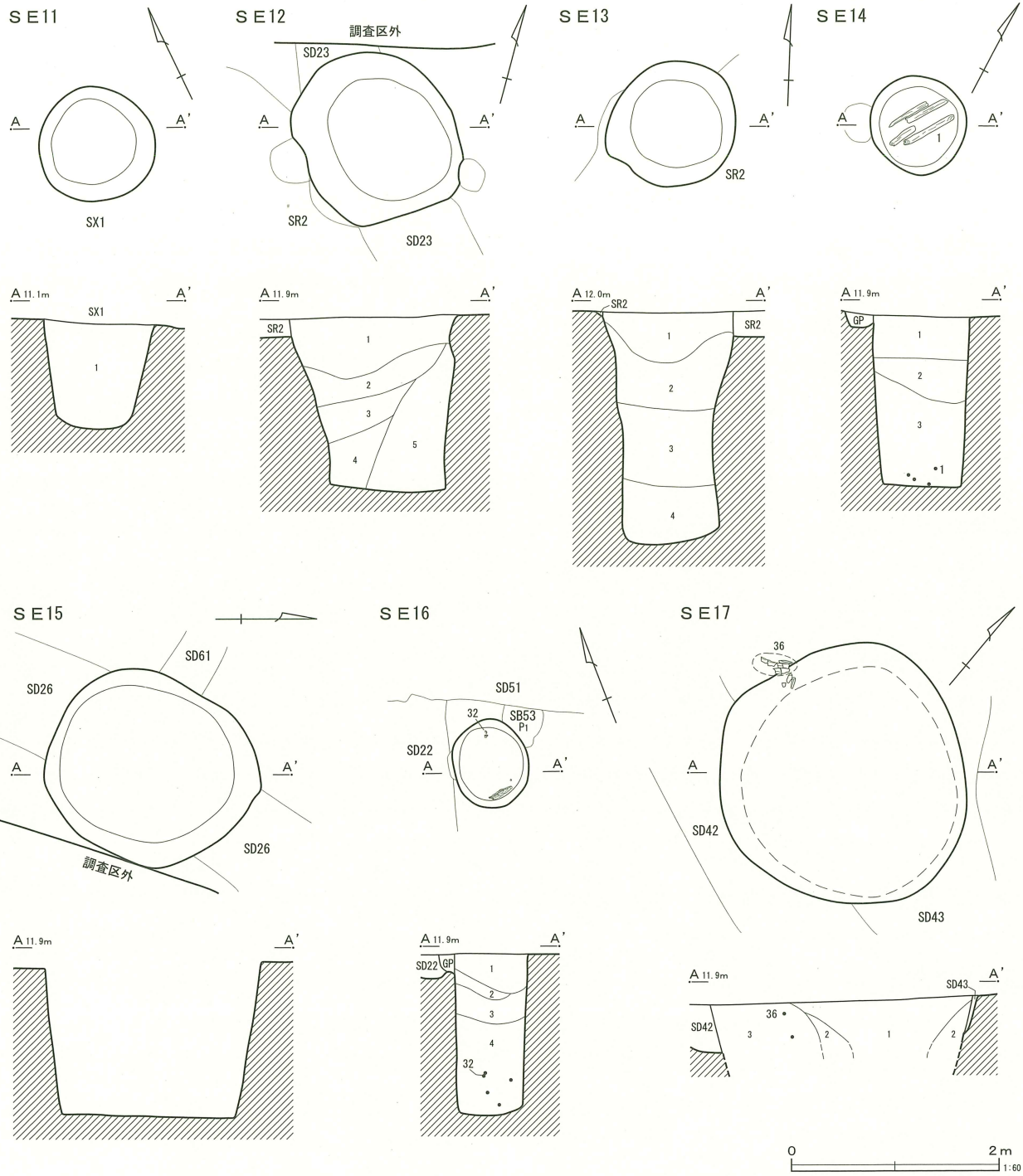
遺物は出土しなかった。

第22号井戸跡 (第193・207図)

D-17グリッドに位置する。第7号周溝状遺構を切っている。第23号井戸跡との新旧関係は不明。

図化できた遺物は8点(49～56)である。なおその他に図化には至らなかったが、瀬戸・美濃系の陶器天目碗(17C中頃)・播鉢(18C代)の小破片が出土した。近世の井戸跡と推定される。

第23号井戸跡 (第193図)



SE11
1 黒褐色粘土 有機物含む

SE12
1 褐色土 褐色粘土粒(0.3~0.8cm)多
2 黒褐色土 黄褐色粘土粒(0.2~1.5cm)・褐色粘土粒(0.5cm)多
暗灰色粘土粒(2.0~5.0cm)やや多
3 暗褐色土 褐色粘土粒(2.0~5.0cm)・黒色土ブロック(0.2~10.0cm)多
4 暗褐色土 褐色粘土粒(2.0~5.0cm)多 黒色土ブロック(3.0cm)少
5 褐色土 黒色土ブロック(3.0~10.0cm)やや多 地山粒(1.0cm)少

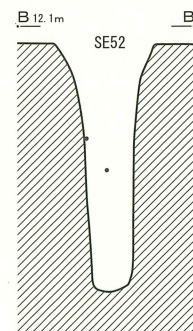
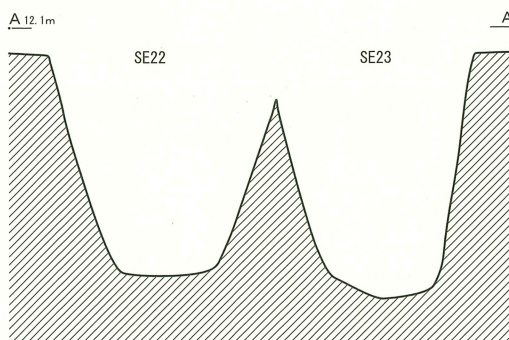
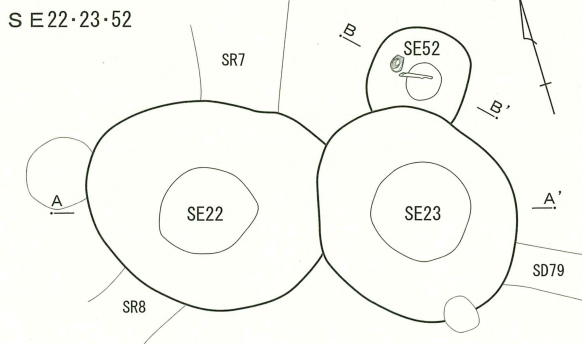
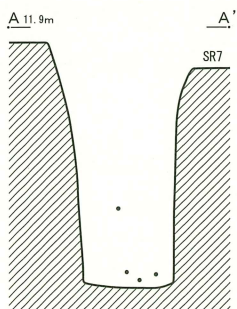
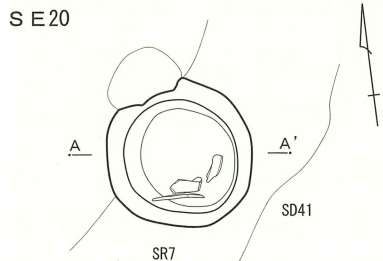
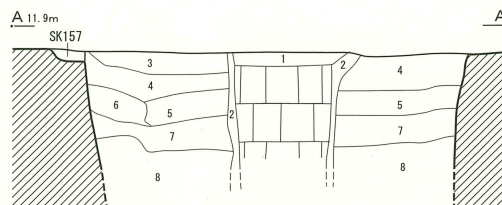
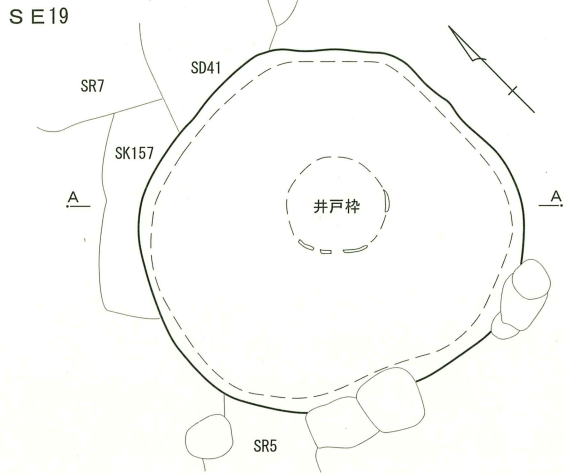
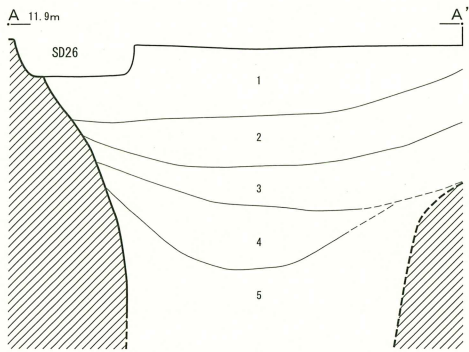
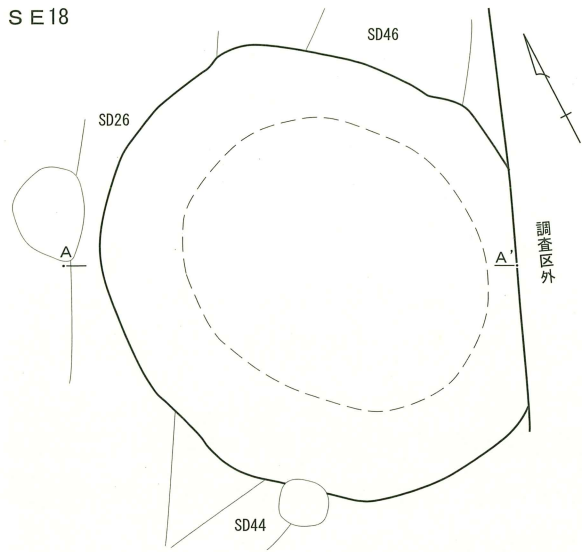
SE13
1 暗褐色土 黄褐色土粒(0.2~0.5cm)・褐色粘土粒(0.5cm)多
2 暗褐色土 黄褐色粘土粒(0.2~1.0cm)やや多 灰褐色粘土粒(1.0cm)多
3 灰褐色粘土 褐色粘土粒(0.2cm)少 粘性強
4 暗灰色粘土 青緑色粘土粒(1.0~3.0cm)やや多 粘性強

SE14
1 暗褐色土 黄褐色粘土粒(0.2~1.0cm)・炭化物(0.2~0.5cm)微量
2 暗褐色土 黄褐色粘土粒(2.0~3.0cm)少
3 暗褐色土 暗灰色粘土粒(2.0~3.0cm)少

SE16
1 暗褐色土 黄褐色粘土ブロック(0.3~0.5cm)若干
2 暗褐色土 黄褐色粘土ブロック(1.0cm)多
3 黒褐色土 黄褐色粘土ブロック(0.8~1.0cm)少
4 黒褐色土 黄褐色粘土ブロック(2.0~3.0cm)少

SE17
1 褐色土 黒褐色土ブロック(1.0~2.0cm)少
2 褐色土 黒褐色土ブロック(1.0~2.0cm)少
3 褐色土 黒褐色土ブロック(1.0~2.0cm)多
黄褐色粘土ブロック(1.0cm)多 埋戻し土

第192図 井戸跡(2)



SE18

- 1 黒褐色土 黄褐色粘土粒(0.5cm~4.0cm)やや多 土師器片含む
- 2 黒褐色土 黄褐色粘土粒(0.5cm~4.0cm)少 褐色粘土粒(2.0cm)微量 土師器片含む
- 3 黒褐色土 黄褐色粘土粒(1.0~2.0cm)少 有機物含む
- 4 黒褐色土 青緑色粘土粒(1.0~2.0cm)少 有機物含む
- 5 黒褐色土 青緑色粘土粒(1.0~5.0cm)やや多 有機物含む 粘性強

SE19

- 1 灰白色土 粘土ブロックを主とする層 埋戻し土
- 2 黄褐色土 ロームを起源とする黄褐色土ブロック層 裏込め土
- 3 黄褐色土 ロームを起源とする黄褐色土ブロック(3.0~5.0cm)多
- 4 灰白色土 粘土ブロックを主とする層
- 5 黄褐色土 ロームを起源とする黄褐色土ブロック(3.0~5.0cm)多
- 6 灰白色土 粘土ブロックを主とする層
- 7 黄褐色土 ロームを起源とする黄褐色土ブロック(3.0~5.0cm)多
- 8 灰白色土 粘土ブロックを主とする層

第193図 井戸跡 (3)

D-17グリッドに位置する。第79号溝跡を切っている。第22・52号井戸跡との新旧関係は不明。

遺物は出土しなかった。

第24号井戸跡 (第194図)

D-20グリッドに位置する。第40号溝跡を切っていると判断した。

遺物は出土しなかった。

第25号井戸跡 (第194図)

F-17・18グリッドに位置する。第54号溝跡を切っていると判断した。危険防止のため、完掘に至らなかった。

遺物は出土しなかった。

第26号井戸跡 (第194図)

F・G-17グリッドに位置する。危険防止のため、完掘に至らなかった。

遺物は出土しなかった。

第27号井戸跡 (第194・207・215図)

D-17グリッドに位置する。第8号周溝状遺構を切っている。

図化できた遺物は陶磁器など7点(57～63)と下駄(3)の計8点である。なおその他に、図化には至らなかったが、瀬戸・美濃系陶器の播鉢・皿(ともに17C代)・天目碗の小破片が出土している。近世の井戸跡と推定される。

第28号井戸跡 (第194図)

F-17グリッドに位置する。第77号掘立柱建物跡P8・第75号溝跡を切っている。危険防止のため、完掘に至らなかった。

遺物は出土しなかった。

第29号井戸跡 (第195・207・208・215図)

D-16・17グリッドに位置する。第9号周溝状遺構を切っている。危険防止のため、完掘に至らなかった。

図化できた遺物は、陶磁器など15点(64～78)と木製品2点(4・5)の計17点である。なおその他に、図化には至らなかったが、青磁碗・皿、肥前系陶器皿(17C後半～18C前半)、瀬戸・美

濃系陶器碗・皿(17C)の小破片が出土している。近世の井戸跡と推定される。

第30号井戸跡 (第195・215・216図)

E-16・17グリッドに位置する。第329号土壇を切っていると判断した。

木製品11点(6～16)と、図化には至らなかったが瀬戸・美濃系陶器皿(17C後半か)、信楽系陶器皿(18Cか)の小破片が出土した。近世の井戸跡と推定される。

第31号井戸跡 (第195・208・216図)

F-15・16グリッドに位置する。第10号周溝状遺構を切っている。

図化できた遺物は、土器など5点(79～83)と木製品2点(17・18)であるが、その他に、図化には至らなかったが、瀬戸・美濃系の陶器皿(17C後半か)が出土した。近世の井戸跡と推定される。

第32号井戸跡 (第195・208図)

D・E-20グリッドに位置する。第26号溝跡を切っている。その他は確認できなかった。

図化できた遺物は6点(84～89：7世紀第3四半期)である。

第33号井戸跡 (第196・208・209・216図)

F-15グリッドに位置する。第74号溝跡との新旧関係は確認できなかった。

図化できた遺物は、土器など10点(90～99)と木製品7点(19～25)である。なおその他に、図化には至らなかったが、瀬戸・美濃系陶器皿(18C)の小破片が出土した。近世の井戸跡と推定される。

第34号井戸跡 (第196図)

C-18グリッドに位置する。重複関係はない。

遺物は出土しなかった。他遺構との重複関係から、9世紀第3四半期と推定される。

第35号井戸跡 (第196図)

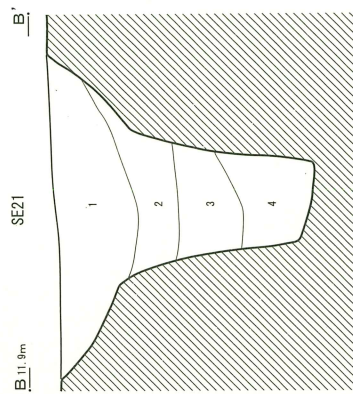
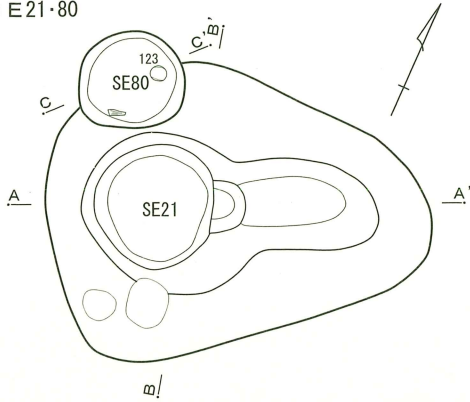
G-17グリッドに位置する。重複関係はない。

危険防止のため、完掘には至らなかった。

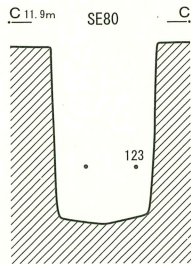
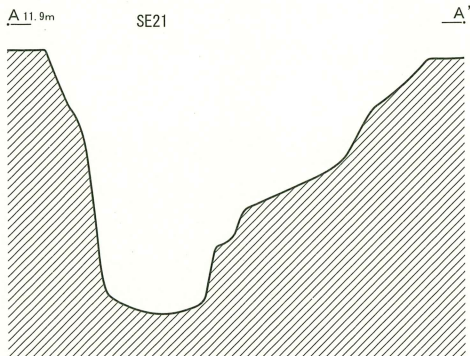
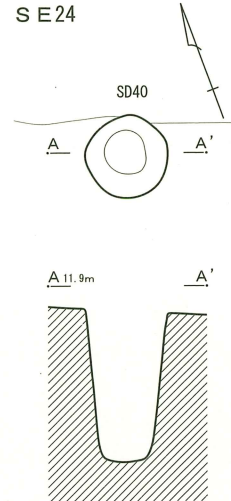
遺物は出土しなかった。

第36号井戸跡 (第196・209図)

S E 21・80



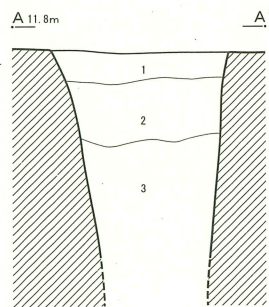
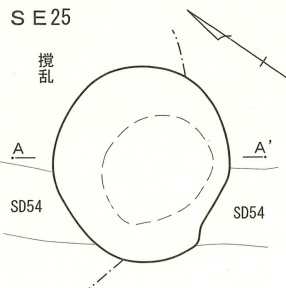
S E 24



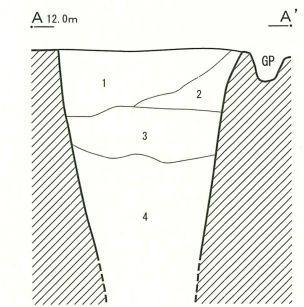
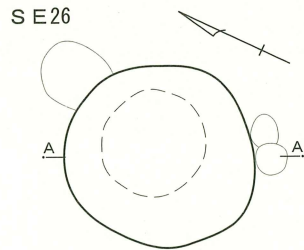
S E 21

- 1 暗褐色土 炭化物粒(0.1~0.2cm)少 均質
- 2 黒褐色土 黄緑灰色粘土ブロック(0.5~0.8cm)微量
- 3 黒灰色土 緑灰色シルトブロック(1.0~2.0cm)少
- 4 緑灰色土 黒灰色土ブロック(2.0~3.0cm)状に少

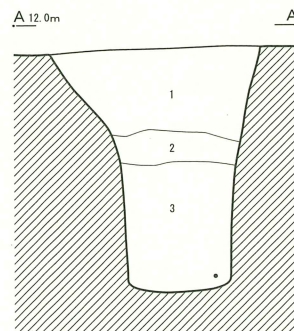
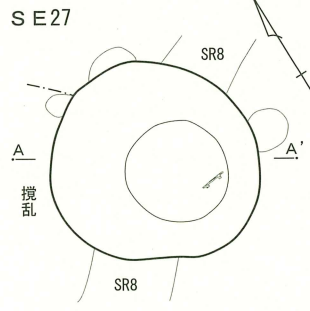
S E 25



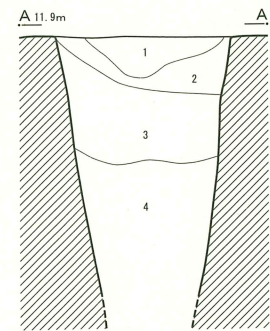
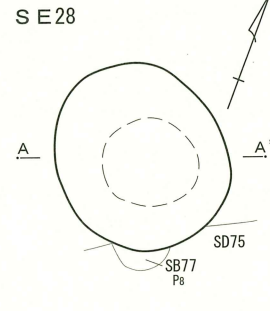
S E 26



S E 27



S E 28



S E 25

- 1 暗褐色土 褐色粘土粒(2.0~5.0cm)・青緑色粘土粒(2.0~7.0cm)多 黒色土ブロック(7.0cm)少
- 2 暗褐色土 褐色粘土粒(0.2~0.5cm)やや多 褐色粘土粒(2.0~5.0cm)少
- 3 暗灰色土 褐色粘土粒(0.5cm)微量 有機物含む

S E 26

- 1 褐色土 灰褐色粘土粒(0.5~0.8cm)少 黒褐色土ブロック(2.0~4.0cm)やや多
- 2 灰褐色土 黄褐色粘土粒(0.5~1.0cm)少 黒褐色土ブロック(1.0~3.0cm)微量
- 3 褐色土 黄褐色粘土粒(0.5cm)やや多 黒褐色土ブロック(1.0~4.0cm)・褐色粘土粒(2.0~7.0cm)少
- 4 暗褐色土 黄褐色粘土粒(0.5cm)微量

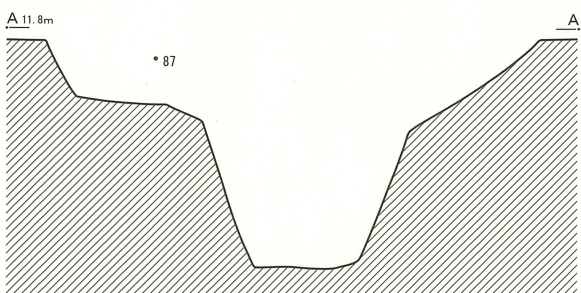
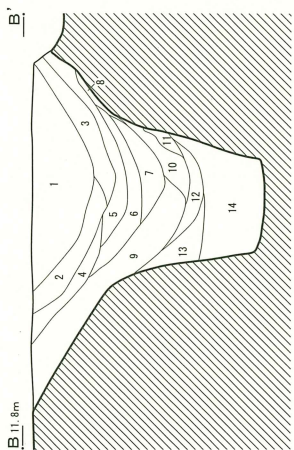
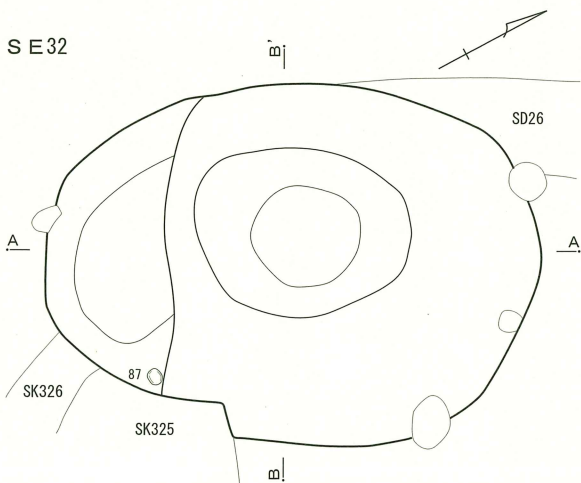
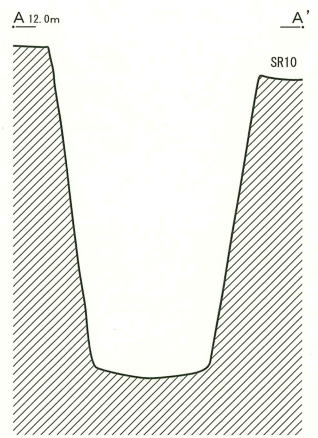
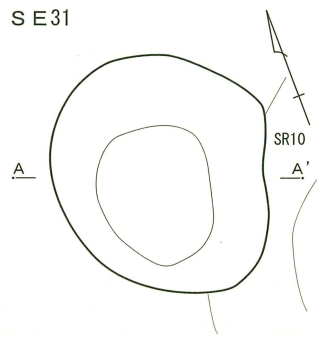
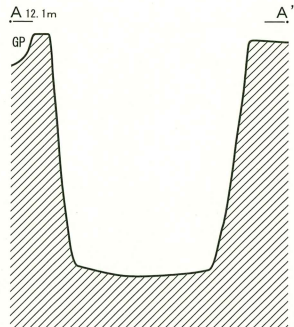
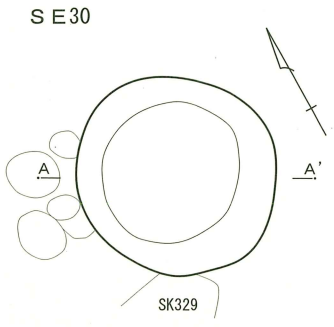
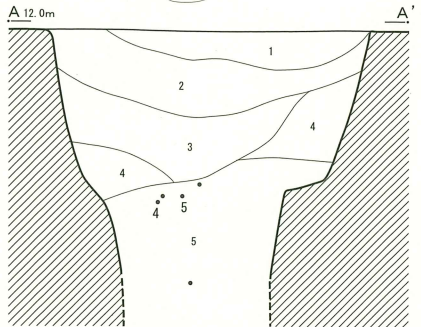
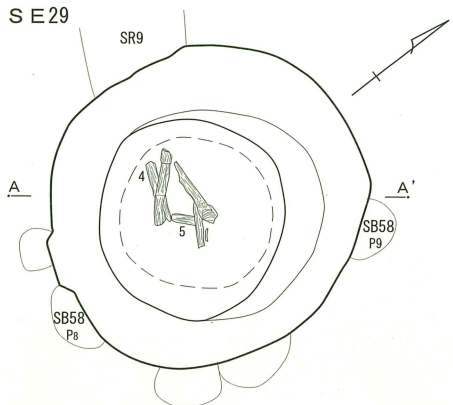
S E 27

- 1 暗褐色土 黄褐色粘土粒(1.0~5.0cm)多 埋戻し土
- 2 暗褐色土 青灰色粘土粒(2.0~4.0cm)やや多 埋戻し土
- 3 暗灰色土 有機物含む 粘性強

S E 28

- 1 灰褐色土 黄褐色粘土粒(1.0~3.0cm)・黒色土ブロック(0.5~1.0cm)やや多 埋戻し土
- 2 暗褐色土 黄褐色粘土粒(0.5~1.5cm)少 黒色土ブロック(1.0~2.0cm)やや多
- 3 暗褐色土 黄褐色粘土粒(2.0~5.0cm)・黒色土ブロック(2.0~3.0cm)・褐色粘土粒(2.0~5.0cm)多 埋戻し土
- 4 暗褐色土 黄褐色粘土粒(2.0cm)少 黒色土ブロック(0.5~1.0cm)やや多

第194図 井戸跡(4)

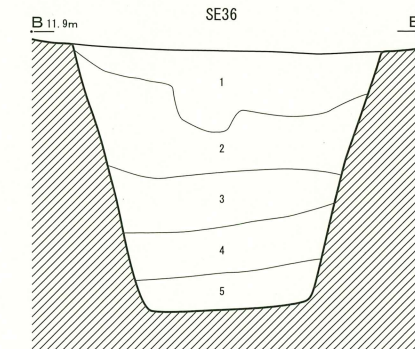
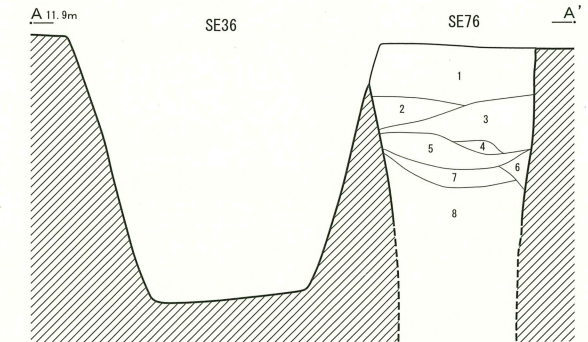
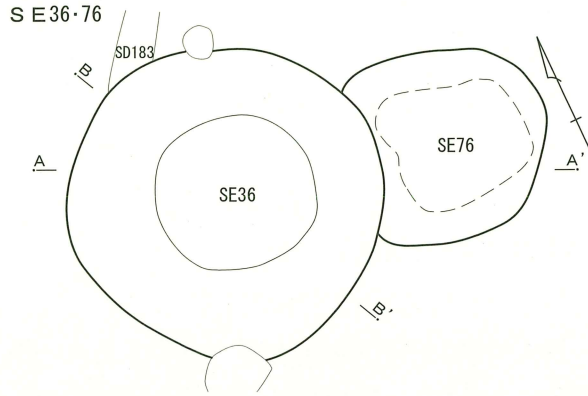
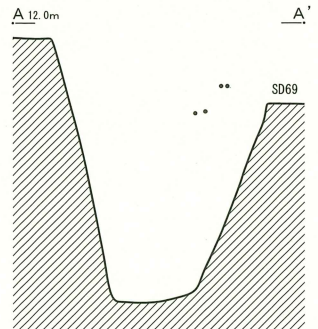
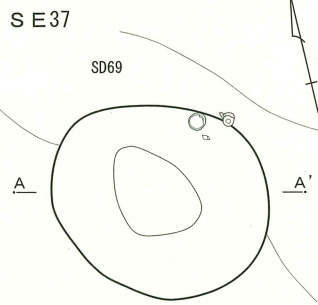
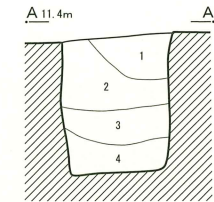
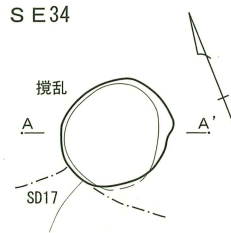
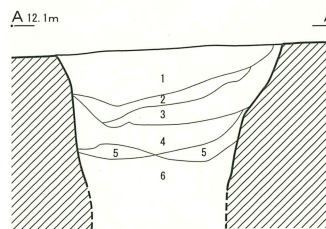
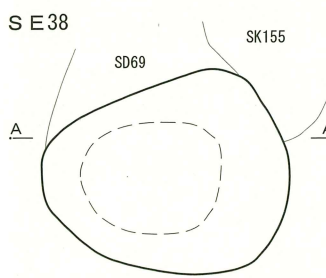
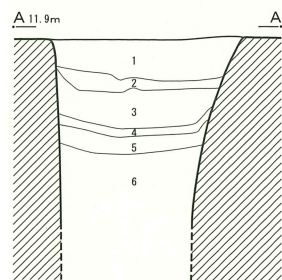
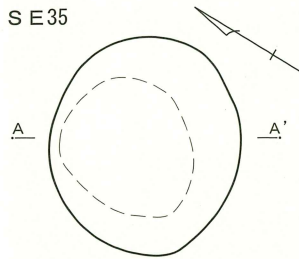
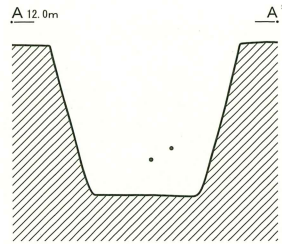
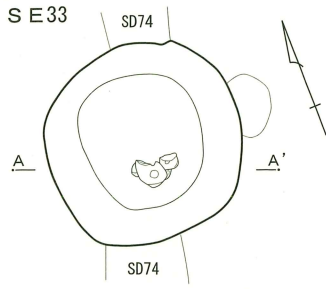


- SE 29
- 1 褐色土 褐色粘土粒(0.5~1.0cm)微量 焼土粒(0.2cm)少 しまり弱
 - 2 褐色土 褐色粘土粒(0.2~0.5cm) 1.0~5.0cm)多 しまり弱 埋戻し土
 - 3 暗褐色土 褐色粘土粒(1.0~3.0cm)多 有機物含む 埋戻し土
 - 4 褐色土 褐色粘土粒(0.2~0.5cm)多 褐色粘土粒(2.0cm)やや多 黄褐色粘土粒(1.0~2.0cm)少
 - 5 暗灰色土 褐色粘土粒(0.2~1.0cm)・灰褐色粘土粒(2.0cm)少

- SE 32
- 1 黒褐色土 地山粒・焼土ブロック(0.5~5.0cm)若干 しまり強 粘性弱
 - 2 黒褐色土 地山粒・焼土ブロック(0.5~1.0cm)少 しまり強 粘性弱
 - 3 黒褐色土 地山粒・焼土ブロック(0.5~1.0cm)微量 炭化物ブロック(0.5cm)少 しまり強 粘性弱
 - 4 黒色土 地山粒・焼土ブロック(0.5~1.0cm)微量 炭化物ブロック(0.5~1.0cm)やや多 しまり強 粘性やや弱
 - 5 黒色土 地山粒・炭化物ブロック(0.5cm)やや多 しまり強 粘性やや弱
 - 6 黒色土 地山粒少 炭化物ブロック(0.5cm)多 しまり強 粘性やや強
 - 7 黒灰色土 焼土粒・炭化物微量 しまり強 粘性強
 - 8 黒色土 炭化物多 焼土粒少 しまり強 粘性強
 - 9 黒灰色土 炭化物・粘土ブロック(1.0~2.0cm)少 しまり強 粘性強
 - 10 黒色土 炭化物やや多 しまりやや弱 粘性強
 - 11 黒色土 炭化物・粘土粒少 しまりやや弱 粘性強
 - 12 黒色土 炭化物・粘土粒少 粘土ブロック(0.5~2.0cm)やや多 しまりやや弱 粘性強
 - 13 灰色土 炭化物・粘土粒・粘土ブロック(0.5~2.0cm)少 しまりやや弱 粘性強
 - 14 黒灰色土 炭化物・粘土粒・粘土ブロック(1.0~5.0cm)やや多



第195図 井戸跡 (5)



- SE34**
- 1 黒色土 黄褐色粘土粒(0.5cm)やや多
 - 2 黒色土 黄褐色粘土粒(0.5~1.0cm)多
 - 3 黒色土 埋戻し土
 - 4 青灰色土 青灰色粘土粒(0.5~2.0cm)やや多
 - 砂質

- SE35**
- 1 褐色土 黄灰色粘土ブロック(0.5~0.8cm)・黒灰色土ブロック(0.5~0.7cm)少 均質
 - 2 暗褐色土 黄灰色粘土ブロック(0.5~0.8cm)少 黒灰色土ブロック(2.0~3.0cm)多
 - 3 暗褐色土 黄灰色粘土ブロック(1.0~2.0cm)微量
 - 4 褐色土 黄灰色粘土ブロック(1.0~2.0cm)多
 - 5 暗緑灰色土 黄灰色粘土ブロック(1.0~3.0cm)少
 - 6 褐色土 黄灰色粘土ブロック(1.0~3.0cm)やや多
 - シルト質

- SE36**
- 1 暗褐色土 黄褐色粘土ブロック(1.0~2.0cm)・褐色土の混土層
 - 2 黄褐色土 暗褐色土をブロック状に(1.0~2.0cm)少
 - 3 緑灰色土 黄灰色土をブロック状に(0.5~0.8cm)少
 - 4 緑灰色土 黄灰色土をブロック状に(2.0~3.0cm)少
 - 5 緑灰色土 黄灰色土をブロック状に(1.0~2.0cm)少

- SE38**
- 1 褐色土 黄褐色粘土ブロック(0.5~0.8cm)多
 - 2 暗褐色土 黄灰色粘土ブロック(0.5~0.8cm)少
 - 3 暗褐色土 黄灰色粘土ブロック(0.5~0.8cm)多
 - 4 褐色土 黄灰色粘土ブロック(2.0~3.0cm)少
 - 5 黄灰色土 砂層
 - 6 暗黄灰色土 粘土層 地山か

- SE76**
- 1 灰褐色土 黄褐色粘土ブロック(1.0cm)多
 - 2 褐色土 黄褐色粘土ブロック(1.0cm)多 黒色土をブロック状に少
 - 3 灰褐色土 黄褐色粘土ブロック(2.0~3.0cm)多
 - 4 黄褐色土 黒色土をブロック(1.0cm)状に少
 - 5 黄褐色土 黄灰色粘土ブロック(10.0cm)均質に少 黒色土粒微量
 - 6 暗褐色土 黒色土(1.0cm)少
 - 7 暗褐色土 淡灰色粘土ブロック(5.0cm)少
 - 8 淡灰色土 暗褐色土(2.0~3.0cm)少



第196図 井戸跡(6)

G-16・17グリッドに位置する。第76号井戸跡を切っていると判断した。

図化できた遺物は磁器の碗1点(100)である。図化には至らなかったが瀬戸・美濃系陶器瓶(18Cか)が出土した。近世の井戸跡と推定される。

第37号井戸跡(第196・209図)

D-16・17グリッドに位置する。

図化できた遺物は5点(101～105)である。図化には至らなかったが瀬戸・美濃系磁器碗(19C)の小破片が出土した。近世の井戸跡と推定される。

第38号井戸跡(第196図)

D-17グリッドに位置する。第155号土壇・第69号溝跡を切っている。危険防止のため、完掘には至らなかった。

遺物は出土しなかった。

第39号井戸跡(第197・209・210・216図)

D-18グリッドに位置する。第79号溝跡を切っている。危険防止のため、完掘には至らなかった。

図化できた遺物は土器・陶器など10点(106～115)と木製品1点(26)の計11点である。なおその他に、図化には至らなかったが、肥前系磁器皿(18C)や瀬戸・美濃系陶器甕・鉢(19C前半か)の小破片が出土した。近世の井戸跡と推定される。

第40号井戸跡(第197図)

F-19グリッドに位置する。第11号周溝状遺構を切っている。

遺物は出土しなかった。

第41号井戸跡(第197・210・216図)

F-19グリッドに位置する。第11号周溝状遺構を切っている。

図化できたのは陶磁器等8点(116～123)、木製品12点(27～38)の計20点である。なおその他に、図化には至らなかったが、肥前系磁器碗(18C)、や常滑系陶器甕の小破片が出土した。近世の井戸跡と推定される。

第42号井戸跡(第197・216図)

F-19グリッドに位置する。第5号周溝状遺構を切っているが、その他の重複遺構との新旧関係は確認できなかった。

図化できたのは側板1点(39)である。

第43号井戸跡(第197・210・217図)

C-19グリッドに位置する。1基のピットに切られているが、他は新旧関係不明。

図化できたのは播鉢(124)と木製品7点(40～46)の計8点である。なおその他に、図化には至らなかったが、舶載品と推定される陶器皿の小破片が出土している。近世の井戸跡と推定される。

第44号井戸跡(第197・210・211・217図)

B-17グリッドに位置する。遺構の半分ほどが攪乱を受けている。危険防止のため、完掘には至らなかった。

図化できた遺物は陶器・石製品(125～130)と木製品(47・48)の計8点である。図化には至らなかったが、肥前系磁器碗(18C後～19C前半)の小破片が出土している。近世と推定される。

第45号井戸跡(第197・210・217図)

C-18グリッドに位置する。第43号溝跡を切っている。危険防止のため、完掘には至らなかった。

播鉢6点(131～136)と木製品3点(49～51)が出土した。近世の井戸跡と推定される。

第46号井戸跡(第198・217図)

E-18グリッドに位置する。第5号周溝状遺構を切っている。中・近世の井戸跡と推定される。

板材1点(52)が出土した。

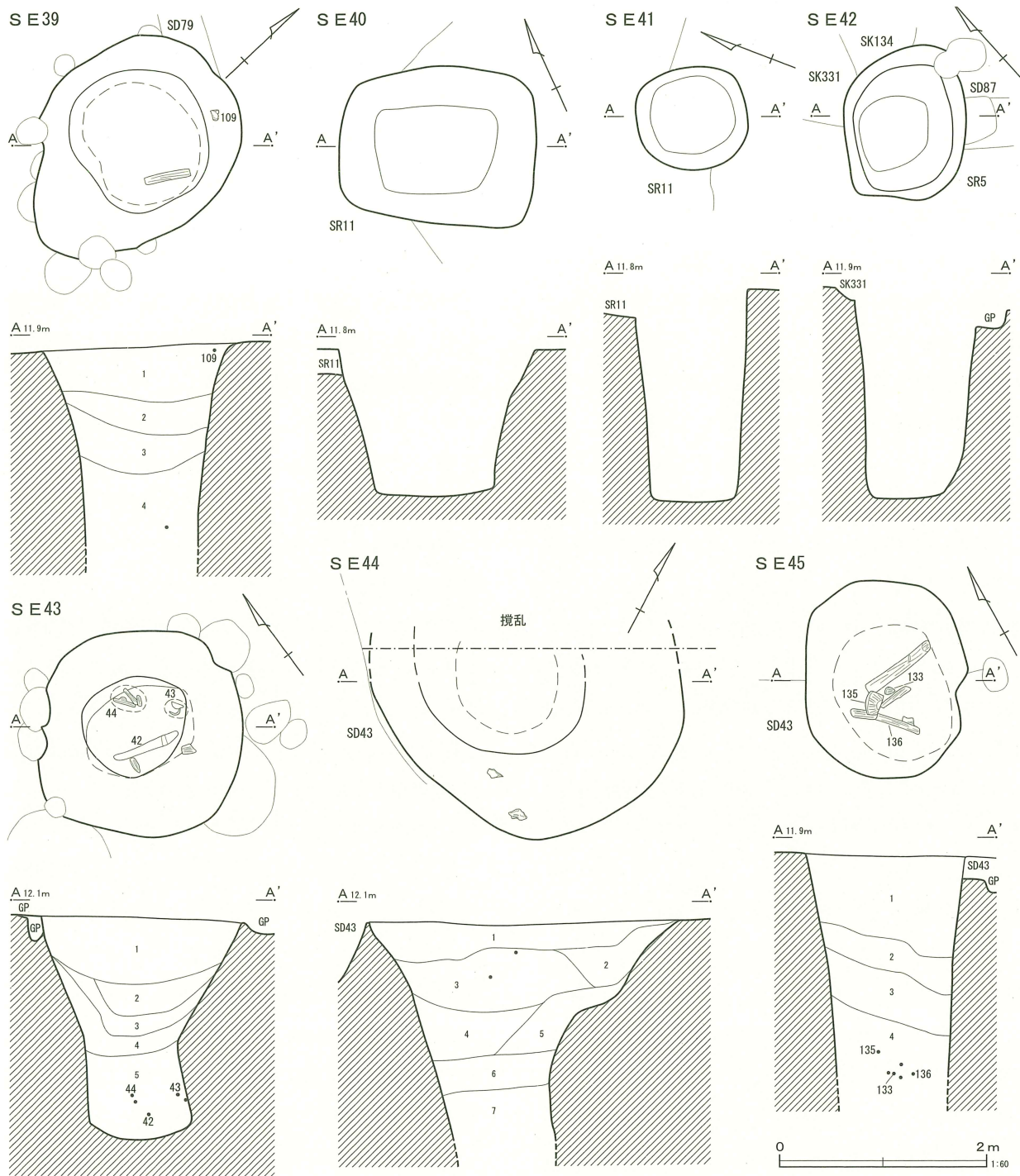
第47号井戸跡(第198図)

E-19グリッドに位置する。第176号溝跡に切られていると判断した。危険防止のため、完掘には至らなかった。

遺物は出土しなかった。

第48号井戸跡(第198・212図)

E-15グリッドに位置する。遺構の重複はない。板碑1点(137)が出土した。中・近世の井戸跡



- S E 39**
- 1 褐色土 灰褐色粘土粒(0.5~2.0cm)多 埋戻し土
 - 2 灰褐色土 褐色粘土粒(0.2~2.0cm)少
 - 3 灰褐色土 褐色粘土粒(0.2~0.4cm)やや多
 - 4 灰褐色土 青灰色粘土粒(0.2~0.5cm)少

- S E 43**
- 1 暗褐色土 黄褐色粘土ブロック(0.3~0.5cm)微量
黄褐色土をブロック状に(3.0~5.0cm)少
 - 2 暗褐色土 黄褐色粘土ブロック(0.5~0.8cm)を均質に少
 - 3 暗褐色土 灰白色粘土ブロック(0.2~0.3cm)を均質に少
 - 4 暗褐色土 灰白色粘土ブロック(0.2~0.3cm)を均質に少
 - 5 褐色土 黄褐色粘土ブロック(3.0~5.0cm)多

- S E 44**
- 1 褐色土 褐色粘土粒(1.0cm)少 焼土粒(0.2~0.5cm)微量
 - 2 暗褐色土 褐色粘土粒(1.0cm)多
 - 3 暗褐色土 黄褐色粘土粒(0.2~0.7cm)少
 - 4 黒褐色土 黄褐色粘土粒(1.0cm)・灰褐色粘土粒(1.0~2.0cm)少
 - 5 黒褐色土 褐色粘土粒(1.0~1.5cm)多
 - 6 暗灰色土 灰褐色粘土粒(1.0cm)やや多
 - 7 暗灰色土 灰褐色粘土粒(2.0~5.0cm)少

- S E 45**
- 1 黒褐色土 褐色粘土粒(0.2~1.0cm)・黄褐色粘土粒(2.0~4.0cm)多
焼土粒(0.3cm)少 埋戻し土
 - 2 暗褐色土 褐色粘土粒(10.0cm)やや多
黒色土ブロック(2.0cm)多 埋戻し土
 - 3 暗褐色土 褐色粘土粒(0.2~0.7cm)少
 - 4 暗褐色土 褐色粘土粒(0.2~0.5cm)微量 有機物含む

第197図 井戸跡(7)

と推定される。

第49号井戸跡 (第198・217図)

E-13グリッドに位置する。遺構の重複はない。

底板1点(53)が出土した。中・近世の井戸跡と推定される。

第50号井戸跡 (第198図)

C-16グリッドに位置する。第155号土壙・第69号溝跡を切っている。危険防止のため、完掘には至らなかった。

遺物は出土しなかった。

第51号井戸跡 (第198・217図)

D-16グリッドに位置する。第133号溝跡を切っている。

漆椀1点(54)が出土した。中・近世の井戸跡と推定される。

第52号井戸跡 (第193・212図)

D-17グリッドに位置する。第61号掘立柱建物跡を切っている。第23号井戸跡との新旧関係は不明である。

須恵器の坏1点(138:7世紀第4四半期)が出土した。その他に自然木が2点出土したが、図化には至らなかった。

第53号井戸跡 (第199・212図)

C-17グリッドに位置する。重複関係から中・近世の井戸跡と判断した。

土師器の壺1点(139)が出土した。

第54号井戸跡 (第198・212図)

C-18グリッドに位置する。ピットを切っている。危険防止のため、完掘には至らなかった。

須恵器の高台付坏(140)と陶器皿(141)が1点ずつ出土した。近世の井戸跡と推定される。

第55号井戸跡 (第198・212図)

D-20グリッドに位置する。第20号溝跡を切っていると判断した。危険防止のため、完掘には至らなかった。

中・近世の石臼1点(142)が出土した。

第56号井戸跡 (第199図)

E-18グリッドに位置する。重複遺構はない。危険防止のため、完掘には至らなかった。

遺物は出土しなかった。

第57号井戸跡 (第199・212・217図)

E・F-16グリッドに位置する。第329号土壙に切られている。危険防止のため、完掘には至らなかった。

板碑1点(143)と木製品3点(55~57)が出土した。中・近世の井戸跡と推定される。

第58号井戸跡 (第199図)

E・F-16グリッドに位置する。第329号土壙を切っていると判断した。危険防止のため、完掘には至らなかった。

遺物は出土しなかった。

第59号井戸跡 (第199図)

E-19グリッドに位置する。第329号土壙を切っていると判断した。危険防止のため、完掘には至らなかった。

図化には至らなかったが、瀬戸・美濃系陶器皿(17C前半)の小破片が出土している。

第60号井戸跡 (第199図)

E・F-20グリッドに位置する。第17号溝跡に切られている。

遺物は出土しなかった。

第61号井戸跡 (第199・212図)

G-16グリッドに位置する。第10号周溝状遺構と第333・334号土壙を切っている。危険防止のため、完掘には至らなかった。

中・近世の石臼2点(144・145)が出土した。

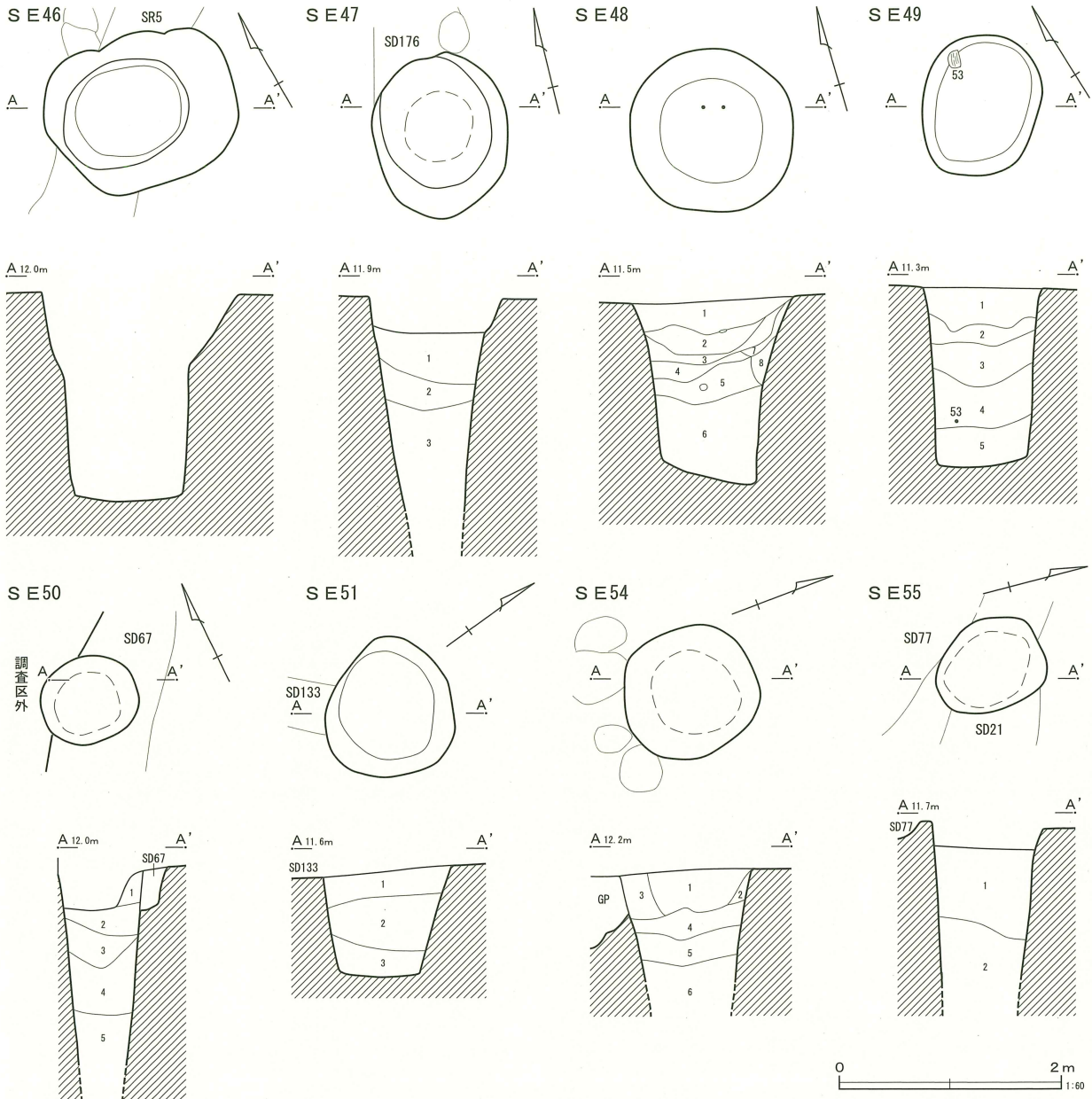
第62号井戸跡 (第200・212図)

D・E-17・18グリッドに位置する。危険防止のため、完掘には至らなかった。

土器5点(146~150)が出土した。

第63号井戸跡 (第200・212・217図)

E-19グリッドに位置する。第4号性格不明遺構を切っている。危険防止のため、完掘には至らなかった。



SE 47
 1 暗褐色土 灰褐色粘土粒(2.0~4.0cm)・褐色粘土粒(0.5~0.7cm)多 埋戻し土
 2 暗褐色土 灰褐色粘土粒(1.0~2.0cm)・褐色粘土粒(0.2~0.5cm)少
 3 暗褐色土 灰褐色粘土粒(0.5cm)微量 有機物含む

SE 48
 1 暗褐色土 黄褐色粘土ブロック(1.0cm)少 埋戻し土
 2 緑灰色土 灰色粘土ブロック(2.0~3.0cm)多 埋戻し土
 3 黄灰色土 緑灰色粘土ブロック(1.0cm)多
 4 淡緑灰色土 黄灰色粘土粒ブロック(1.0cm)少
 5 灰色粘土 黄灰色土との混土层 埋戻し土
 6 灰褐色土 黄灰色土(2.0~3.0cm)多 埋戻し土
 7 黄褐色土 褐色土との混土层
 8 黄褐色土 崩落したブロック層

SE 49
 1 褐色土 黄灰色粘土ブロック(0.5~0.8cm)を均質に少
 2 褐色土 鉄分の沈着 黄灰色粘土ブロック(0.3~0.5cm)少
 3 黄灰色土 黄灰色粘土ブロック(1.0cm)少
 4 暗褐色土 緑灰色粘土ブロック(1.0~2.0cm)を均質に少
 5 暗褐色土 緑灰色シルト(2.0~3.0cm)を均質に少

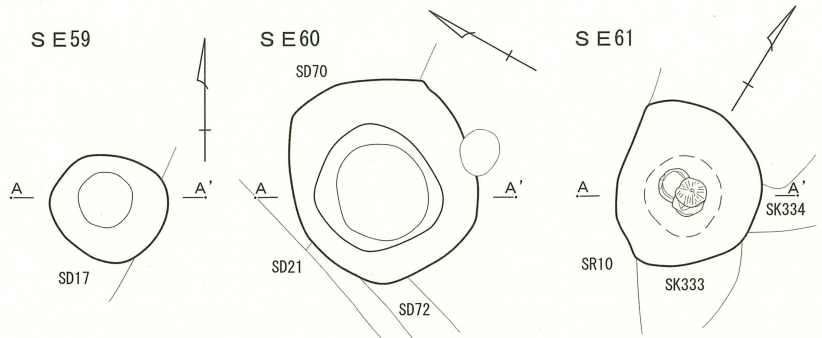
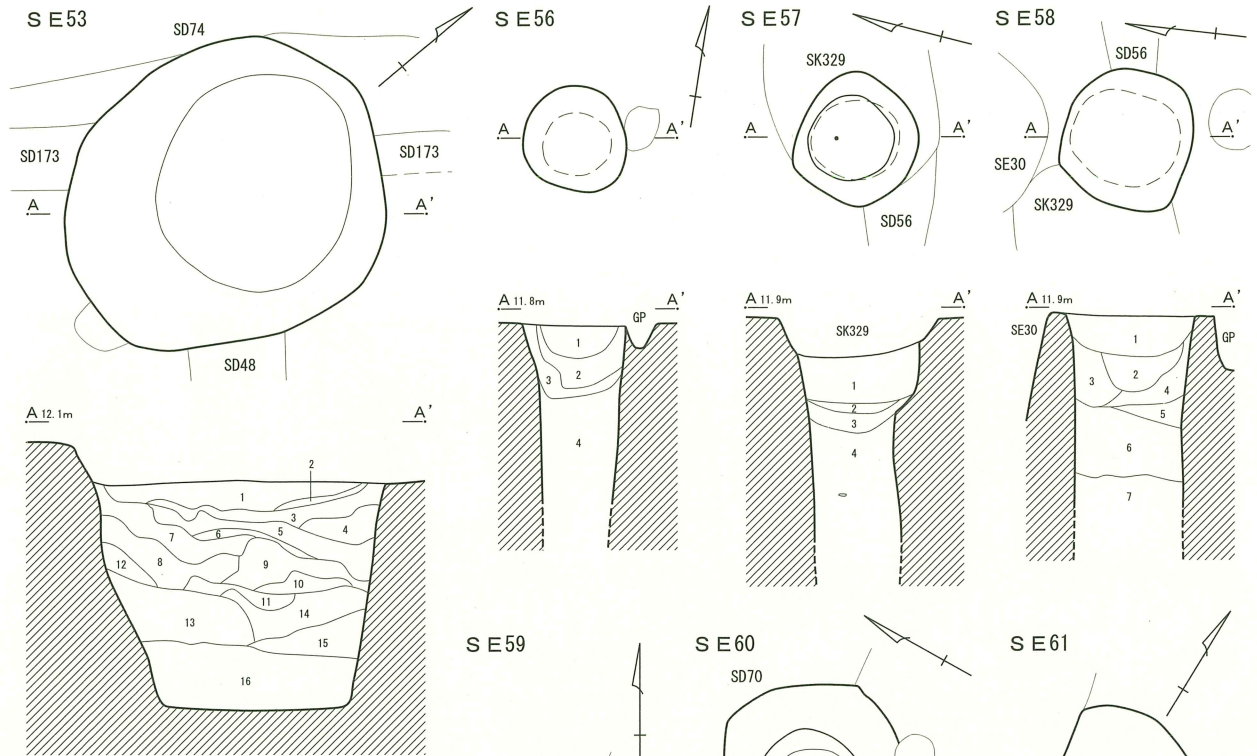
SE 50
 1 暗灰色土 褐色粘土粒(0.5~0.8cm)・黄褐色粘土粒(0.7~1.5cm)多 埋戻し土
 2 暗灰色土 褐色粘土粒(0.2~0.5cm)多 黄褐色粘土粒(0.5~1.0cm)やや多 黒色土ブロック(1.0cm)微量
 3 暗灰色土 褐色粘土粒(1.0~2.0cm)やや多 黒色土ブロック(1.0cm)微量
 4 暗灰色土 青緑色粘土粒(0.5~3.0cm)やや多 黒色土ブロック(0.2cm)少 粘性強
 5 暗灰色土 青緑色粘土粒(1.0~5.0cm)やや多 粘性強

SE 51
 1 褐色土 黄褐色粘土粒(0.5cm)少
 2 黒褐色土 黄褐色粘土粒(0.5cm)少 黒色土ブロック(1.0cm)微量
 3 暗灰色土 青緑色粘土粒(3.0cm)少

SE 54
 1 褐色土 褐色粘土粒(0.2~0.4cm)微量 焼土粒(0.2cm)・炭化物少
 2 褐色土 黄褐色粘土粒(0.5~0.8cm)やや多
 3 暗褐色土 黄褐色粘土粒(0.5~1.5cm)やや多 黒色土ブロック(0.7cm)微量
 4 暗褐色土 黄褐色粘土粒(2.0~5.0cm)多 褐色粘土粒(1.0cm)やや多 埋戻し土
 5 暗褐色土 黄褐色粘土粒(1.0~2.0cm)微量 黒色土ブロック(0.5~1.0cm)少 砂質
 6 暗褐色土 黒色土ブロック(0.5~1.0cm)微量 砂質

SE 55
 1 明褐色土 黄褐色粘土ブロック(1.0~3.0cm)少 埋戻し土
 2 暗褐色土 黄褐色粘土ブロック(1.0~3.0cm)少

第198図 井戸跡(8)



- S E 53**
- 1 明褐色土 黄灰色粘土ブロック(1.0cm)少
 - 2 黄褐色土 明褐色土ブロック(0.5~0.8cm)少
 - 3 暗褐色土 黄褐色粘土ブロック(0.3~0.5cm)少
 - 4 暗褐色土 黄褐色粘土ブロック(3.0~5.0cm)多
 - 5 黄灰色土 黄褐色粘土ブロック(0.3~0.5cm)・焼土粒・炭化物少
 - 6 黄灰色土 黄褐色粘土ブロック(0.3~0.5cm)多
 - 7 黄灰色土 黄褐色粘土ブロック(0.3~0.5cm)少
 - 8 黄褐色土 黄灰色土ブロック(0.3~0.5cm)少
 - 9 黄灰色土 黄褐色粘土ブロック(0.3~0.5cm)少
 - 10 黄褐色土 黄褐色粘土ブロック(0.3~0.5cm)少
 - 11 黄褐色土 黄褐色粘土ブロック(0.3~0.5cm)少
 - 12 黄褐色土 粘土主体層
 - 13 黄褐色土 黄褐色土ブロック(0.3~0.5cm)少
 - 14 黄褐色土 黄褐色土(0.3~0.5cm)微量
 - 15 黄褐色土 黄褐色土(3.0~5.0cm)少
 - 16 黄褐色土 黄褐色土(3.0~5.0cm)少 ややシルト質

- S E 56**
- 1 黒褐色土 黄褐色粘土ブロック(3.0~5.0cm)多 埋戻し土
 - 2 黒褐色土 黄褐色粘土ブロック(0.5~0.8cm)少
 - 3 黒褐色土 黄褐色粘土ブロック(3.0~5.0cm)多
 - 4 黒褐色土 黄褐色粘土ブロック(1.0~2.0cm)少

- S E 57**
- 1 褐色土 褐色粘土粒(0.5~0.8cm)やや多
 - 2 暗褐色土 褐色粘土粒(0.2~0.5cm)少 酸化土
 - 3 暗褐色土 青緑色粘土粒(1.0cm)やや多
 - 4 暗褐色土 青緑色粘土粒(1.0~5.0cm)やや多

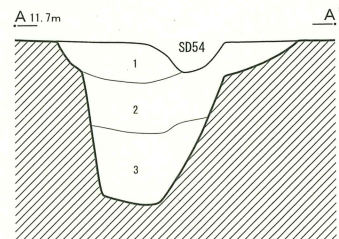
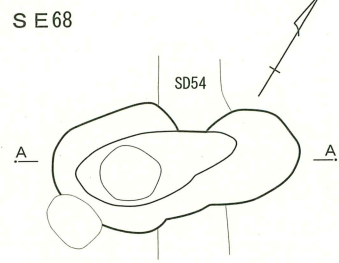
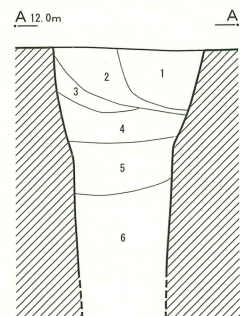
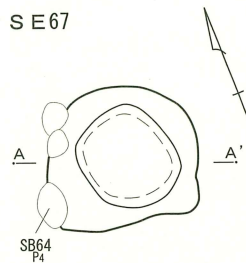
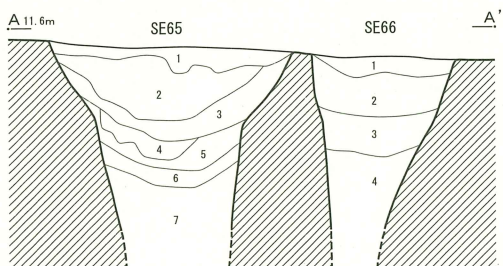
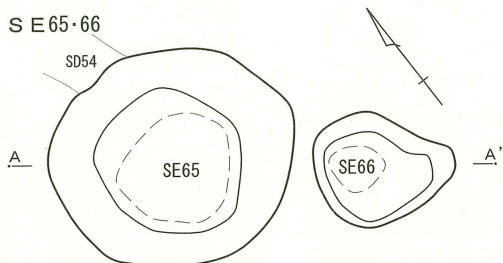
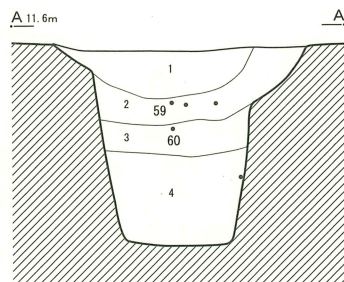
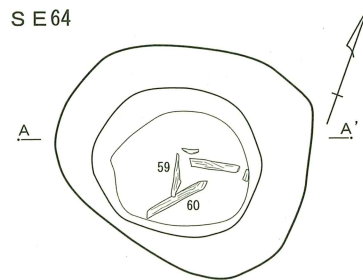
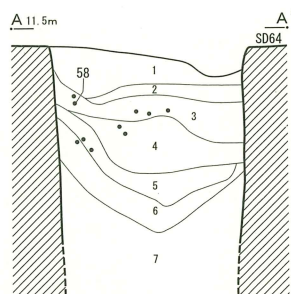
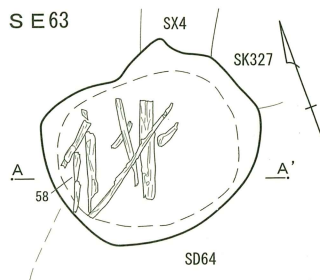
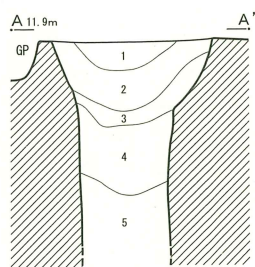
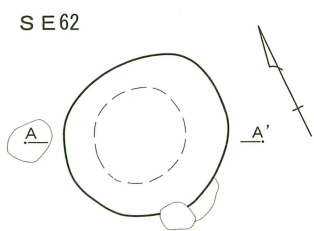
- S E 58**
- 1 暗褐色土 褐色粘土粒(0.5~1.0cm)多
 - 2 暗褐色土 褐色粘土粒(0.2~1.0cm)少 黄褐色粘土粒(1.0cm)少
 - 3 暗褐色土 褐色粘土粒(0.2~0.5cm)少 灰褐色粘土粒(0.5~2.0cm)多
 - 4 暗褐色土 黒褐色土ブロック(0.5cm)微量
 - 5 暗褐色土 褐色粘土粒(0.2~1.0cm)・黄褐色粘土粒(1.0cm)多
 - 6 暗褐色土 褐色粘土粒(0.2~1.0cm)・灰褐色粘土粒(0.5~2.0cm)多
 - 7 暗褐色土 褐色粘土粒(0.2~0.5cm)微量 灰褐色粘土粒(1.0~5.0cm)多

- S E 60**
- 1 暗褐色土 褐色粘土粒(0.1~0.5cm)やや多 焼土粒(0.5cm)微量
 - 2 暗褐色土 褐色粘土粒(0.1~1.5cm)少
 - 3 暗褐色土 褐色粘土粒(0.2~0.5cm)多 灰褐色粘土ブロック(1.0cm)少
 - 4 暗褐色土 褐色粘土粒(1.0cm)微量
 - 5 暗褐色土 青灰色粘土粒(1.0~3.0cm)やや多 粘性強

- S E 61**
- 1 褐色土 黄褐色粘土粒(0.5cm)やや多
 - 2 暗褐色土 焼土粒(0.1~0.2cm)・炭化物(0.1~0.2cm)少
 - 3 暗褐色土 褐色粘土粒(0.5cm)・焼土粒(0.2~0.5cm)微量
 - 4 暗褐色土 褐色粘土粒(0.5cm)少
 - 5 暗褐色土 黒褐色土ブロック(2.0cm)多
 - 6 暗褐色土 黄褐色土ブロック(1.0~2.0cm)やや多
 - 7 暗褐色土 黄褐色粘土粒(1.0~3.0cm)少 有機物多



第199図 井戸跡(9)



- SE62**
- 1 暗褐色土 褐色粘土粒(0.5cm)多 焼土粒(0.5cm)少
 - 2 暗褐色土 褐色粘土粒(1.0~2.0cm)多
 - 3 暗褐色土 黄褐色粘土粒(2.0~5.0cm)多
 - 4 暗灰色土 青緑色粘土粒(1.0~3.0cm)多
 - 5 暗灰色土 青緑色粘土粒(1.0~3.0cm)やや多 有機物多

- SE63**
- 1 褐色土 黄褐色粘土粒(1.0~4.0cm)多 暗褐色土ブロック(1.0~2.0cm)少 埋戻し土
 - 2 灰褐色土 黄褐色粘土粒(1.0~5.0cm)多 暗褐色土ブロック(0.5~0.8cm)少 埋戻し土
 - 3 暗褐色土 青緑色粘土粒(1.0~5.0cm)やや多
 - 4 青灰色粘土 黒褐色粘土粒(1.0~3.0cm)やや多 粘性強
 - 5 灰褐色粘土 褐色粘土粒(1.0~3.0cm)少 粘性強
 - 6 暗灰色土 黒褐色土ブロック(1.0~3.0cm)多 粘性強
 - 7 灰褐色粘土 黄褐色粘土粒(1.0cm)微量 粘性強

- SE64**
- 1 暗褐色土 焼土粒・炭化物粒(0.1cm)少
 - 2 黒褐色土 黄褐色粘土ブロック(0.2~0.3cm)少
 - 3 黒褐色土 黄褐色粘土ブロック(0.2~0.3cm)少
 - 4 黒褐色土 黄褐色粘土ブロック(0.5~0.8cm)多

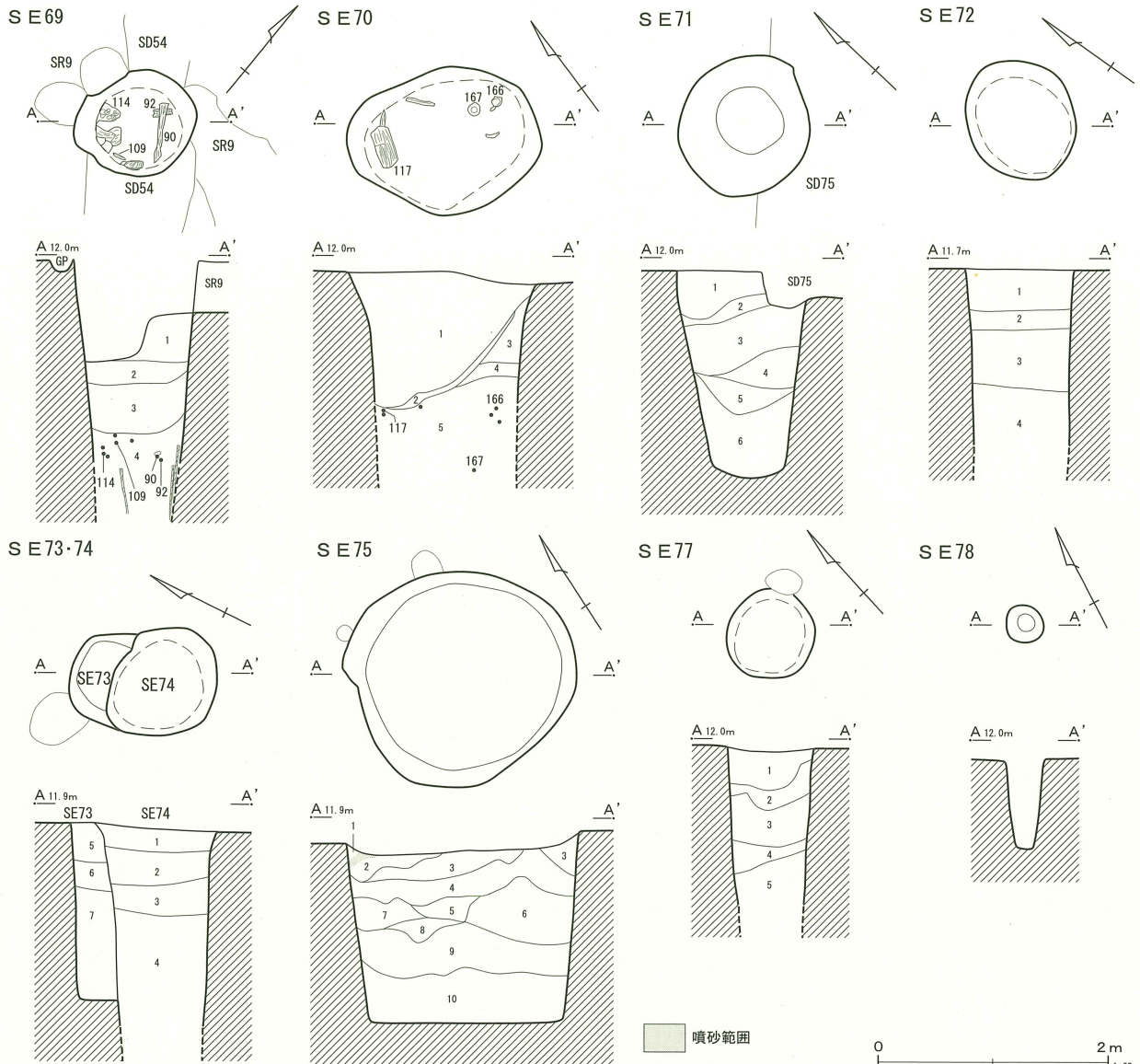
- SE65**
- 1 灰褐色土 黄褐色粘土ブロック(0.3~0.5cm)均質に少
 - 2 暗褐色土 黄褐色粘土ブロック(0.3~0.5cm)多
 - 3 暗褐色土 黄褐色粘土ブロック(0.8~1.0cm)微量
 - 4 黄褐色土 暗褐色土との混土層
 - 5 褐色土 黄褐色粘土ブロック(2.0~3.0cm)多
 - 6 黄灰色土 暗褐色土ブロック多
 - 7 黄灰色土 6層より暗

- SE66**
- 1 黒褐色土 黄褐色粘土ブロック(0.2~0.3cm)微量
 - 2 黒褐色土 黄褐色粘土ブロック(0.5~0.8cm)少
 - 3 黒褐色土 黄褐色粘土ブロック(0.5~0.8cm)均質に少
 - 4 黒褐色土 黄褐色粘土ブロック(2.0~3.0cm)微量

- SE67**
- 1 暗褐色土 灰褐色粘土粒(0.2~0.5cm)少
 - 2 暗褐色土 灰褐色粘土粒(0.2~1.5cm)やや多 褐色粘土粒(0.2~0.8cm)やや多
 - 3 暗褐色土 褐色粘土粒(0.5cm)微量
 - 4 暗褐色土 灰褐色粘土粒(3.0~4.0cm)多
 - 5 暗褐色土 青緑色粘土粒(2.0cm)少 褐色粘土粒(0.2~0.5cm)少
 - 6 暗褐色土 黒褐色土ブロック(1.0cm)微量

- SE68**
- 1 暗褐色土 黄褐色粘土ブロック(0.8~1.0cm)均質に少
 - 2 黒褐色土 黄褐色粘土粒・焼土粒(0.2~0.3cm)微量
 - 3 黒褐色土 黄褐色粘土ブロック(0.3~0.4cm)少

第200図 井戸跡 (10)



SE69
 1 明褐色土 黄褐色粘土ブロック(0.5~0.8cm)多 埋戻し土
 2 褐色土 黄褐色粘土ブロック(1.0cm)多 埋戻し土
 3 淡緑灰色土 褐色土ブロック(2.0~3.0cm)少 埋戻し土か
 4 暗褐色土 緑灰色粘土ブロック(0.5~0.8cm)多

SE70
 1 淡褐色土 黄褐色粘土ブロック(1.0cm)多 埋戻し土
 2 褐色土 炭化物(0.2~0.3cm)少
 3 淡褐色土 黄褐色粘土ブロック(1.0cm)多 埋戻し土
 4 暗褐色土 黄灰色粘土ブロック(0.3~0.5cm)少
 5 暗褐色土 黄灰色粘土ブロック(0.3~0.5cm)少 有機物多

SE71
 1 褐色土 黄褐色粘土粒(0.2~0.3cm)微量 焼土粒少
 2 褐色土 黄褐色粘土ブロック(1.0cm)との混土层 埋戻し土
 3 黄褐色土 褐色土との混土层 埋戻し土
 4 褐色土 黄褐色土ブロック(1.0cm)均質に少
 5 暗褐色土 黄褐色土ブロック(1.0cm)少
 6 黄褐色土 5層との混土层

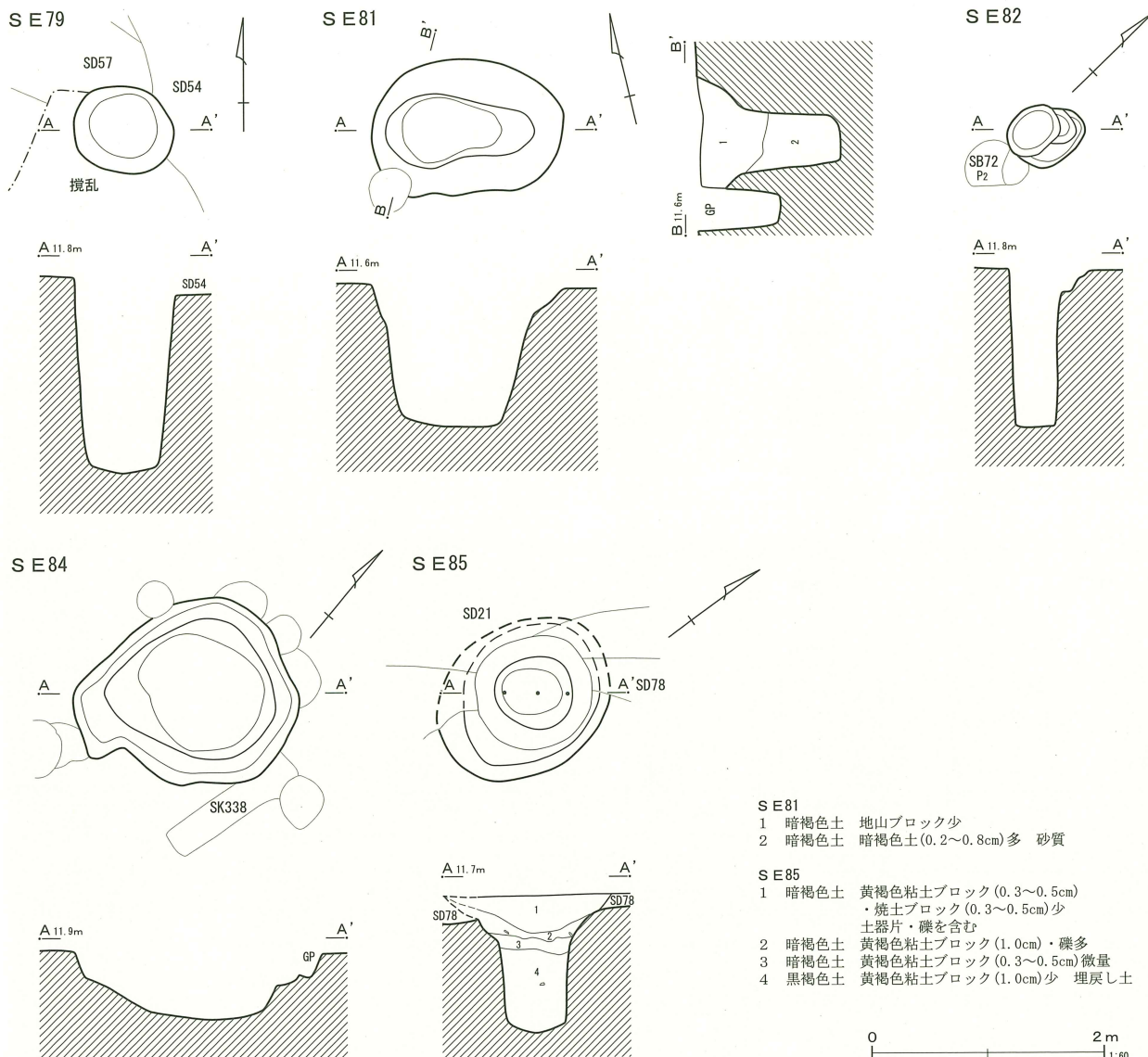
SE72
 1 灰褐色土 炭化物(0.2~0.3cm)少
 2 灰褐色土 黄灰色粘土ブロック(1.0cm)少
 3 褐色土 灰色粘土ブロック(1.0cm)多
 4 褐色土 緑灰色粘土ブロック(2.0~3.0cm)多

SE73-74
 1 灰褐色土 黄褐色粘土ブロック(0.3~0.5cm)多 埋戻し土
 2 褐色土 黄褐色粘土ブロック(0.5~0.8cm)多 埋戻し土
 3 暗褐色土 黄灰色粘土ブロック(1.0cm)少
 4 暗褐色土 淡緑灰色粘土ブロック(1.0cm)多
 5 灰褐色土 黄灰色粘土ブロック(0.3~0.5cm)少
 6 淡褐色土 黄灰色粘土ブロック(0.5~0.8cm)微量
 7 暗褐色土 黄灰色粘土ブロック(3.0~5.0cm)多

SE75
 1 黄褐色土 粘土層 地山
 2 黄褐色土 灰褐色土ブロック(0.5~0.8cm)状に少
 3 灰褐色土 褐色粘土ブロック(1.0cm)微量
 4 褐色土 黄褐色粘土ブロック(1.0cm)・砂粒多
 5 黒灰色土 黄褐色粘土ブロック(1.0cm)少
 6 黄褐色土 褐色土(1.0cm)少
 7 黄褐色土 黒灰色土(1.0cm)少
 8 黒灰色土 黄灰色粘土ブロック(0.5cm)少
 9 緑灰色土 黒灰色土(2.0~3.0cm)少
 10 黄褐色土 黄灰色土(2.0~3.0cm)多

SE77
 1 褐色土 灰褐色粘土粒(1.0~2.0cm)多 褐色粘土粒(0.5cm)やや多
 2 褐色土 黄褐色粘土粒(2.0~3.0cm)多
 3 褐色土 褐色粘土粒(2.0~3.0cm)やや多 黒色土ブロック(0.5~1.5cm)微量
 4 暗褐色土 褐色粘土粒(1.0~2.0cm)多
 5 暗褐色土 褐色粘土粒(1.0cm)少 有機物多

第201図 井戸跡 (11)



第202図 井戸跡 (12)

- SE81
 1 暗褐色土 地山ブロック少
 2 暗褐色土 暗褐色土(0.2~0.8cm)多 砂質
- SE85
 1 暗褐色土 黄褐色粘土ブロック(0.3~0.5cm)
 ・焼土ブロック(0.3~0.5cm)少
 土器片・礫を含む
 2 暗褐色土 黄褐色粘土ブロック(1.0cm)・礫多
 3 暗褐色土 黄褐色粘土ブロック(0.3~0.5cm)微量
 4 黒褐色土 黄褐色粘土ブロック(1.0cm)少 埋戻し土

0 2m
1:60

鉄製品 (151) と木製品 (58) が1点ずつ出土した。中・近世と推定される。

第64号井戸跡 (第200・213・217・218図)

F・G-18グリッドに位置する。重複遺構はない。

土師器・陶器など7点 (152~158) と木製品2点 (59・60) が出土した。中・近世と推定される。

第65号井戸跡 (第200図)

G-18グリッドに位置する。第65号溝跡を切っている。危険防止のため、完掘には至らなかった。

遺物は出土しなかった。

第66号井戸跡 (第200図)

G-18グリッドに位置する。重複遺構はない。危険防止のため、完掘には至らなかった。

遺物は出土しなかった。

第67号井戸跡 (第200・213・218図)

D-17グリッドに位置する。第64号掘立柱建物跡P2に切られていると判断した。危険防止のため、完掘には至らなかった。

かわらけ (159) ・陶器皿 (160) ・木製品 (61) が1点ずつ出土した。中・近世と推定される。

第68号井戸跡 (第200・213図)

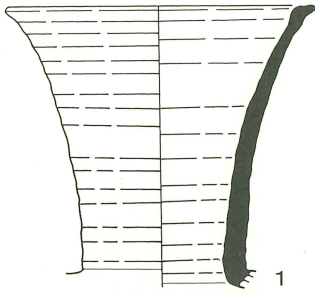
F-17・18グリッドに位置する。第54号溝跡

第25表 井戸跡計測表

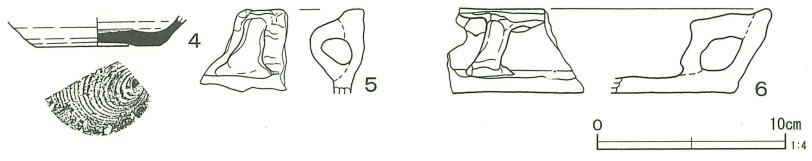
遺構	区	グリッド	確認面 (cm)	底面または最下面 (cm)	深さ (cm)
SE2	C	I-9	67×63	31×28	173
SE3	C	J-9	54×50	25×22	90
SE4	C	J-8	42×45	27×26	155
SE5	C	M-6	155×139	41×43	190
SE6	C	N-5	48×42	28×26	156
SE7	C	O-4	60×56	46×45	[98]
SE8	C	M-5	36×31	25×22	157
SE9	C	M-5	35×34	20×19	80
SE10	C	N-5	45×43	20×80	115
SE11	A	B-21	112×110	82×78	100
SE12	A	A-20	175×148	126×104	165
SE13	A	A・B-20	126×118	88×84	219
SE14	A	A・B-20	95×92	78×75	162
SE15	A	B-21	203×180	166×145	145
SE16	A	B-20	82×73	76×63	153
SE17	A	C-18 D-18・19	247×245	208×204	[50]
SE18	A	C-21	378×335	255×215	[215]
SE19	A	E-18	297×297	275×265	[90]
SE20	A	D-18	121×119	82×70	195
SE21	A	F・G-17	305×230	82×76	207
SE22	A	D-17	[190]×164	75×66	173
SE23	A	D-17	180×153	75×75	195
SE24	A	D-20	65×65	35×33	120
SE25	A	F-17・18	151×142	90×75	[160]
SE26	A	F・G-17	155×145	85×80	[165]
SE27	A	D-17	165×156	82×78	192
SE28	A	F-17	150×133	79×70	[203]
SE29	A	D-16・17	265×246	120×120	[192]
SE30	A	E-16・17	159×159	110×105	189
SE31	A	F-15・16	195×180	111×92	263
SE32	A	D・E-20	394×287	88×79	180
SE33	A	F-15	160×157	106×95	120
SE34	A	C-20	91×81	82×75	109
SE35	A	G-17	171×153	110×100	[150]
SE36	A	G-16・17	255×246	126×120	210
SE37	A	D-16・17	180×152	80×60	209
SE38	A	D-17	197×153	111×87	[110]
SE39	A	D・E-18	231×182	108×122	[190]
SE40	A	F-19	191×152	115×85	140
SE41	A	F-19	108×99	79×75	204
SE42	A	F-18	149×120	74×65	201
SE43	A	C-19	197×194	104×92	212
SE44	A	B-17	300× [180]	95× [80]	[208]
SE45	A	C-18	131×105	131×105	[210]
SE46	A	E-18	170×139	95×79	185

遺構	区	グリッド	確認面 (cm)	底面または最下面 (cm)	深さ (cm)
SE47	A	E-19	144×122	62×59	[190]
SE48	A	E-15・16	146×146	95×92	165
SE49	A	E-13	130×105	112×80	160
SE50	A	C-16	89×76	60×52	[188]
SE51	A	D-16	125×115	95×85	95
SE52	A	D-17	[64]×76	29×26	195
SE53	A	C-17	272×237	172×150	182
SE54	A	C-18	120×120	78×75	[100]
SE55	A	D-20	100×81	80×61	[143]
SE56	A	E-18	88×85	52×52	[142]
SE57	A	E・F-16	65×64	65×64	[175]
SE58	A	E・F-16	109×101	86×71	[150]
SE59	A	E-19	92×83	42×42	152
SE60	A	E・F-20	161×145	96×69	151
SE61	A	G-16	130× [115]	62×61	[195]
SE62	A	D・E-17・18	135×123	75×72	[163]
SE63	A	E-19	172×132	145×115	[155]
SE64	A	F・G-18	202×170	110×92	154
SE65	A	G-18	199×173	88×82	[145]
SE66	A	G-18	110×93	44×35	[135]
SE67	A	D-17	112×133	65×60	[182]
SE68	A	F-17・18	195×100	50×43	125
SE69	A	D-16	105×95	75×70	[130]
SE70	A	E・F-16	167×127	114×101	[115]
SE71	A	G-16	125×112	55×60	178
SE72	A	G-17	107×95	92×73	[152]
SE73	A	F・G-17	81× [35]	56× [60]	152
SE74	A	G-17	109×87	82×70	[172]
SE75	A	D-17・18	190×195	162×162	155
SE76	A	G-17	[139]×153	100×95	[150]
SE77	A	D-17	75×75	61×56	[132]
SE78	A	F-17	33×32	15×15	75
SE79	A	F-17	87×75	60×55	165
SE80	A	F・G-17	85×79	72×65	142
SE81	A	G-17	163×116	86×54	120
SE82	A	E-18	66×55	40×30	135
SE84	A	E-18	189×159	96×99	55
SE85	A	E-20	(160)×(125)	51×50	116
SE89	C	L・M-7	36×32	17×20	120
SE90	C	K-8	62×58	21×21	128
SE91	C	K-7	75×66	46×42	102
SE92	C	L-6	70×65	47×40	122
SE93	C	L-6	63×53	30×32	147
SE94	C	K-11	75×63	51×35	[85]
SE95	C	L-6	85×80	38×35	138

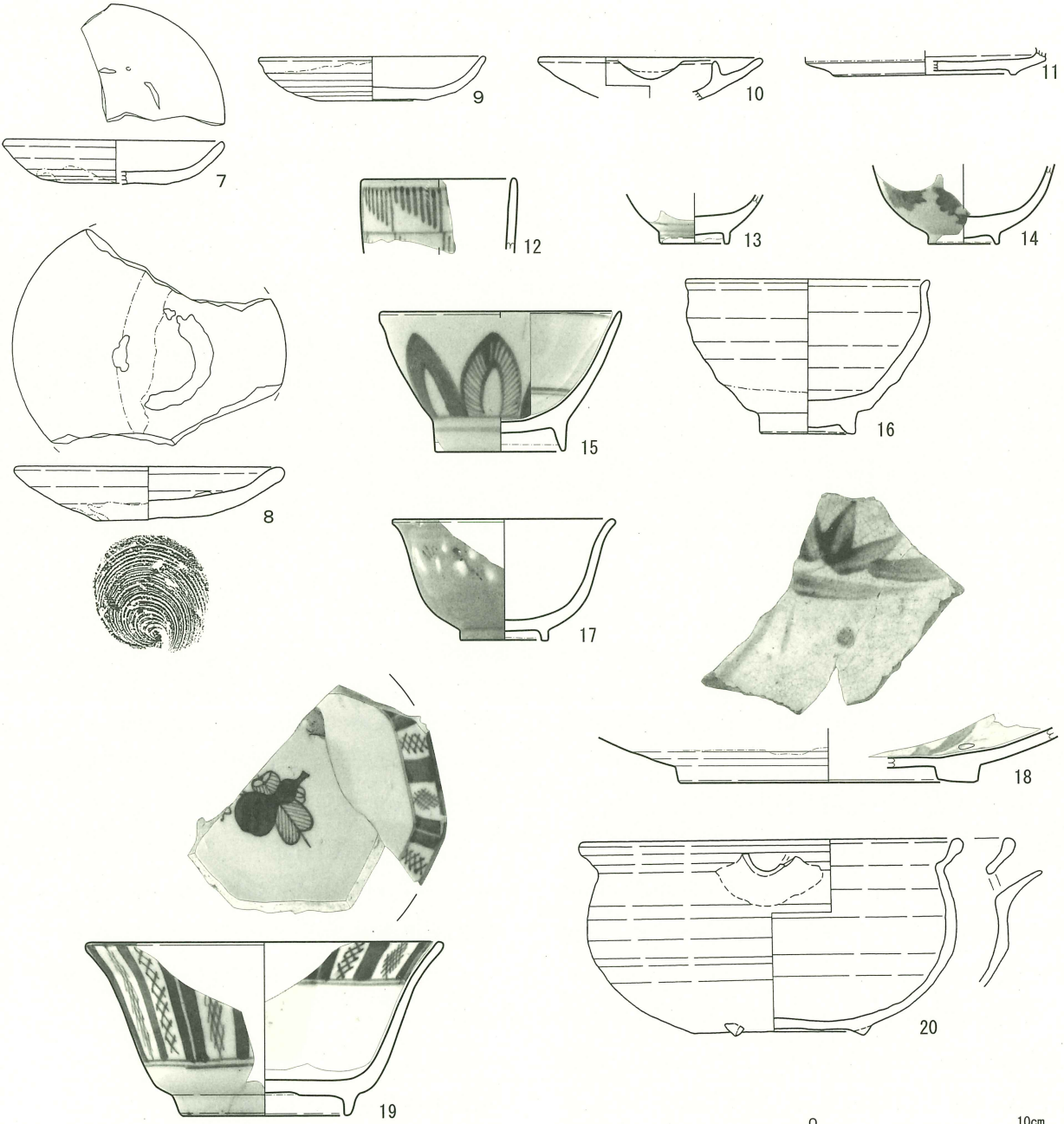
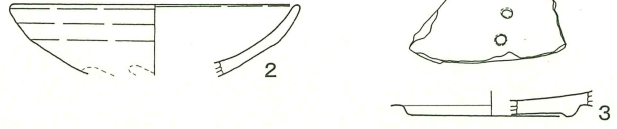
SE 5



SE 15



SE 14



第203図 井戸跡出土遺物 (1)



第204図 井戸跡出土遺物 (2)

に切られていると判断した。危険防止のため、完掘には至らなかった。

須恵器の壺1点(161)が出土した。

第69号井戸跡 (第201・213・218~221図)

D-16グリッドに位置する。第9号周溝状遺構、第54号溝跡を切っている。危険防止のため、完掘には至らなかった。

多数の遺物が出土したが、そのうち図化できた遺物は陶器・鉄製品など3点(162~164)と木製品53点(62~114)である。図化には至らなかったが、肥前系京焼風陶器碗(17C後葉)の小破片が出土している。中・近世の井戸跡と推定される。

第70号井戸跡 (第201・213・222図)

E-16グリッドに位置する。重複遺構はない。危険防止のため、完掘には至らなかった。

土器など3点(165~167)と木製品4点(115~118)が出土した。近世の井戸跡と推定される。

第71号井戸跡 (第201図)

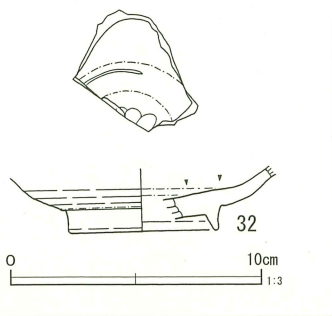
G-16グリッドに位置する。第75号溝跡に切られている。

遺物は出土しなかった。

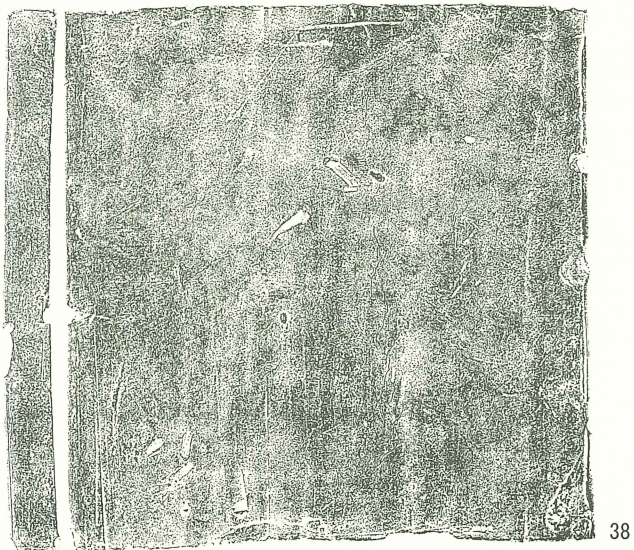
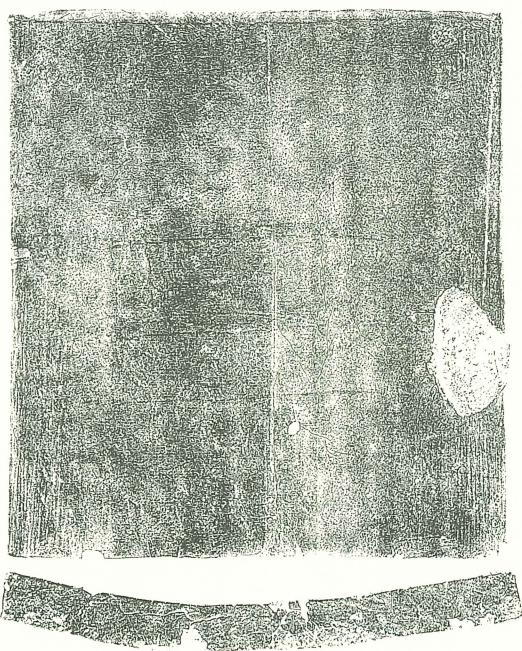
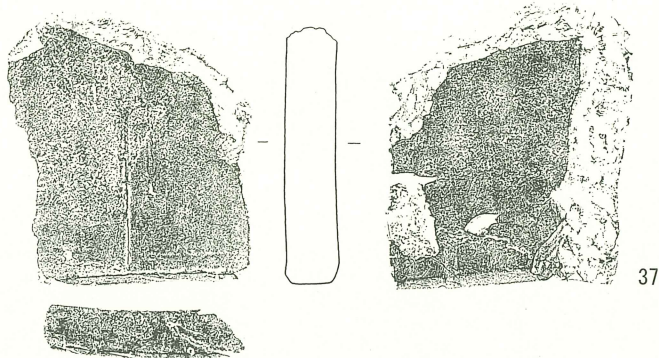
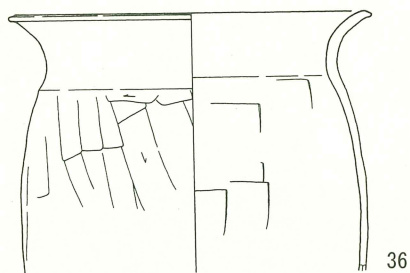
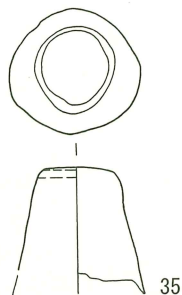
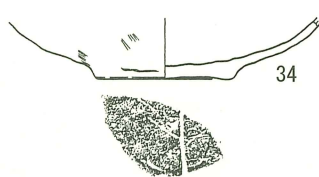
第72号井戸跡 (第201図)

G-17グリッドに位置する。重複遺構はない。危険防止のため、完掘には至らなかった。

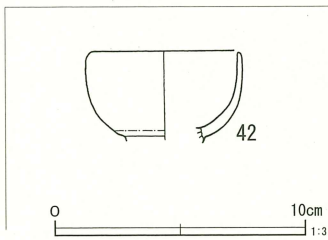
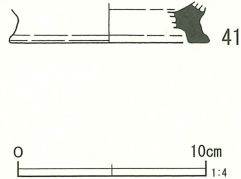
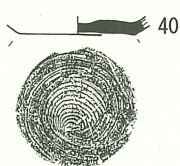
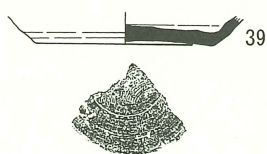
SE16



SE17

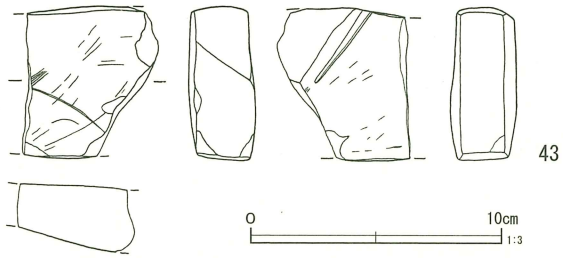


SE18



第205図 井戸跡出土遺物(3)

SE18



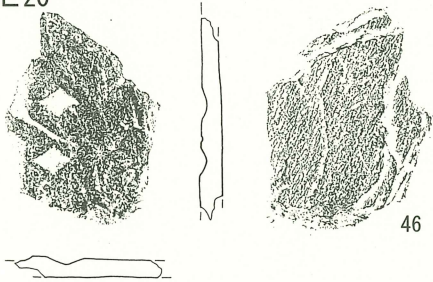
43

44



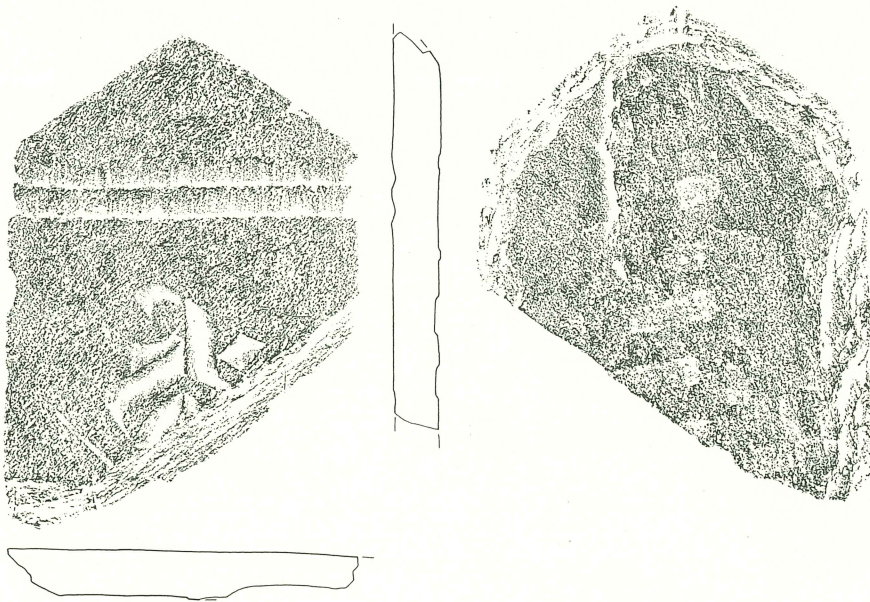
45

SE20



46

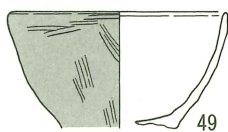
47



48

第206図 井戸跡出土遺物(4)

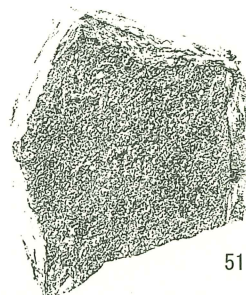
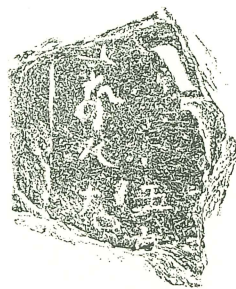
SE22



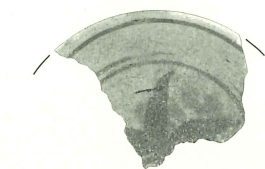
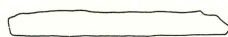
49



50



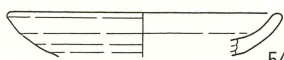
51



52



53

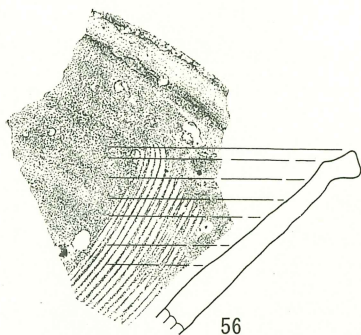


54



55

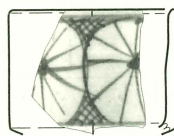
SE27



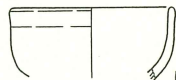
56



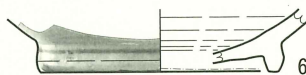
57



58



59



60



61

SE29



64



65



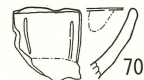
66



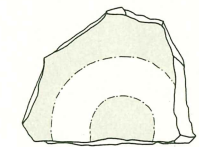
67



69



70



68



62



71

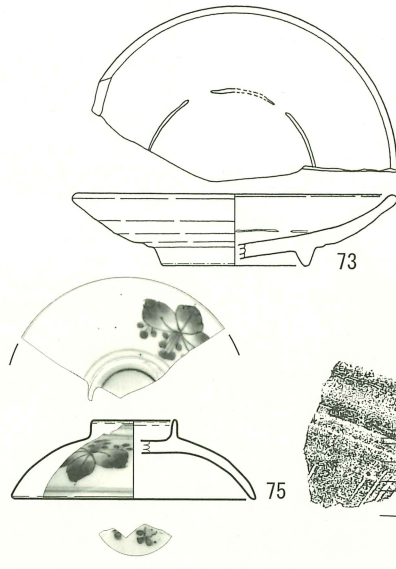
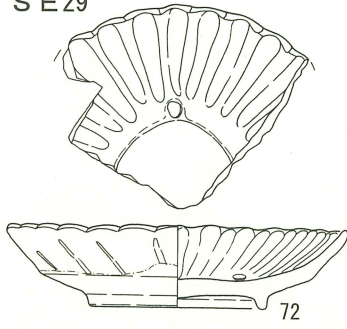


63

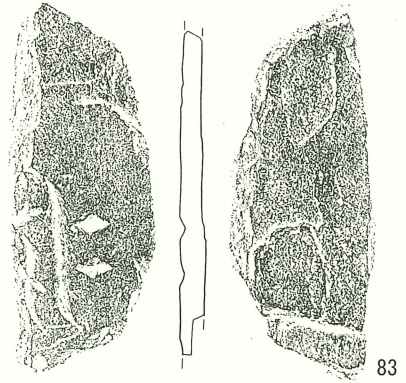
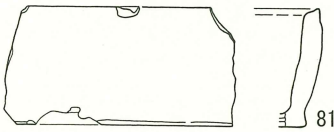
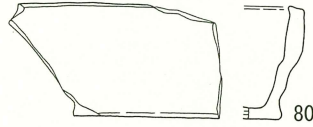
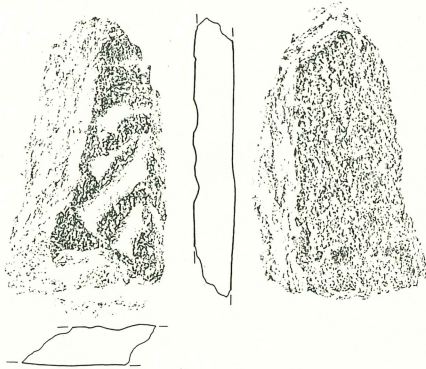
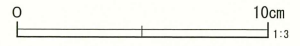
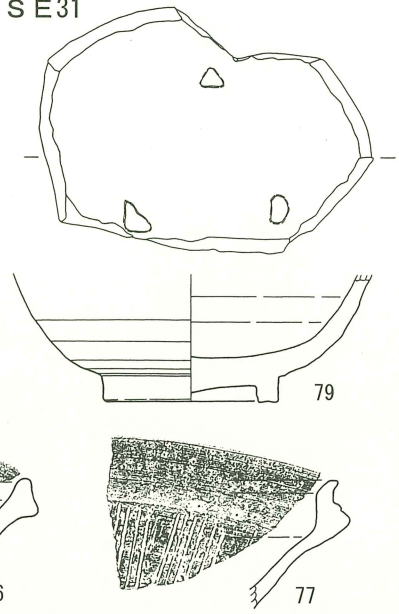


第207図 井戸跡出土遺物 (5)

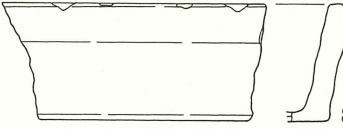
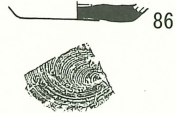
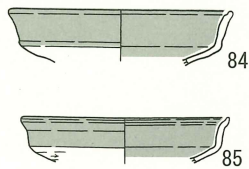
S E 29



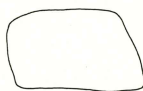
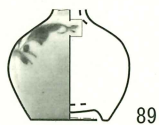
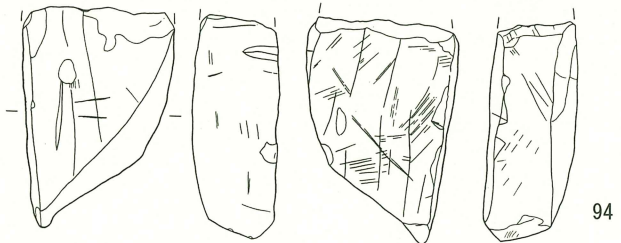
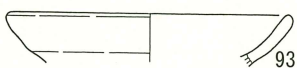
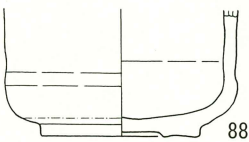
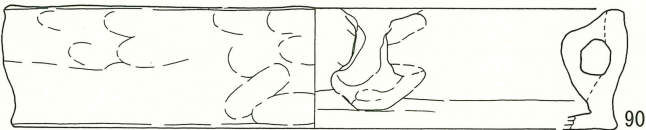
S E 31



S E 32

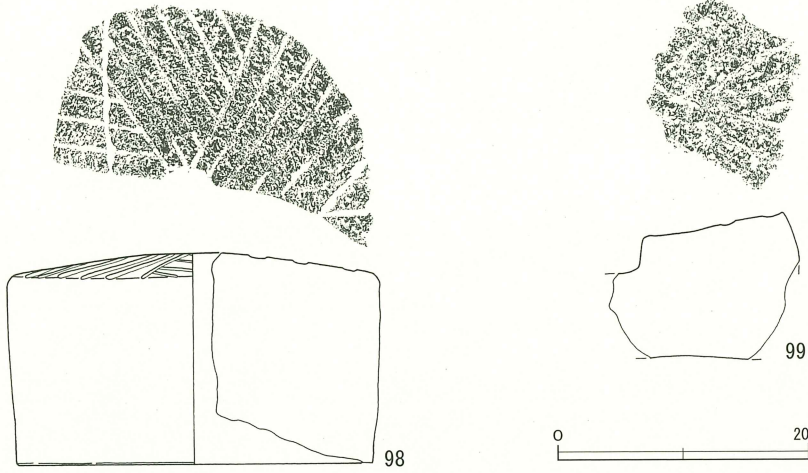
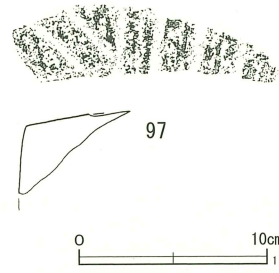
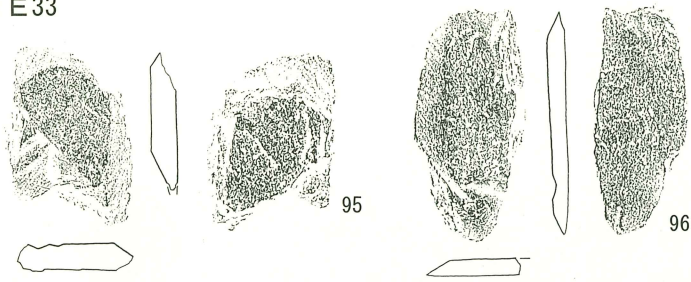


S E 33

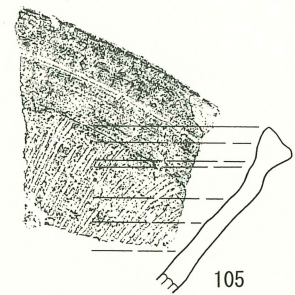
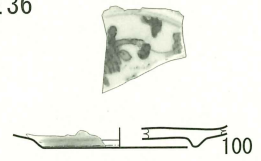


第208図 井戸跡出土遺物 (6)

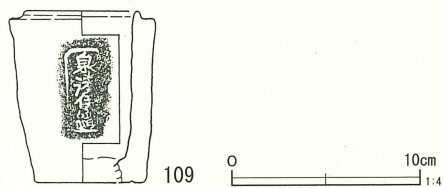
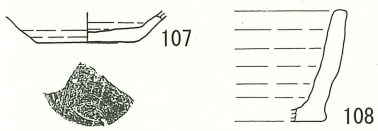
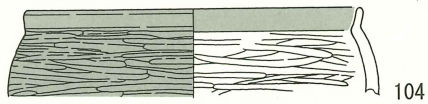
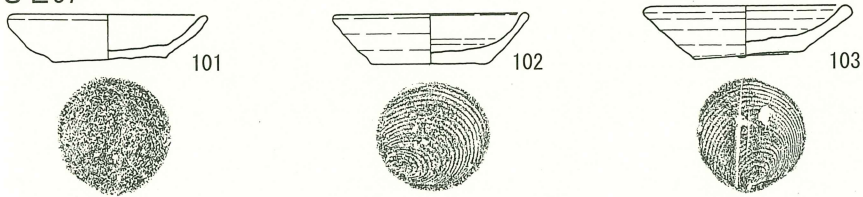
S E 33



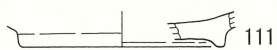
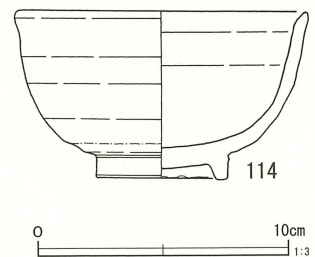
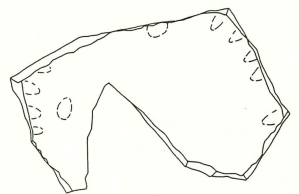
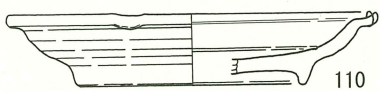
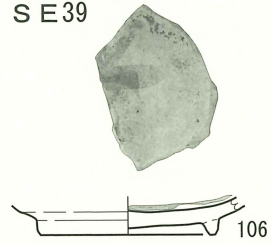
S E 36



S E 37

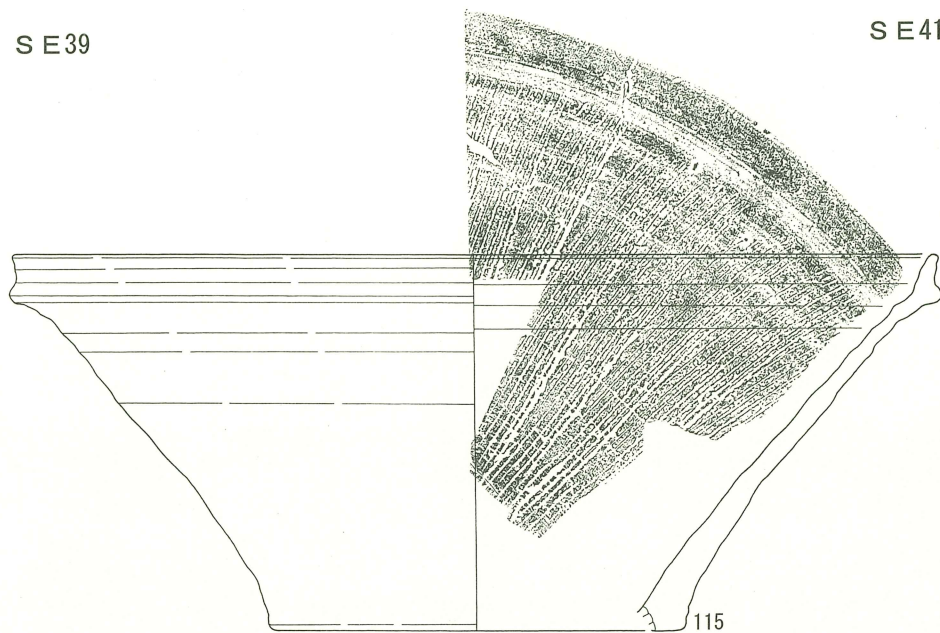


S E 39

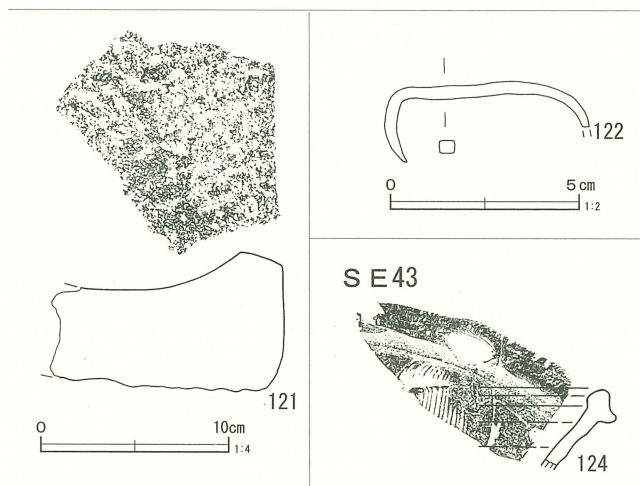
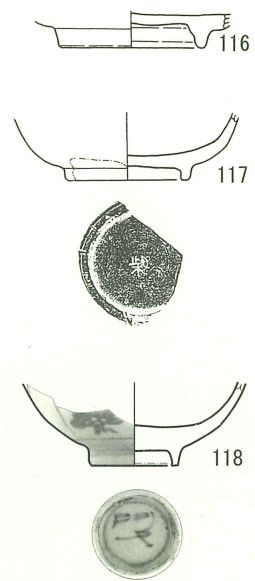


第209図 井戸跡出土遺物 (7)

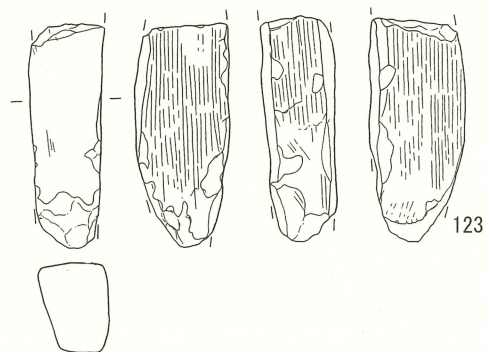
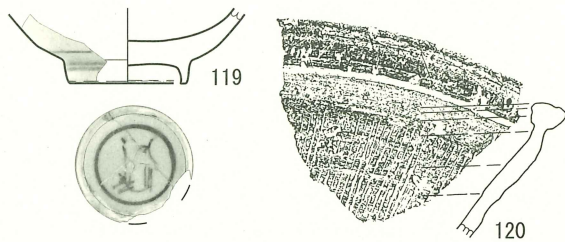
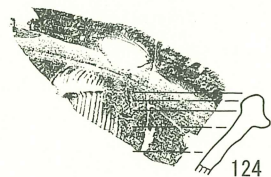
SE39



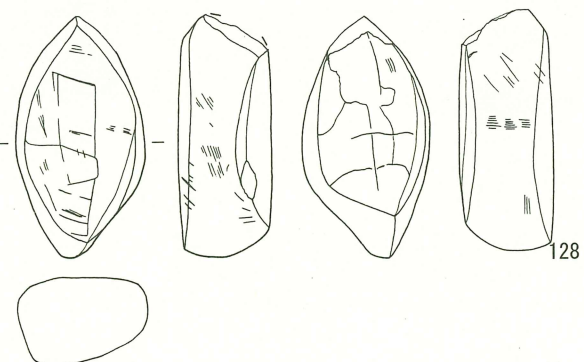
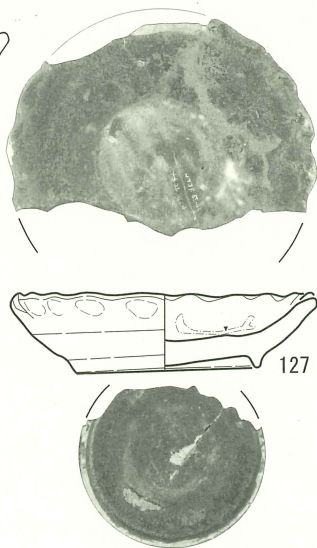
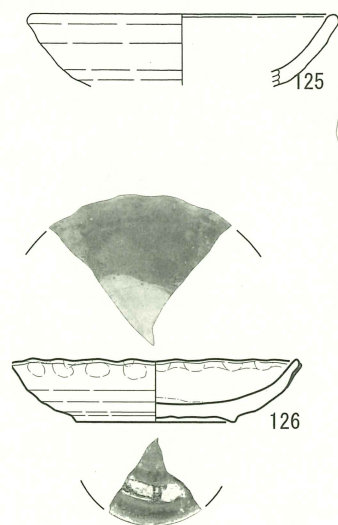
SE41



SE43

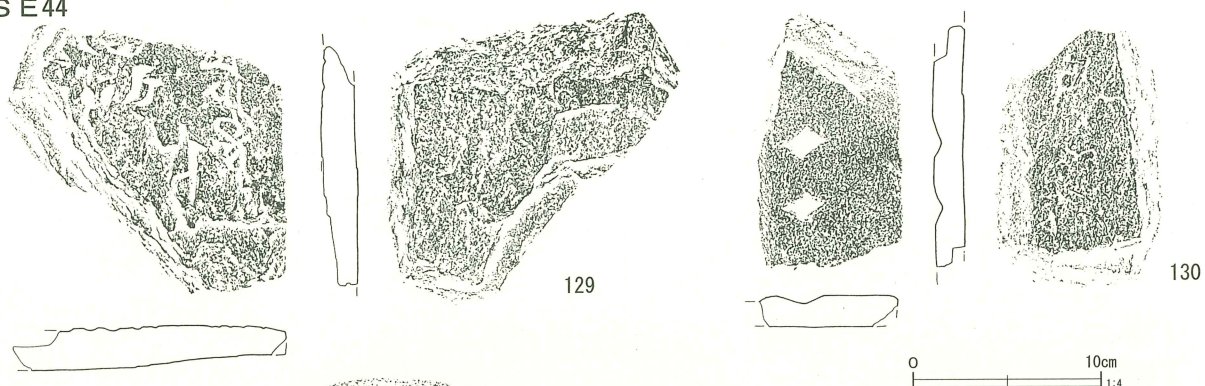


SE44

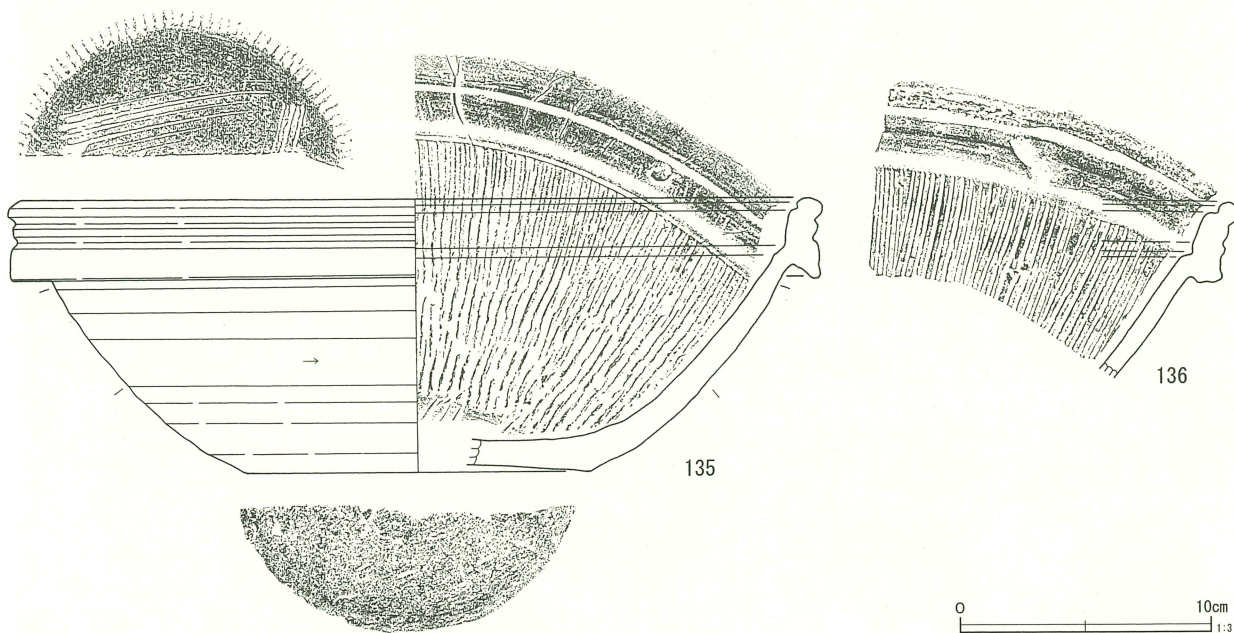
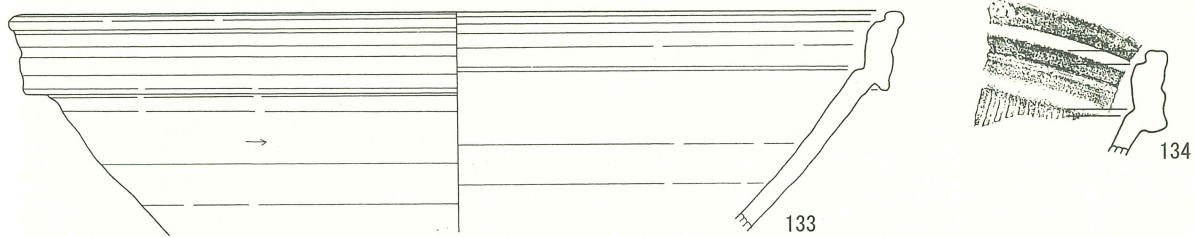
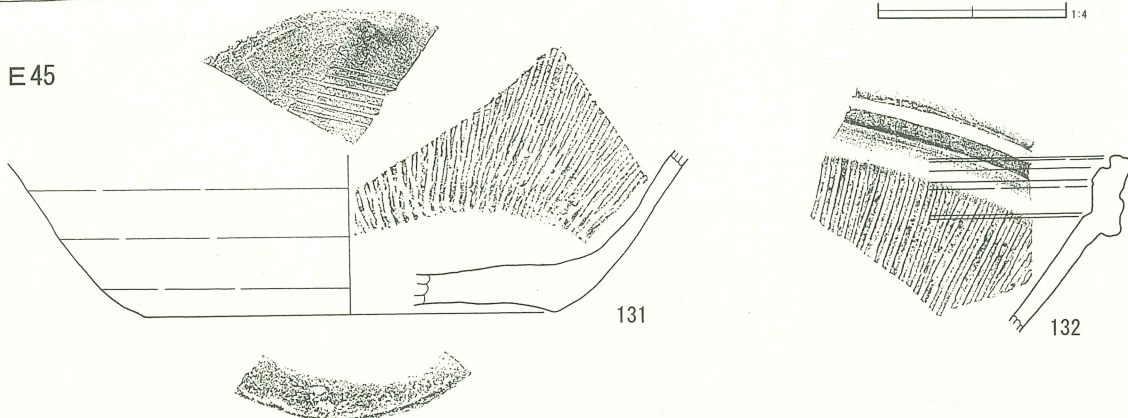


第210図 井戸跡出土遺物 (8)

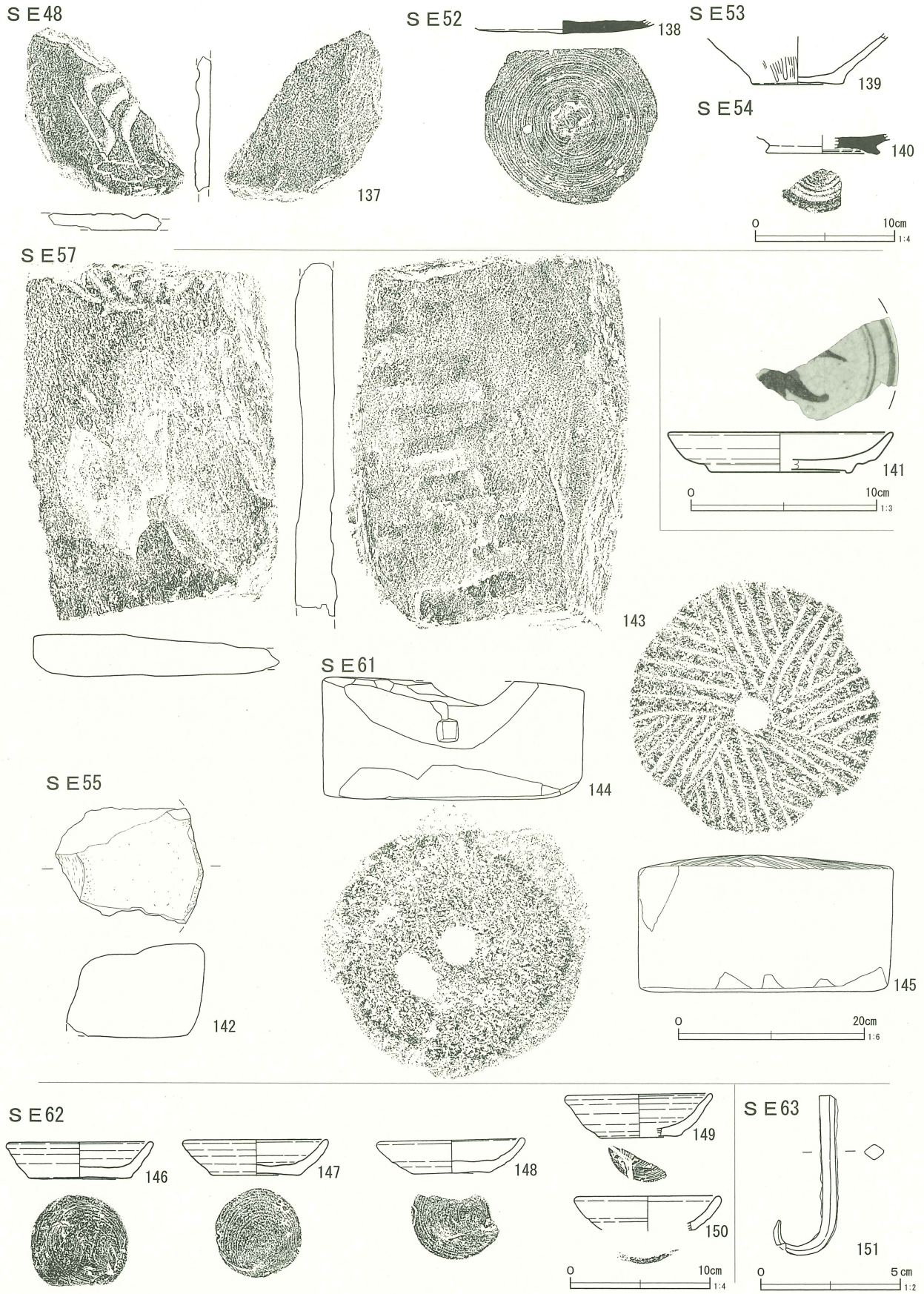
S E 44



S E 45

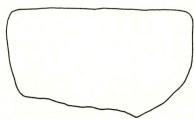
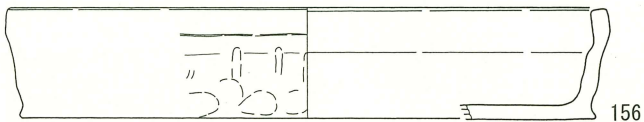
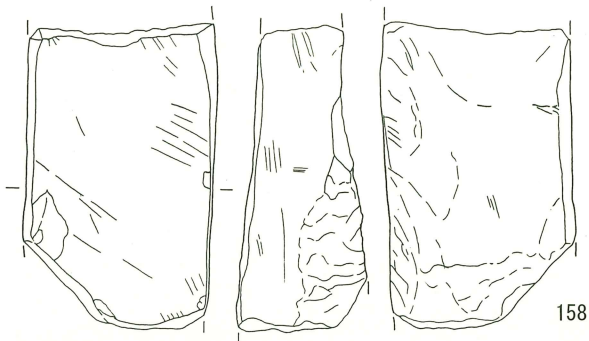
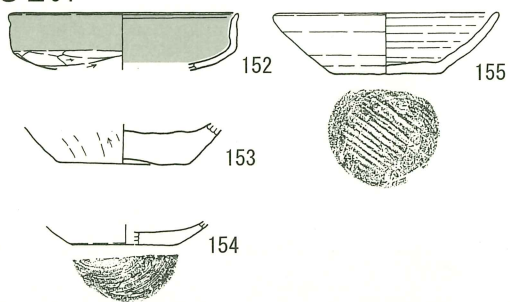


第211図 井戸跡出土遺物(9)

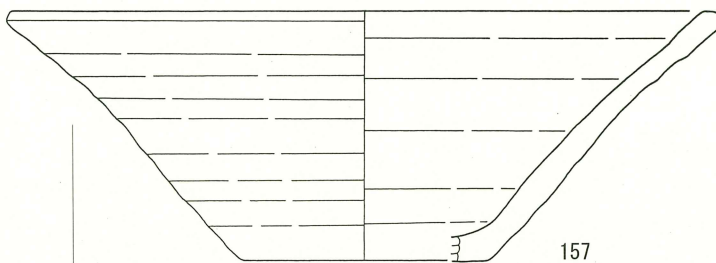
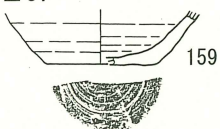


第212図 井戸跡出土遺物 (10)

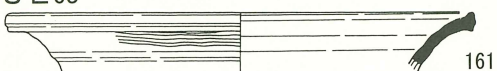
SE 64



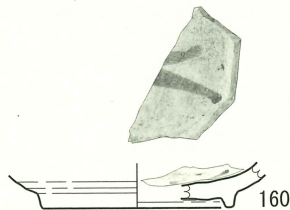
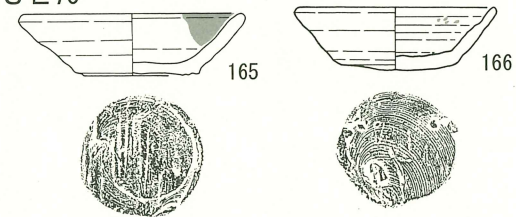
SE 67



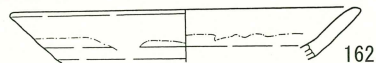
SE 68



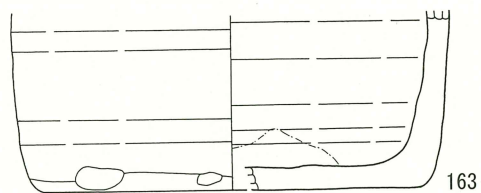
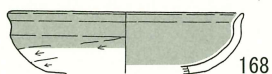
SE 70



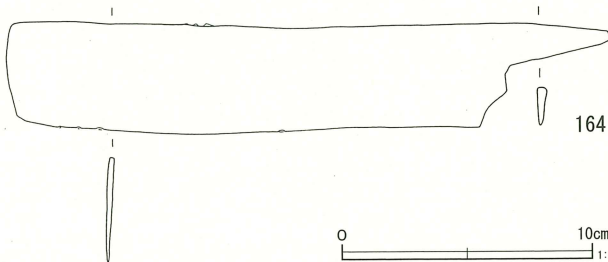
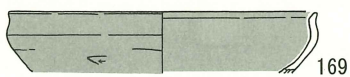
SE 69



SE 89



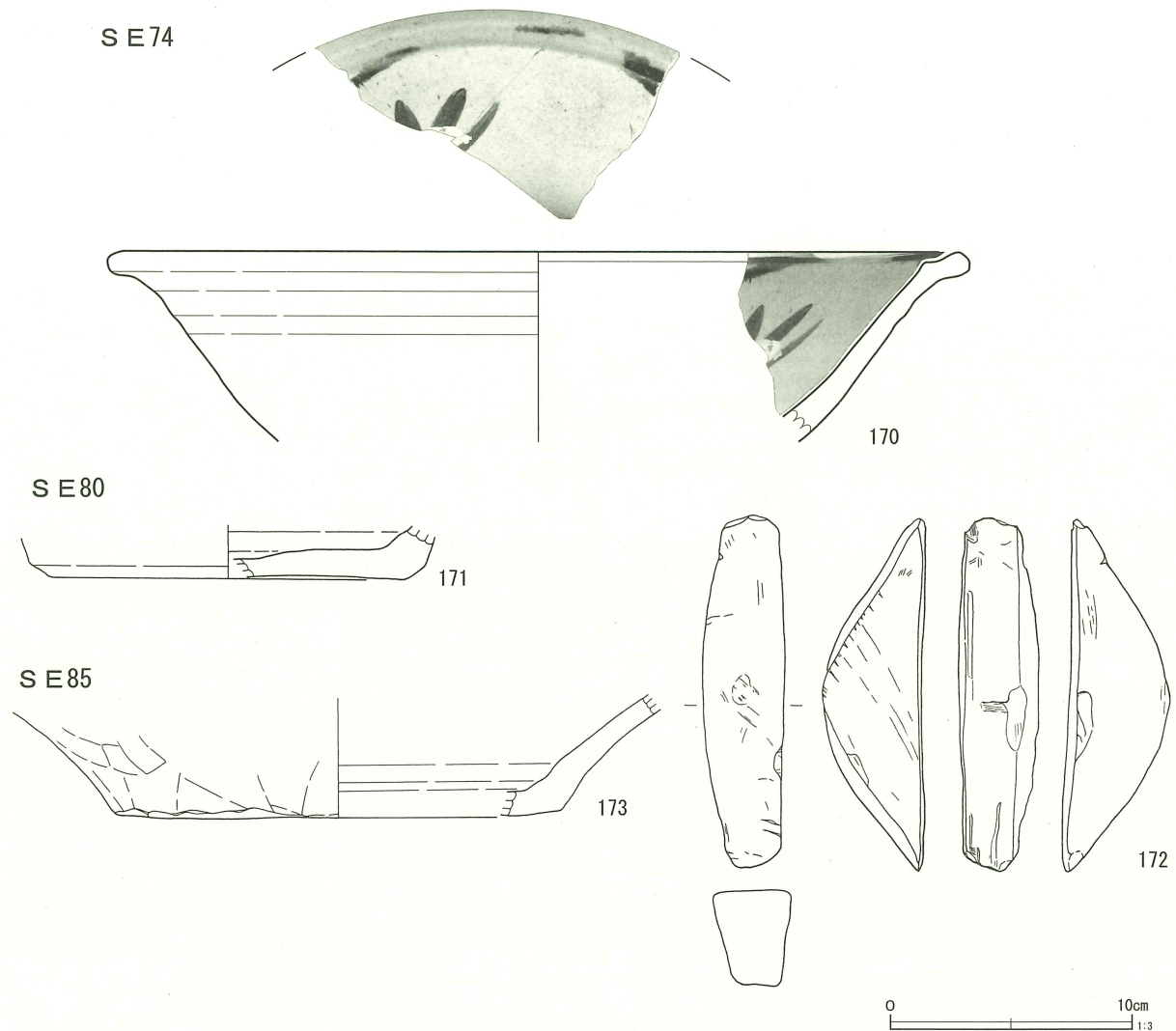
SE 92



0 10cm 1:4

0 10cm 1:3

第213図 井戸跡出土遺物 (11)



第214図 井戸跡出土遺物 (12)

第26表 井戸跡出土遺物観察表

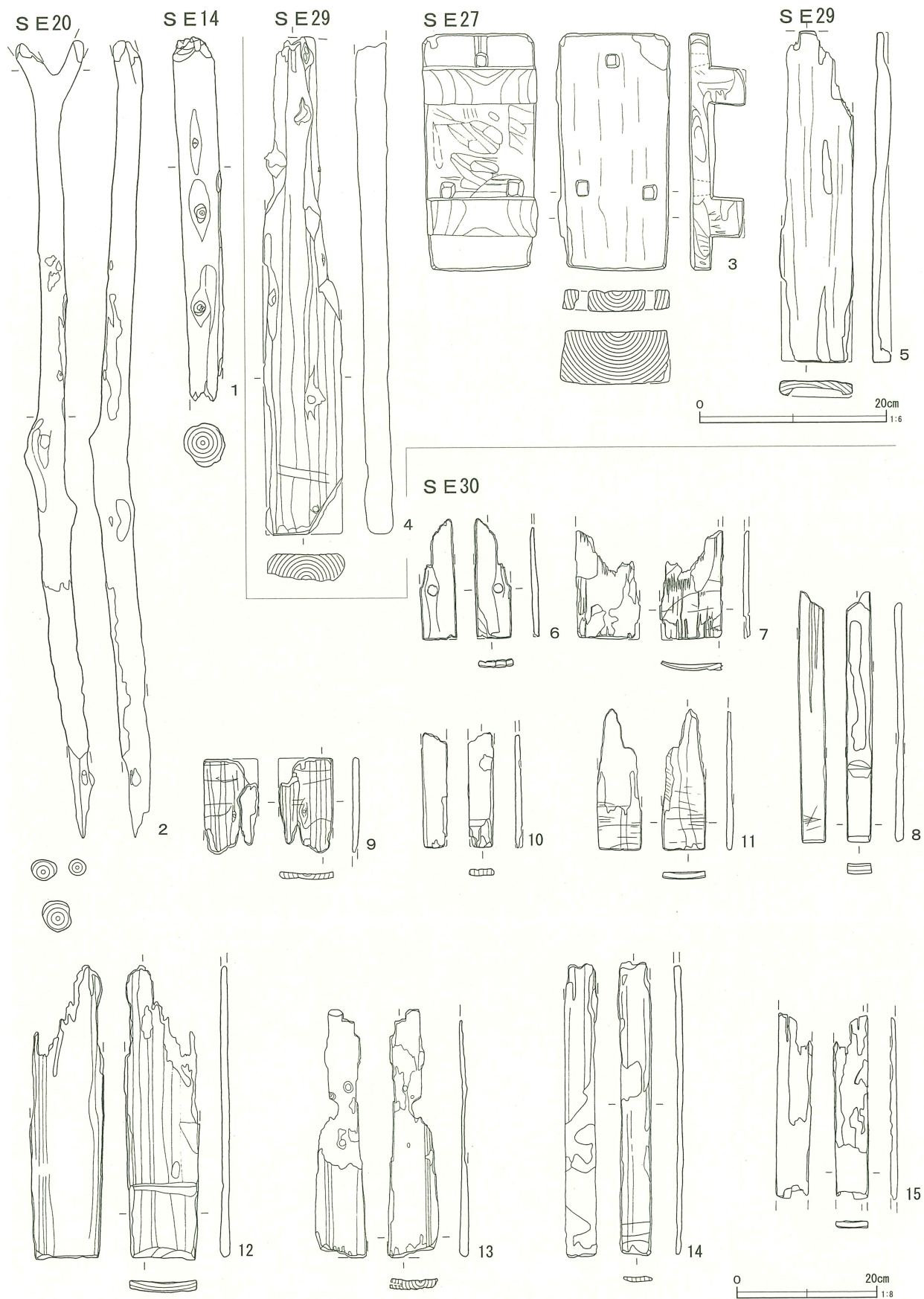
番号	遺構	区別	種別	器種	残存率 (%)	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	胎土	焼成	色調	成型技法	備考
1	SE5	C	須恵器	長頸壺	90	15.9		[15.0]	A H J	良好	灰暗灰	轆轤	稜線流し 南比企産
2	SE14	A	陶器	皿	10	(11.4)		[2.8]	A	良好	灰	轆轤	灰釉 瀬戸・美濃系 18C後半か
3	SE14	A	陶器	皿	40		(6.5)	[1.0]	A G	普通	灰白	轆轤	内面灰釉 貼付け高台 見込みトチ跡 瀬戸・美濃系 18C代か
4	SE15	A	須恵器	坏	25		(6.4)	[2.6]	A G H	普通	灰	轆轤	底部回転糸切り離し
5	SE15	A	土器	焙烙	5			[4.5]	A G	普通	灰黄褐		外面煤付着
6	SE15	A	土器	焙烙	5			4.5	A G	普通	褐灰		
7	SE15	A	陶器	灯明皿	30	(9.9)	(4.8)	1.9	G	普通	灰	轆轤	鉄釉 見込み・底部(外) 輪トチ跡 瀬戸・美濃系 18C後～19C中葉
8	SE15	A	陶器	皿	65	12.4	5.3	2.4	A C F G	良好	灰白砂粒微量	轆轤	灰釉 貫入多 見込み輪トチ跡(胎土付着) 口縁(外面)重ね痕(胎土付着) 外面煤付着 二次的被熱か 古瀬戸 15C末～16C初
9	SE15	A	陶器	灯明皿	20	(10.2)	(5.0)	2.0	A	普通	灰白	轆轤	鉄釉 底部輪トチ跡 瀬戸・美濃系 18C後葉～19C中葉
10	SE15	A	陶器	灯明受皿	20	(10.2)		[1.9]	G	良好	灰白	轆轤	内面灰釉 貫入多 外面無釉 油溝半月状 外面煤付着 二次的被熱 瀬戸・美濃系 19C前半 台付か
11	SE15	A	陶器	香炉	20		(8.2)	[1.1]	A G	良好	浅黄	轆轤	灰釉 削出し高台 瀬戸・美濃系 18C後半か
12	SE15	A	磁器	碗	30	(7.0)		[3.4]	G	良好	灰白緻密	轆轤	透明釉 内面二重圈線 肥前系 18C後半 筒型

番号	遺構	区別	種別	器種	残存率 (%)	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	胎土	焼成	色調	成型技法	備考
13	SE15	A	磁器	碗	55		3.0	[2.2]	G	良好	灰白緻密	轆轤	透明釉 高台内施釉 高台脇一重圈線 高台際二重圈線 削出し高台 畳付砂粒付着 肥前系 18C後半
14	SE15	A	磁器	碗	35		(3.3)	[3.6]	G	良好	灰白緻密	轆轤	透明釉 葛文か 高台内施釉 削出し高台 見込み砂粒付着 肥前系 18C後半
15	SE15	A	磁器	碗	40	(10.9)	(5.8)	6.4	G	良好	灰白緻密	轆轤	透明釉 貫入多 外面連弁文 削出し高台 瀬戸・美濃系 19C初頭 広東碗
16	SE15	A	陶器	碗	70	(11.2)	4.4	7.0	A	良好	灰白	轆轤	鉄釉 見込み釉やや磨滅 削出し高台 瀬戸・美濃系 17C後半 天目碗
17	SE15	A	陶器	碗	30	(10.2)	4.0	5.5	G	良好	灰黄	轆轤	透明釉 鉄釉 白化粘土 削出し高台 畳付無釉 京・信楽系 19C前葉
18	SE15	A	陶器	皿	10		(13.6)	[2.4]	G	普通	灰黄	轆轤	灰釉 貫入多 呉須 鉄釉 見込み竹文・トチ跡1 削出し高台 畳付砂粒付着 瀬戸・美濃系 19C前葉
19	SE15	A	磁器	八角鉢	30	(16.0)	7.5	7.9	A G	良好	灰白緻密	轆轤 型打	透明釉 高台内施釉 削出し高台 蛇目凹形高台 見込みハマ跡か 高台内釜道具跡 二次的被熱 肥前系 18C中～後葉
20	SE15	A	陶器	行平鍋	80	(17.5)	(7.8)	8.7	G	良好	黄褐	轆轤	銅緑釉か 底面以外施釉 外面被熱のためか釉の遺存率低い 飯能系 19C中葉
21	SE15	A	鉄製品	刀子か		長さ [2.3] cm 重さ 4.8 g	幅 [1.6] cm	厚さ 0.4 cm					錆化著しい
22	SE15	A	鉄製品	刀子か		長さ [2.7] cm 重さ 4.7 g	幅 [2.0] cm	厚さ 0.4 cm					錆化著しい
23	SE15	A	鉄製品	鎌か		長さ [2.8] cm 重さ 5.4 g	幅 [2.5] cm	厚さ 0.1 cm					錆化著しい
24	SE15	A	鉄製品	刀子又は鎌か		長さ [2.5] cm 重さ 4.7 g	幅 [2.2] cm	厚さ [0.3] cm					錆化著しい
25	SE15	A	鉄製品	刀子又は鎌か		長さ [2.4] cm 重さ 5.2 g	幅 [2.1] cm	厚さ [0.3] cm					錆化著しい
26	SE15	A	鉄製品	刀子又は鎌か		長さ [2.0] cm 重さ 3.1 g	幅 [1.4] cm	厚さ 0.2 cm					錆化著しい
27	SE15	A	石製品	砥石		長さ [7.6] cm 重さ 123.8 g	幅 4.0 cm	厚さ 2.6 cm					上下端部欠け口 他は4面とも使用 産目か 凝灰岩
28	SE15	A	石製品	砥石		長さ [5.3] cm 重さ 22.7 g	幅 2.6 cm	厚さ 1.2 cm					欠損面以外 (4面) 使用 凝灰岩
29	SE15	A	鉄製品	不明		長さ 5.8 cm 重さ 192.6 g	幅 7.7 cm	厚さ 3.3 cm					鉄滓か 比重が高い 錆化著しい
30	SE15	A	石製品	砥石		長さ [8.1] cm 重さ 119.4 g	幅 3.8 cm	厚さ 2.1 cm					欠損面以外の5面使用 鉄分・マンガン付着 凝灰岩
31	SE15	A	石製品	砥石		長さ [8.0] cm 重さ 102.9 g	幅 3.8 cm	厚さ 2.0 cm					粘板岩
32	SE16	A	陶器	皿	10		(5.8)	[2.5]	B C	良好	灰白	轆轤	No2 鉄釉 削出し高台 見込み蛇目釉剥ぎ・菊花刻印あり 重積跡 瀬戸・美濃系 18C後葉～19C中葉
33	SE16	A	須恵器	長頸瓶	40			[3.5]	A G	良好	灰	轆轤	
34	SE17	A	土師器	壺	30		(7.3)	[3.2]	A C F G	普通	にぶい 橙		外面赤彩か 底部木葉痕 内外面とも風化顕著 調整痕殆どなし
35	SE17	A	土製品	支脚	65	上部径 4.3 cm 高さ [6.7] cm	幅 [7.0] cm		F	普通	浅黄		
36	SE17	A	土師器	甕	50	19.2		[13.7]	A B C D F G	普通	明赤褐		旧 SD43 No3
37	SE17	A	軟質陶器	平瓦	65	長さ [14.0] cm 幅 [13.0] cm	厚さ 2.8 cm		C D F	良好	灰茶褐		
38	SE17	A	軟質陶器	平瓦	95	長さ 29.0 cm 厚さ 2.5 cm	幅 27.6 cm 谷深さ 2.2 cm		A G	普通	灰		やや砂質 井戸枠に転用
39	SE18	A	須恵器	坏	20		(9.2)	[1.6]	A C G H	良好	灰		底部回転糸切り離し後周辺ヘラ削り
40	SE18	A	須恵器	坏	100		6.2	[0.9]	A C G H	良好	灰		底部回転糸切り離し後周辺ヘラ削り
41	SE18	A	須恵器	甕	40		(10.6)	[2.1]	C G H	良好	灰		
42	SE18	A	陶器	小碗	20	(5.8)		[3.5]	A G	良好	灰白	轆轤	灰釉 貫入多 瀬戸・美濃系 19C
43	SE18	A	石製品	砥石		長さ 6.1 cm 重さ 108.5 g	幅 [5.2] cm	厚さ 2.5 cm					欠け口以外の4面使用 鉄分・マンガン付着 凝灰岩
44	SE18	A	石製品	板碑		長さ [14.9] cm	幅 [9.6] cm	厚さ 2.7 cm					緑泥片岩
45	SE18	A	石製品	板碑		長さ [21.0] cm	幅 [8.2] cm	厚さ 2.9 cm					緑泥片岩
46	SE20	A	石製品	板碑		長さ [10.7] cm	幅 [7.8] cm	厚さ [1.6] cm					緑泥片岩
47	SE20	A	石製品	板碑		長さ [43.5] cm	幅 23.2 cm	厚さ 2.9 cm					緑泥片岩
48	SE20	A	石製品	板碑		長さ [21.0] cm	幅 [18.6] cm	厚さ 2.6 cm					緑泥片岩
49	SE22	A	土師器	碗	40	(11.5)		[6.1]	A C D G	普通	灰黄		外面赤彩 内面調整・赤彩の有無不明 器面風化顕著
50	SE22	A	土師器	高坏	90			[3.3]	A F G	良好	灰褐		外面ヘラ磨き
51	SE22	A	石製品	板碑		長さ [12.1] cm	幅 [10.8] cm	厚さ 1.3 cm					緑泥片岩
52	SE22	A	陶器	皿	30	(12.0)	(7.3)	2.4	G	普通	灰白	轆轤	長石釉 気泡多 貫入有 畳付一部施釉 内面・口縁一重圈線 見込み二重圈線・蘭竹文・目跡1 削出し高台 鉄絵 瀬戸・美濃系 志野 16C末～17C初頭

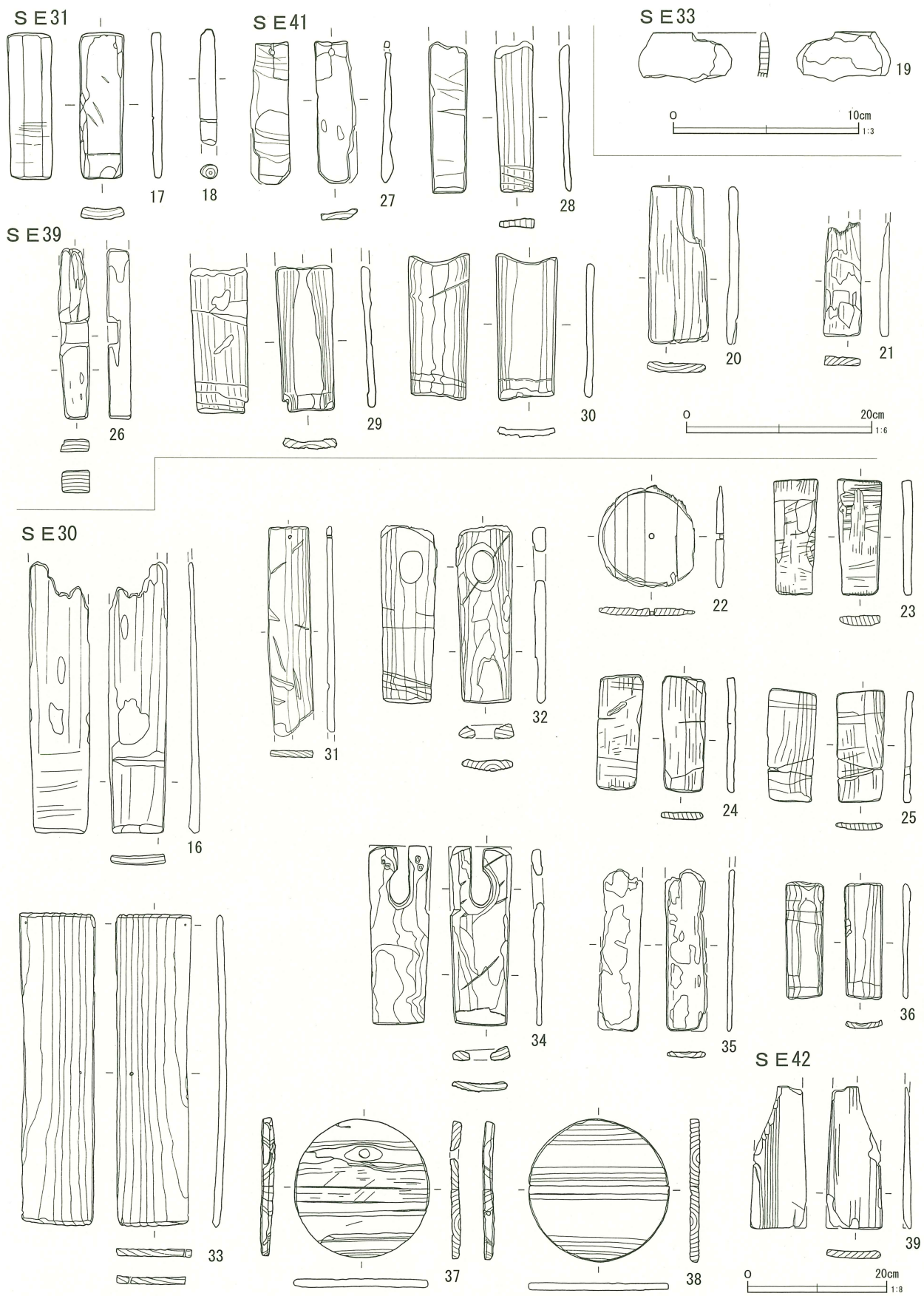
番号	遺構	区別	種別	器種	残存率 (%)	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	胎土	焼成	色調	成型技法	備考
53	SE22	A	陶器	皿	10	(12.0)		[1.6]	E	良好	灰白	轆轤	長石釉 貫入・気泡多 口縁一重圈線 見込み二重圈線 断面 (の内側) が黒褐色になっている 灯明皿に転用 瀬戸・美濃系 志野 16C 末～17C 初
54	SE22	A	陶器	皿	20	(10.9)		[1.7]	E	普通	灰白	轆轤	長石釉 貫入・気泡多 瀬戸・美濃系 志野か 16C 末～17C 初
55	SE22	A	陶器	播鉢	5			[3.6]	C G	良好	橙	轆轤	鉄釉 瀬戸・美濃系 18C 後半
56	SE22	A	陶器	播鉢	5			[7.4]	A C G	良好	灰褐	轆轤	鉄釉 卸目15本/条 瀬戸・美濃系 17C 中頃か
57	SE27	A	陶器	皿	45	(13.7)	6.4	3.4	F G	良好	灰白	轆轤	灰釉 貫入多 梅文 高台内施釉 見込み一重圈線・五弁花文 摺絵 瀬戸・美濃系 18C 後葉
58	SE27	A	磁器	碗	10	(6.6)		[4.9]	G	良好	灰白 緻密	轆轤	透明釉 外面口縁・高台脇一重圈線 腰菊花散らし 内面口縁二重圈線 肥前系 18C 中～後葉 筒型
59	SE27	A	陶器	小坏	15	(6.6)		[2.8]	F G	良好	灰白	轆轤	透明釉 瀬戸・美濃系 18C 後～19C 前
60	SE27	A	陶器	瓶か	30		(9.4)	[2.4]	C F	良好	灰白	輪積	外面透明釉 貫入多 高台内施釉・砂粒付着 高台際一重圈線 削出し高台 瀬戸・美濃系 19C
61	SE27	A	陶器	甕	10	(21.0)		[5.1]	A G	良好	灰白 緻密	轆轤	鉄釉 瀬戸・美濃系 19C 中葉
62	SE27	A	須恵器	坏	40		(6.2)	[1.9]	A G H	不良	灰	轆轤	底部回転糸切り離し
63	SE27	A	軟質陶器	平瓦	45	長さ26.5cm 幅 cm 厚さ2.0cm		[17.5]	A G F H	普通	灰		やや砂質
64	SE29	A	陶器	皿	20	(10.0)	(5.6)	1.9	A	普通	灰褐	轆轤	鉄釉 底部回転糸切り離し 二次的被熱 瀬戸・美濃系 18C 後半
65	SE29	A	陶器	皿	15		(7.8)	[1.1]	A G	普通	灰白	轆轤	内面長石釉 削出し高台 瀬戸・美濃系 17C 前半
66	SE29	A	陶器	皿	5	(14.0)		[1.8]	G	普通	灰白	轆轤	透明釉 貫入あり 肥前系か 18C 代か
67	SE29	A	磁器	皿	15	(13.8)		[1.4]	G	良好	灰白 緻密	轆轤	灰釉 内面松葉文 肥前系 17C 後半
68	SE29	A	陶器	皿	50		5.2	[1.4]	A G	普通	灰黄	轆轤	内面銅緑釉 見込み蛇目釉剥ぎ 畳付目跡1 削出し高台 肥前系 (内野山) 17C 後半～18C 前半
69	SE29	A	磁器	碗	70		4.2	[2.6]	G	良好	灰白 緻密	轆轤	青磁 削出し高台 二次的被熱 肥前系 18C 前～中か
70	SE29	A	陶器	菊皿	5			[2.8]	A	普通	灰白	轆轤 型打	灰釉 貫入多 緑釉流し掛け 瀬戸・美濃系 17C
71	SE29	A	土器	焙烙	5			[5.8]	A B D G	普通	灰白	輪積	
72	SE29	A	陶器	菊皿	25	(13.4)	(7.0)	3.2	A F G	良好	灰白	轆轤 型打	灰釉 貫入多 削出し高台 見込み円錐ピン跡 瀬戸・美濃系 17C 前半
73	SE29	A	陶器	皿	40	(13.0)	(5.8)	2.9	A C F	良好	灰白 緻密	轆轤	灰釉 削出し高台 見込み重積跡 (高台の端部付着) 畳付釉付着 瀬戸・美濃系 17C 後半
74	SE29	A	陶器	碗	50		4.7	[4.1]	G	良好	灰白	轆轤	内面透明釉 貫入多 外面銅緑釉 削出し高台 見込み砂粒付着 肥前系 (内野山) 17C 末～18C 前半
75	SE29	A	磁器	蓋	25	(9.4)	摘み径 (3.4)	3.1	G	良好	灰白	轆轤	透明釉 瀬戸・美濃系 19C 前半 染付
76	SE29	A	陶器	播鉢	5			[4.8]		普通	にぶい 赤褐	轆轤か	鉄釉 備前系か 18C か
77	SE29	A	陶器	播鉢	5			[5.0]	A C G	良好	灰	轆轤	鉄釉 卸目6本/条 備前系か 18C か
78	SE29	A	石製品	板碑		長さ [14.8] cm	幅 [8.0] cm	厚さ2.2cm					緑泥片岩
79	SE31	A	陶器	鉢	60		7.0	[5.0]	A F G	良好	灰白	轆轤	内面・外面上半灰釉 貼付け高台 見込みトチ跡3 瀬戸・美濃系 19C 前半
80	SE31	A	土器	焙烙	5			6.0	A B F G	普通	明褐灰		外面煤付着
81	SE31	A	土器	焙烙	5			6.2	A F	普通	灰白		外面煤付着多
82	SE31	A	土器	焙烙	5			6.2	A B F H	普通	橙		内外面煤付着
83	SE31	A	石製品	板碑		長さ [17.1] cm	幅 [7.6] cm	厚さ1.3cm					緑泥片岩
84	SE32	A	土師器	坏	25	(11.8)		[2.9]	A F G	普通	赤褐		旧 SE2 内面・外面口縁部赤彩 内外面とも剥離激しく調整不明
85	SE32	A	土師器	坏	25	(11.2)		[2.4]	A G	良好	にぶい 赤褐		旧 SE2 内面・外面口縁部赤彩
86	SE32	A	須恵器	坏	25		(6.0)	[0.9]	A C G H	良好	灰	轆轤	旧 SE2 底部回転糸切り離し
87	SE32	A	土師器	甕	80		6.6	[3.3]	A D F G	良好	にぶい 黄橙		旧 SE2 No.1
88	SE32	A	陶器	香炉	30		6.3	[5.0]	A C F G	良好	灰白	轆轤	旧 SE2 外面灰釉 貫入多 削出し高台 高台脇胎土目跡 瀬戸・美濃系 18C 後半か
89	SE32	A	磁器	鬚油壺	95		3.3	[4.3]	G	良好	灰白 緻密	輪積	旧 SE2 外面透明釉 高台内釉付着 削出し高台 畳付砂粒付着 肥前系 18C か
90	SE33	A	土器	焙烙	20	(32.8)	(32.1)	6.3	A B C F	普通	橙		
91	SE33	A	土器	かわらけ	15	(11.5)		[2.0]	A B C F G	普通	にぶい 橙	轆轤	
92	SE33	A	陶器	皿	10	(8.0)		[1.5]	F	良好	灰白	轆轤	灰釉 貫入多 瀬戸・美濃系 18C 中葉か
93	SE33	A	陶器	皿	10	(11.2)		[2.0]	A F G	良好	灰白	轆轤	灰釉 貫入多 瀬戸・美濃系 18C 前半か

番号	遺構	区別	種別	器種	残存率 (%)	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	胎土	焼成	色調	成型技法	備考
94	SE33	A	石製品	砥石		長さ [8.7] cm 重さ 228.2 g		幅 6.0cm 厚さ 3.4cm					凝灰岩
95	SE33	A	石製品	板碑		長さ [7.4] cm		幅 [6.1] cm 厚さ 1.6cm					緑泥片岩
96	SE33	A	石製品	板碑		長さ [11.8] cm		幅 [4.9] cm 厚さ 0.9cm					緑泥片岩
97	SE33	A	石製品	石臼(下)		長さ [14.3] cm		厚さ [6.3] cm					安山岩
98	SE33	A	石製品	石臼(下)	50	径 (31.2) cm 厚さ 13.1cm		軸穴径 (4.4) cm					表面ほぼ一面タール状付着物あり 目立て6分割 安山岩
99	SE33	A	石製品	石臼(上)	25	長さ [16.6] cm		厚さ 11.7cm					安山岩
100	SE36	A	磁器	碗	15		(6.0)	[0.8]	G	良好	灰白 緻密	轆轤	透明釉 高台内施釉 高台際二重圈線 見込み二重 圈線・草花文 削出し高台 畳付砂粒付着 肥前系 18C代か
101	SE37	A	土器	かわらけ	80	10.7	6.0	2.3	A C F G	普通	橙	轆轤	底部回転系切り離しか 器面風化顕著
102	SE37	A	土器	かわらけ	60	(10.2)	6.0	2.7	A B F	不良	浅黄橙	轆轤	底部回転系切り離し
103	SE37	A	土器	かわらけ	70	11.1	5.8	2.6	A D F G	普通	浅黄橙	轆轤	底部回転系切り離し
104	SE37	A	土師器	鉢	25	(18.0)		[4.7]	A C F G	普通	にぶい 橙		内面・外面口縁部赤彩
105	SE37	A	陶器	播鉢	5			[6.5]	A C G	普通	にぶい 橙	轆轤	鉄釉 卸目6本/条 備前系か 18C
106	SE39	A	陶器	碗	30		(7.0)	[1.5]	A G	良好	灰	轆轤	釉消滅か 鉄絵 見込み蘭竹文 貼付け高台 二次的被熱 煤付着 瀬戸・美濃系 17C中葉
107	SE39	A	土器	かわらけ	25		(5.4)	[1.6]	H	普通	橙	轆轤	焼縮 底部回転系切り離し
108	SE39	A	土器	焙烙	5			5.9	A F G	普通	にぶい 黄橙		
109	SE39	A	土器	焼塩壺	85	(7.7)	(5.7)	9.0	A G H	普通	にぶい 橙	板作り 成形	旧 SD79 No1 内面布目痕 深桶形 蓋受あり 体部刻印一重棒「堺湊伊織」 18C前葉～中葉
110	SE39	A	陶器	皿	20	(14.7)	(9.2)	2.8	D F G	普通	灰白	轆轤	灰釉 貫入多 畳付施釉 削出し高台 底部回転へら削り 瀬戸・美濃系 17C前半
111	SE39	A	陶器	皿	15		(8.0)	[1.4]	A G	良好	灰白	轆轤	内面灰釉 貫入多 削出し高台 瀬戸・美濃系 17C中頃 菊皿
112	SE39	A	陶器	皿	40		(6.4)	[2.2]	A G	良好	灰黄	轆轤	灰釉 貫入多 削出し高台 見込みトチ跡2 瀬戸・美濃系 17C代 菊皿
113	SE39	A	陶器	小坏	70		2.6	[3.5]	A G	良好	灰白	轆轤	灰釉 削出し高台 見込み砂粒付着 肥前系 19C中葉
114	SE39	A	陶器	碗	40	(11.6)	5.2	6.6	D F G	良好	灰白	轆轤	鉄釉 腰部漆黒釉流し掛けか 削出し高台 瀬戸・美濃系 17C後半
115	SE39	A	陶器	播鉢	20	(37.0)	(16.5)	14.8	A G	良好	暗赤褐	輪積か	卸目7本/条 卸目の磨滅比較的顕著
116	SE41	A	陶器	皿	75		5.8	[1.4]	A G	良好	灰白	轆轤	灰釉 貫入多 高台内施釉 貼付け高台 二次的被 熱 煤付着 瀬戸・美濃系 18C中～後半
117	SE41	A	陶器	碗	30		(5.0)	[2.6]	A F	良好	灰白	轆轤	灰釉 貫入多 削出し高台 高台内刻印「柴」 肥前系 17C後葉 京焼風陶器
118	SE41	A	磁器	碗	70		3.5	[3.3]	G	良好	灰白	轆轤	透明釉 呉須 高台内施釉・「大明年製」か 削出し高台 畳付砂粒付着 肥前系 18C前半
119	SE41	A	磁器	碗	60		4.6	[2.9]	G	良好	灰白 緻密	轆轤	透明釉 高台内崩れ「大明年製」 削出し高台 畳付砂粒付着微量 肥前系 18C前～中葉
120	SE41	A	陶器	播鉢	5			[5.1]	A C F G J	普通	灰褐	轆轤か	鉄釉 卸目7本/条 信楽系か 18C
121	SE41	A	石製品	石鉢		厚さ [4.7] cm							安山岩
122	SE41	A	鉄製品	錠か		長さ [5.4] cm 重さ 3.8 g		幅 0.4cm 厚さ [0.3] cm					
123	SE41	A	石製品	砥石		長さ [9.0] cm 重さ 135.0 g		幅 2.8cm 厚さ 3.7cm					産目か (3面に残る) 使用の度合いは低い 凝灰岩
124	SE43	A	陶器	播鉢	5			[3.1]	A F G	普通	浅黄橙	轆轤	鉄釉 卸目10本/条 瀬戸・美濃系 19C前葉
125	SE44	A	陶器	皿	10	(12.3)		[2.9]	F G	普通	灰白	轆轤	長石釉 貫入多 瀬戸・美濃系 17C前葉
126	SE44	A	陶器	輪花皿	20	(11.4)	(6.3)	2.5	G	普通	にぶい 黄橙	轆轤	鉄釉・漆黒釉か 畳付・高台内施釉 見込み釉剥ぎ 削出し高台 高台内輪トチ跡 瀬戸・美濃系 16C後半
127	SE44	A	陶器	輪花皿	60	12.1	7.1	3.2	A C G	普通	浅黄	轆轤	鉄釉 見込み釉剥ぎ 口縁内外面・高台内輪トチ片 付着 瀬戸・美濃系 16C後半
128	SE44	A	石製品	砥石		長さ 9.5cm 重さ 202.2 g		幅 5.1cm 厚さ 3.4cm					剥離部分多い面有 凝灰岩
129	SE44	A	石製品	板碑		長さ [12.5] cm		幅 [14.4] cm 厚さ 2.2cm					緑泥片岩
130	SE44	A	石製品	板碑		長さ [13.7] cm		幅 [7.4] cm 厚さ 1.6cm					緑泥片岩
131	SE45	A	陶器	播鉢	20		(16.2)	[6.3]	A F G	良好	にぶい 赤褐	輪積か	内面鉄漿か 卸目6本/条 底面焼台跡 堺系 18C
132	SE45	A	陶器	播鉢	5			[6.9]	C F G	良好	灰赤	轆轤	焼縮 堺系か 18C中～後半
133	SE45	A	陶器	播鉢	5	(35.6)		[8.6]	C D G	良好	灰赤	轆轤	No4 焼縮 (内面鉄漿か) 卸目9本/条 堺系か 18C中～後葉
134	SE45	A	陶器	播鉢	5			[4.2]	A C D	良好	暗赤褐	轆轤	内面鉄釉 外面体部サビ釉 卸目は深く太いもので 鮮明 堺系か 18C中～後葉

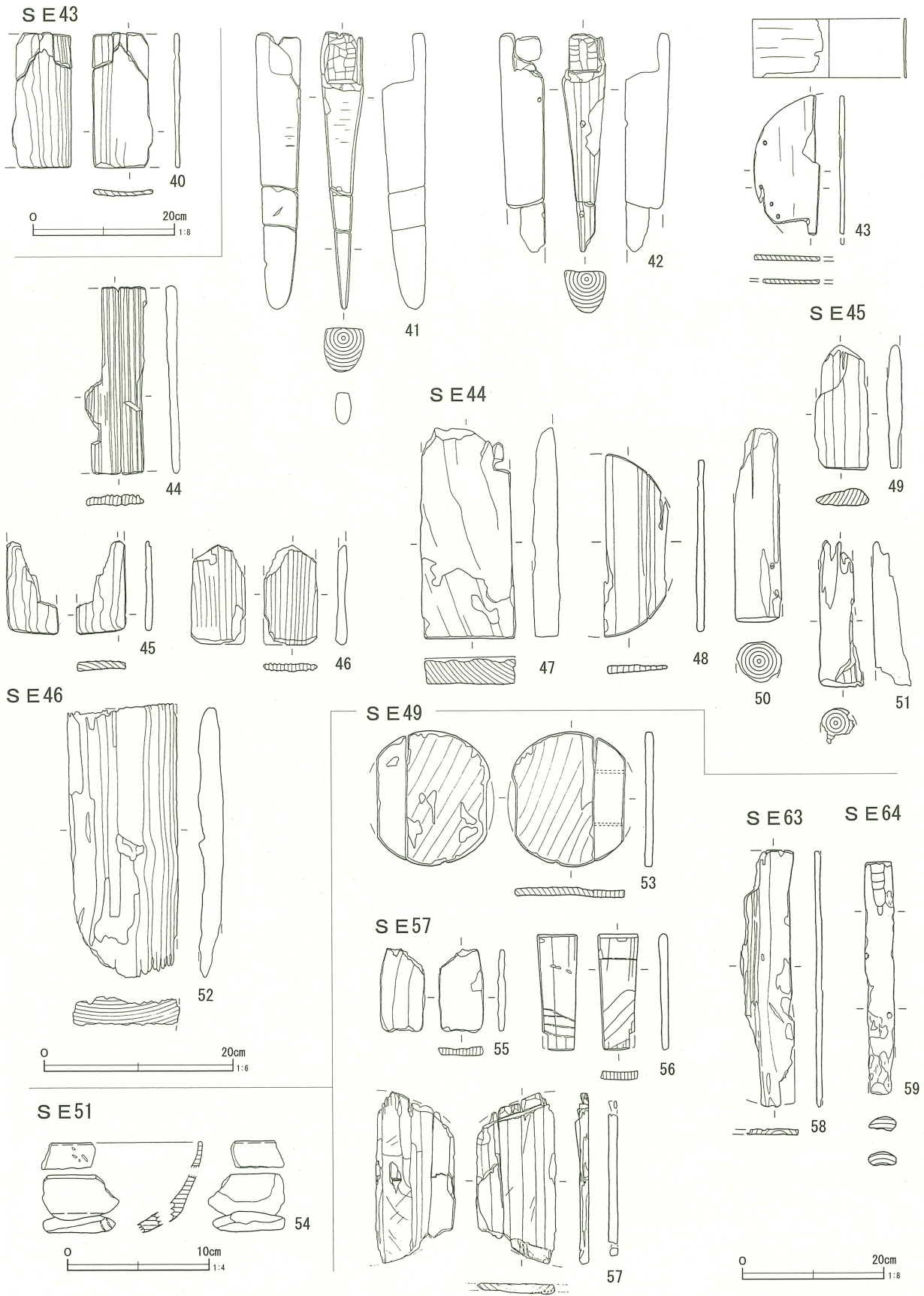
番号	遺構	区別	種別	器種	残存率 (%)	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	胎土	焼成	色調	成型技法	備考
135	SE45	A	陶器	播鉢	40	(32.0)	(13.8)	10.8	A C F G	良好	赤橙	轆轤	No1 焼締 卸目10本 / 条 (左回転) 底面に焼台跡 堺系 18C 中～後半
136	SE45	A	陶器	播鉢	5			[7.1]	A C G	良好	灰赤	轆轤か	No3 焼締 卸目9本 / 条 堺系か 18C 中～後半
137	SE48	A	石製品	板碑		長さ [9.7] cm 幅 [8.1] cm 厚さ 1.2cm							緑泥片岩
138	SE52	A	須恵器	坏	90		12.0	[0.9]	A C G H	良好	灰	轆轤	底部回転ヘラ削り
139	SE53	A	土師器	壺	40		(6.4)	[3.5]	A F G	普通	にぶい 黄橙		器面風化顕著
140	SE54	A	須恵器	高台付 坏か	20		(8.2)	[1.4]	A C H	普通	灰	轆轤	
141	SE54	A	陶器	皿	20	(12.0)	(7.6)	2.1	A	普通	灰白	轆轤	長石釉 鉄絵 畳付・高台内施釉 見込み蘭竹文 削出し高台 見込み・高台内内錐ピン跡 瀬戸・美濃系 志野 16C 末～17C 初頭
142	SE55	A	石製品	石白 (下)	15	長さ [12.5] cm 幅 [14.9] cm 厚さ 9.7cm							安山岩
143	SE57	A	石製品	板碑		長さ [16.3] cm 幅 [17.6] cm 厚さ 3.0cm							緑泥片岩
144	SE61	A	石製品	石白 (上)		径28.4cm 厚さ中央6.7cm 縁 [13.3] cm 軸穴径3.6cm 注入口径4.2cm 横打込口 高さ [2.5] cm 幅 [2.3] cm							ほぼ完形 注入口・横打込口がほぼ残されている 軸穴は貫通していない 裏面は使用により磨耗している 安山岩
145	SE61	A	石製品	石白 (下)		径27.4cm 厚さ14.6cm 軸穴径3.8cm							ほぼ完形 目立て7分割 使用のため上面滑らか 煤付着 (部分的) 被熱によるものか 安山岩
146	SE62	A	土器	かわらけ	60	10.2	7.0	2.6	B C D F	普通	灰白	轆轤	底部回転糸切り離し
147	SE62	A	土器	かわらけ	100	10.5	6.2	2.6	A B F G	普通	にぶい 黄橙	轆轤	底部回転糸切り離し
148	SE62	A	土器	かわらけ	55	(10.6)	(5.6)	2.4	A B F	普通	灰白	轆轤	底部回転糸切り離し
149	SE62	A	土器	かわらけ	20	(10.6)	(6.1)	3.1	A B C F G	普通	灰黄	轆轤	底部回転糸切り離し
150	SE62	A	土器	皿	20	(10.6)		[2.4]	A B F	普通	褐灰	轆轤	
151	SE63	A	鉄製品	不明		長さ5.7cm 幅2.4cm 厚さ0.6cm 重さ6.4g							釣り下げ用具か 断面菱形
152	SE64	A	土師器	坏	20	(12.2)		[3.1]	A B C F G	良好	赤褐		内面・外面口縁部赤彩
153	SE64	A	土師器	壺	60		(7.0)	[2.1]	A C D F G	普通	灰黄		
154	SE64	A	土器	かわらけ	40		(6.0)	[1.2]	F G	普通	にぶい 黄橙	轆轤	底部回転糸切り離し
155	SE64	A	土師器	坏	45	(12.0)	5.8	3.2	A C D F G	普通	橙	轆轤	底部回転糸切り離し後ヘラ削り 二次的被熱
156	SE64	A	土器	焙烙	20	(31.8)	(30.4)	5.9	A B C G	普通	黄灰	輪積	煤付着
157	SE64	A	陶器	鉢	30	(28.2)	(9.6)	9.9	B E F	不良	黒灰	轆轤	焼締 二次的被熱 外面一部赤色化
158	SE64	A	石製品	砥石		長さ [12.0] cm 幅7.4cm 厚さ5.0cm 重さ618.4g							使用は3面 安山岩
159	SE67	A	土器	かわらけ	40		(6.0)	[2.8]	D F	普通	にぶい 黄橙	轆轤	底部回転ヘラ削り
160	SE67	A	陶器	皿	30		(7.6)	[1.8]	G	良好	灰白	轆轤	長石釉 鉄絵 蘭竹文 貼付け高台 瀬戸・美濃系 志野 16C 末～17C 初頭
161	SE68	A	須恵器	壺	10	(24.8)		[3.1]	A C H	良好	灰	轆轤	4本単位の櫛描波状文
162	SE69	A	陶器	皿	20	(13.8)		[2.0]	C F	普通	灰	轆轤	灰釉 見込み蛇目釉剥ぎ 瀬戸・美濃系 17C 代か
163	SE69	A	陶器	甕	20		(15.0)	[7.0]	A	良好	灰白	轆轤	鉄釉 底面施釉 ハケ塗り・トチ跡 二次的被熱 黒色化 瀬戸・美濃系 19C 代
164	SE69	A	鉄製品	包丁		長さ24.0cm 幅4.2cm 厚さ0.2cm 重さ73.2g							
165	SE70	A	土師質 須恵器	坏	80	12.0	6.5	3.2	A B C F	良好	灰褐	轆轤	油煙付着 灯明皿に転用 底部回転糸切り離し後ヘラ削り
166	SE70	A	土器	かわらけ	95	10.8	5.9	3.3	D F G	普通	にぶい 橙	轆轤	No4 部分的に油煙付着 灯明皿に転用と思われる 底部回転糸切り離し
167	SE70	A	土器	かわらけ	50	(10.8)	5.8	2.7	A F G	良好	橙	轆轤	No7 底部回転糸切り離し
168	SE89	C	土師器	坏	20	(12.4)		[3.2]	A F G K	普通	橙		旧 M-7G 赤彩
169	SE92	A	土師器	坏	10	(16.0)		[3.2]	A B C	良好	赤褐		旧 SK258 内外面赤彩
170	SE74	A	陶器	鉢	10	(35.0)		[7.7]	A C G	良好	灰白	轆轤	灰釉・銅緑釉流し 草文 瀬戸・美濃系 17C 後半 鉄絵鉢
171	SE80	A	陶器	甕	5		(14.6)	[2.2]	A G	良好	黄灰	轆轤	鉄釉 底部施釉 ハケ塗り・輪トチ跡 瀬戸・美濃系 19C 前半
172	SE80	A	石製品	砥石		長さ14.2cm 幅3.3cm 厚さ4.0cm 重さ194.8g							一部に鉄分・マンガン付着 凝灰岩
173	SE85	A	陶器	甕	20		(18.4)	[4.8]	A C D E F G	普通	灰褐		旧 SK124 焼締



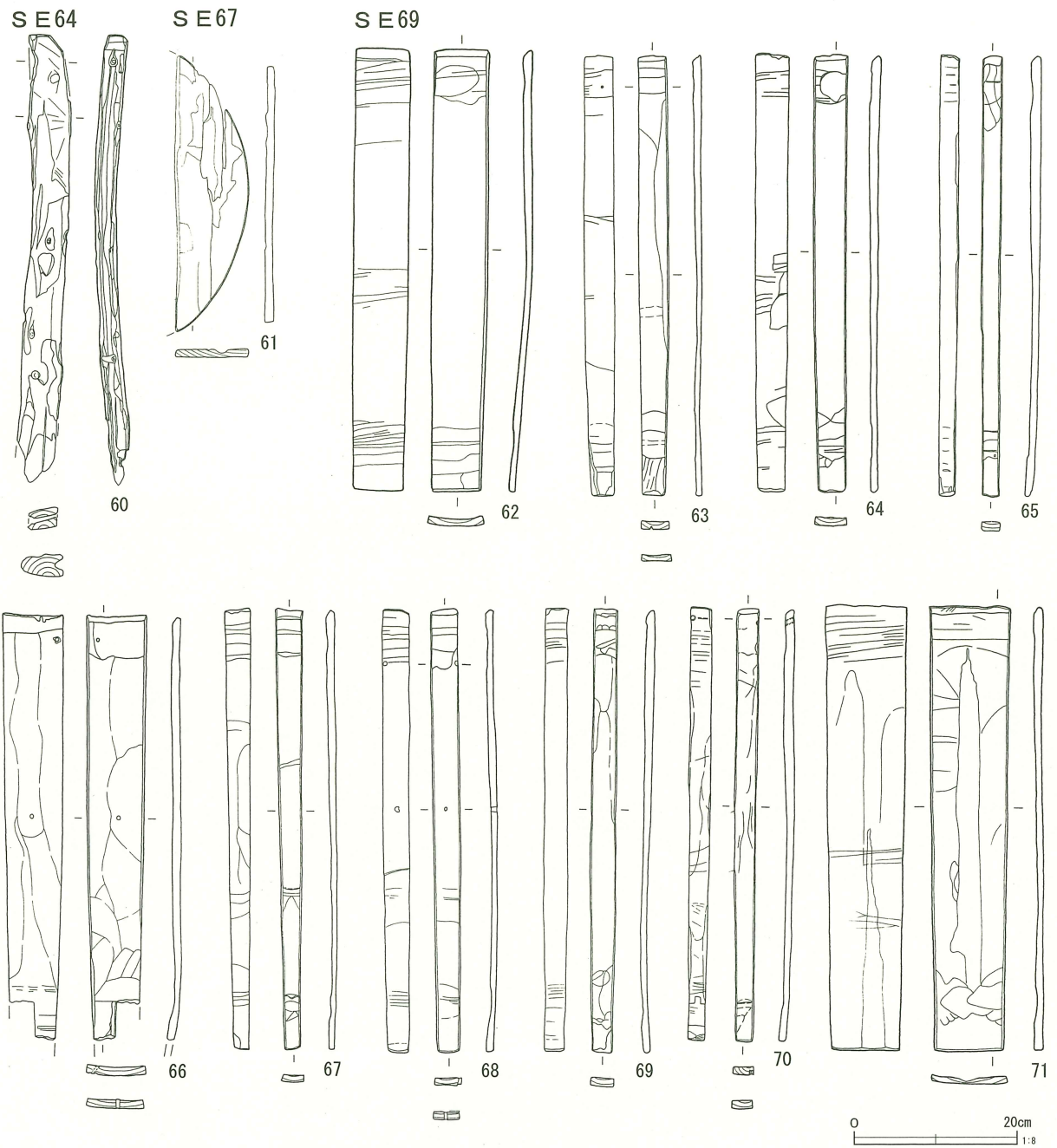
第215図 井戸跡出土木製品 (1)



第216図 井戸跡出土木製品 (2)



第217図 井戸跡出土木製品 (3)



第218図 井戸跡出土木製品（4）

図化には至らなかったが、瀬戸・美濃系陶器皿（17C代）、肥前系磁器碗（18C前半か）が出土した。近世の井戸跡と推定される。

第73号井戸跡（第201図）

F・G-17グリッドに位置する。第74号井戸跡に切られている。

遺物は出土しなかった。

第74号井戸跡（第201・214図）

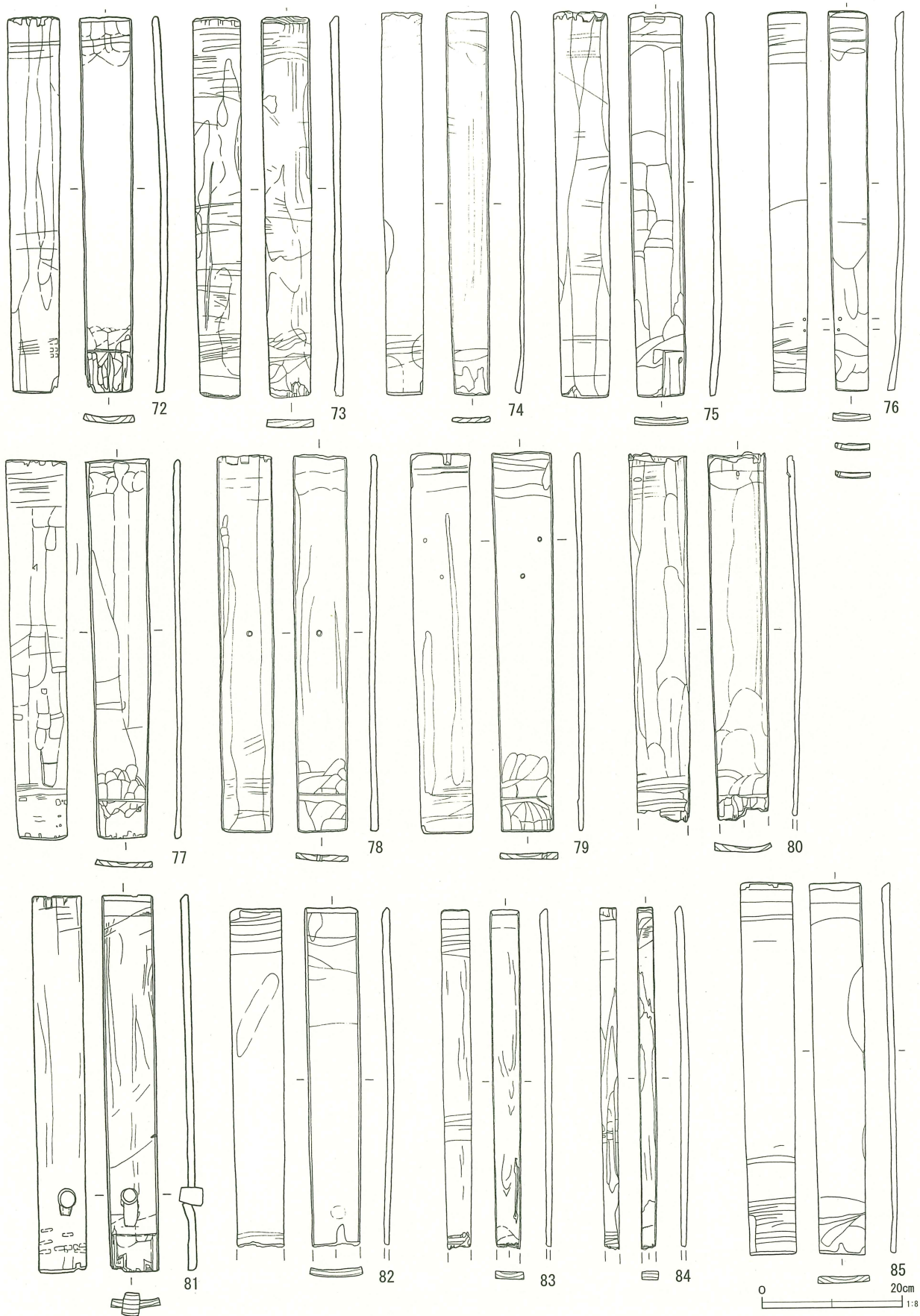
G-17グリッドに位置する。第73号井戸跡を切っている。危険防止のため、完掘には至らなかった。

陶器鉢（170）が出土した。近世と推定される。

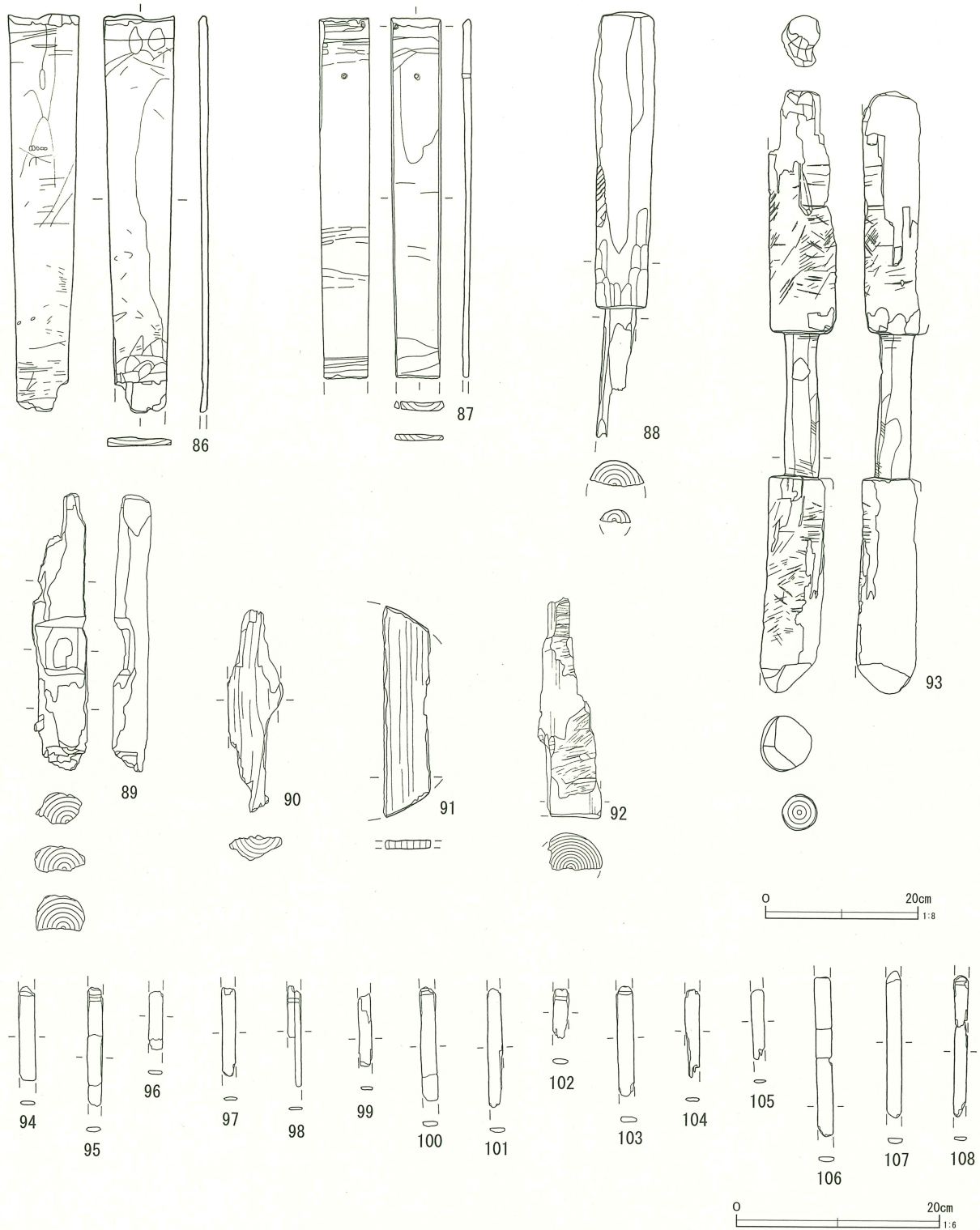
第75号井戸跡（第201図）

D-17・18グリッドに位置する。ピットを切っていると判断した。

遺物は出土しなかった。



第219図 井戸跡出土木製品 (5)



第220図 井戸跡出土木製品 (6)

第76号井戸跡 (第196・222図)

G-17グリッドに位置する。第36号井戸跡に切られている。危険防止のため、完掘には至らなかった。

板材 (119) が出土した。中・近世と推定される。

第77号井戸跡 (第201・222図)

D-17グリッドに位置する。重複遺構はない。危険防止のため、完掘には至らなかった。



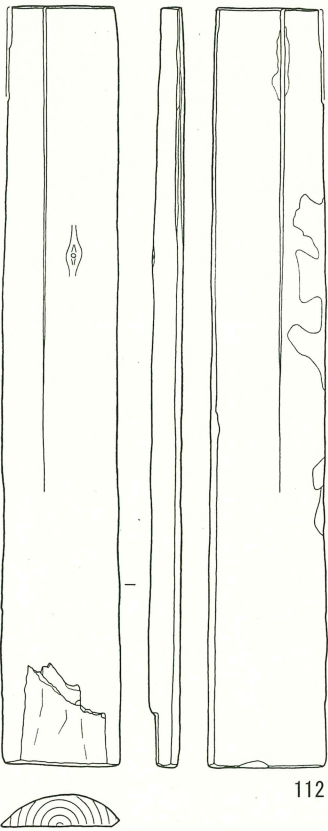
109



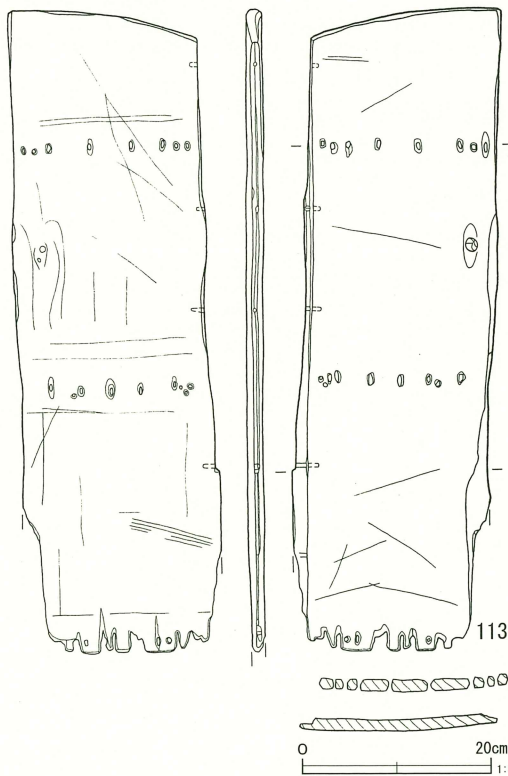
110



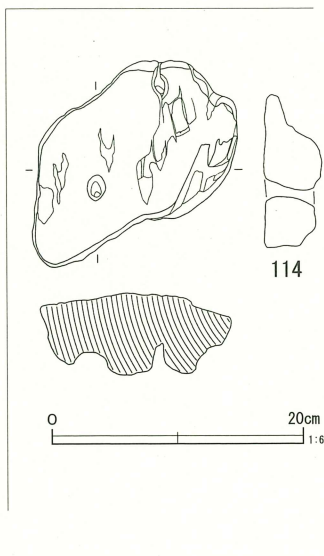
111



112

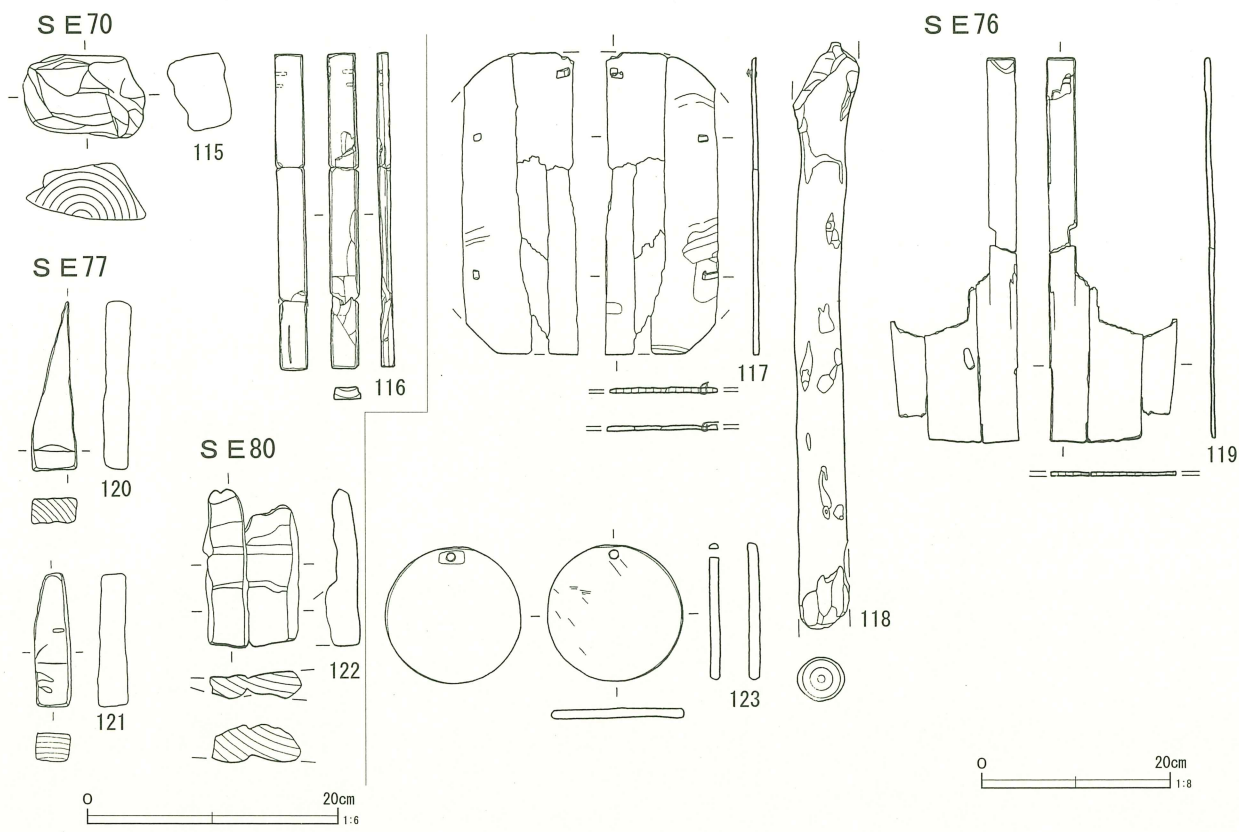


113



114

第221図 井戸跡出土木製品(7)



第222図 井戸跡出土木製品 (8)

第27表 井戸跡出土木製品観察表

番号	遺構	区別	器種	計測値 (cm)	備考
1	SE14	A	杭	長さ [51.7] cm 幅6.0cm 厚さ6.2cm	No1 先端加工 芯持丸木材
2	SE20	A	棒状製品	長さ [113.9] cm 幅9.9cm 厚さ5.5cm	表皮あり 芯持丸木
3	SE27	A	下駄	長さ25.1cm 幅12.0cm 厚さ5.6cm	板目 芯持板目
4	SE29	A	板材	長さ52.4cm 幅8.7cm 厚さ3.1cm	No5 板目
5	SE29	A	板材	長さ35.0cm 幅7.8cm 厚さ1.5cm	No3 板目
6	SE30	A	側板	長さ [17.1] cm 幅4.9cm 厚さ1.0cm	栓は芯なし削り出し板目
7	SE30	A	側板	長さ [15.5] cm 幅8.9cm 厚さ0.7cm	板目
8	SE30	A	側板	長さ [35.3] cm 幅 [3.8] cm 厚さ1.3cm	板目
9	SE30	A	側板	長さ [13.6] cm 幅7.7cm 厚さ0.8cm	板目
10	SE30	A	側板	長さ [16.6] cm 幅3.6cm 厚さ1.0cm	柾目
11	SE30	A	側板	長さ [20.3] cm 幅5.2cm 厚さ0.9cm	板目
12	SE30	A	側板	長さ [41.5] cm 幅10.3cm 厚さ1.4cm	板目
13	SE30	A	側板	長さ [35.2] cm 幅 [7.1] cm 厚さ1.4cm	柾目
14	SE30	A	側板	長さ [41.8] cm 幅 [4.7] cm 厚さ1.0cm	柾目
15	SE30	A	側板	長さ [26.5] cm 幅5.0cm 厚さ1.0cm	板目
16	SE30	A	側板	長さ [38.5] cm 幅8.4cm 厚さ1.3cm	板目
17	SE31	A	側板	長さ15.8cm 幅4.8cm 厚さ1.2cm	組板転用か 板目
18	SE31	A	不明	長さ [12.4] cm 幅1.8cm 厚さ1.5cm	芯持丸木
19	SE33	A	漆椀	現存最大幅 [5.0] cm 現存高 [2.7] cm 現存厚さ [0.5] cm	横木取り 外面黒漆 内面赤漆

番号	遺構	区別	器種	計測値 (cm)	備考
20	SE33	A	板材	長さ16.9cm 幅6.3cm 厚さ1.2cm	板目
21	SE33	A	板材	長さ [12.3] cm 幅4.0cm 厚さ1.1cm	板目
22	SE33	A	底板	最大径 (15.0) cm 厚さ1.1cm	木釘有 柾目
23	SE33	A	側板	長さ16.7cm 幅6.3cm 厚さ1.5cm	柾目
24	SE33	A	側板	長さ16.5cm 幅6.2cm 厚さ1.2cm	柾目
25	SE33	A	側板	長さ16.3cm 幅6.9cm 厚さ1.0cm	全面炭化 柾目
26	SE39	A	部材	長さ [18.2] cm 幅3.3cm 厚さ2.5cm	板目
27	SE41	A	側板	長さ15.3cm 幅4.2cm 厚さ1.1cm	下層 板目
28	SE41	A	側板	長さ [16.2] cm 幅4.1cm 厚さ1.1cm	下層 柾目
29	SE41	A	側板	長さ [15.9] cm 幅6.2cm 厚さ1.1cm	下層 板目
30	SE41	A	側板	長さ15.8cm 幅6.5cm 厚さ0.8cm	板目
31	SE41	A	板材	長さ [29.9] cm 幅6.2cm 厚さ1.0cm	下層 板目
32	SE41	A	側板	長さ25.4cm 幅8.0cm 厚さ2.0cm	下層 桶 板目
33	SE41	A	側板	長さ44.6cm 幅10.8cm 厚さ1.0cm	下層 桶 板目
34	SE41	A	側板	長さ25.6cm 幅8.5cm 厚さ1.7cm	転用材か 板目
35	SE41	A	側板	長さ [23.1] cm 幅5.8cm 厚さ0.8cm	下層 板目
36	SE41	A	側板	長さ [16.5] cm 幅5.5cm 厚さ1.1cm	桶 板目
37	SE41	A	底板	最大径20.2cm 厚さ1.4cm	桶 板目 木釘で2枚を接着
38	SE41	A	底板	最大径20.9cm 厚さ1.3cm	桶 板目

番号	遺構	区別	器種	計測値 (cm)	備考
39	SE42	A	側板	長さ [20.6] cm 幅7.9cm 厚さ1.1cm	追柁目
40	SE43	A	側板	長さ19.4cm 幅 [8.4] cm 厚さ0.8cm	一部炭化あり 板目
41	SE43	A	農具か	長さ29.1cm 幅4.4cm 厚さ4.5cm	塗料付着 芯なし削り出し
42	SE43	A	農具か	長さ [23.0] cm 幅4.6cm 厚さ4.5cm	No3 木刀か 芯なし削り出し
43	SE43	A	側板	長さ [36.2] cm 幅6.2cm 厚さ0.2cm	No2 柁目
			底板	最大径 (16.0) cm 厚さ0.5cm	曲物 裏面に全面的 に被熱あり
44	SE43	A	板材	長さ19.8cm 幅 [6.0] cm 厚さ1.3cm	No1 柁目
45	SE43	A	不明	長さ [9.7] cm 幅5.3cm 厚さ1.0cm	板目
46	SE43	A	板材	長さ [10.5] cm 幅5.6cm 厚さ0.8cm	柁目
47	SE44	A	板材	長さ [22.3] cm 幅9.7cm 厚さ2.8cm	追柁目
48	SE44	A	底板	最大径 (19.5) cm 厚さ0.8 cm	柁目
49	SE45	A	板状 製品	長さ [13.0] cm 幅5.7cm 厚さ1.8cm	追柁目
50	SE45	A	不明	長さ [20.4] cm 幅4.8cm 厚さ4.2cm	芯持丸木
51	SE45	A	棒状 製品	長さ [15.4] cm 幅 [4.7] cm 厚さ2.9cm	芯持丸木
52	SE46	A	板材	長さ [28.2] cm 幅 [11.5] cm 厚さ2.8cm	板目
53	SE49	A	底板	最大径 (19.0) cm 厚さ1.1cm	No1 柁目 2個体を つないで再利用
54	SE51	A	漆椀	現存最大幅 [5.4] cm 現存高 (合算) [4.0] cm 現存厚さ [0.9] cm	外面黒漆 内面赤漆 文様赤漆 横木取り
55	SE57	A	不明	長さ [11.6] cm 幅 [6.3] cm 厚さ1.2cm	柁目
56	SE57	A	側板	長さ16.4cm 幅5.6cm 厚さ1.2cm	柁目
57	SE57	A	底板	最大径 (24.0) cm 厚さ1.3cm	釘2本 板目
58	SE63	A	底板	長さ36.3cm 幅 [7.2] cm 厚さ0.8cm	No6 板目
59	SE64	A	板材	長さ [33.0] cm 幅4.0cm 厚さ1.8cm	No2 板目
60	SE64	A	不明	長さ [54.9] cm 幅5.3cm 厚さ2.7cm	No1 半割
61	SE67	A	底板	長さ [33.5] cm 幅 [8.8] cm 厚さ1.1cm	板目
62	SE69	A	側板	長さ53.3cm 幅6.7cm 厚さ0.9cm	桶 板目
63	SE69	A	側板	長さ53.7cm 幅3.6cm 厚さ1.0cm	板目
64	SE69	A	側板	長さ53.4cm 幅4.0cm 厚さ1.1cm	桶 板目
65	SE69	A	側板	長さ53.2cm 幅2.3cm 厚さ1.3cm	桶 板目
66	SE69	A	側板	長さ [52.4] cm 幅7.4cm 厚さ1.1cm	木釘あり (2ヶ所) 板目
67	SE69	A	側板	長さ53.0cm 幅3.2cm 厚さ1.0cm	桶 板目
68	SE69	A	側板	長さ53.2cm 幅3.3cm 厚さ1.0cm	桶 板目
69	SE69	A	側板	長さ53.4cm 幅3.0cm 厚さ1.0cm	桶 板目
70	SE69	A	側板	長さ52.1cm 幅2.6cm 厚さ1.2cm	桶 板目
71	SE69	A	側板	長さ53.3cm 幅9.8cm 厚さ1.0cm	桶 板目
72	SE69	A	側板	長さ52.9cm 幅7.3cm 厚さ1.0cm	桶 板目
73	SE69	A	側板	長さ [53.7] cm 幅6.8cm 厚さ1.2cm	桶 板目
74	SE69	A	側板	長さ53.6cm 幅5.9cm 厚さ1.2cm	桶 板目
75	SE69	A	側板	長さ53.7cm 幅7.7cm 厚さ1.0cm	桶 板目
76	SE69	A	側板	長さ53.2cm 幅5.5cm 厚さ1.1cm	桶 板目
77	SE69	A	側板	長さ53.1cm 幅8.8cm 厚さ0.8cm	桶 板目
78	SE69	A	側板	長さ52.7cm 幅7.5cm 厚さ1.1cm	側板板目 木釘 芯なし削り出し

番号	遺構	区別	器種	計測値 (cm)	備考
79	SE69	A	側板	長さ53.0cm 幅8.5cm 厚さ1.1cm	桶 板目 木釘の木 取り芯なし削り出し
80	SE69	A	側板	長さ [51.5] cm 幅8.2cm 厚さ0.9cm	桶 板目
81	SE69	A	側板	長さ53.2cm 幅7.2cm 厚さ1.1cm	桶 本体板目 栓芯 なし削り出し
82	SE69	A	側板	長さ [47.6] cm 幅7.5cm 厚さ1.1cm	桶 板目
83	SE69	A	側板	長さ [47.8] cm 幅4.1cm 厚さ1.1cm	桶 板目
84	SE69	A	側板	長さ [48.2] cm 幅2.4cm 厚さ1.2cm	桶 板目
85	SE69	A	側板	長さ53.5cm 幅7.5cm 厚さ1.1cm	桶 板目
86	SE69	A	側板	長さ [51.6] cm 幅9.4cm 厚さ1.2cm	桶 板目
87	SE69	A	側板	長さ [48.0] cm 幅6.5cm 厚さ1.1cm	桶 板目 釘あり
88	SE69	A	堅杵	長さ [55.6] cm 幅8.0cm 厚さ3.3cm 断面①幅6.9cm 厚さ [3.3] cm 断面②幅 4.0cm 厚さ [1.7] cm	No17 半割
89	SE69	A	不明	長さ [36.1] cm 幅 [6.9] cm 厚さ③4.3cm 断面①厚さ 4.0cm 断面②厚さ3.1cm	半割
90	SE69	A	自然木 (流木)	長さ [26.6] cm 幅7.1cm 厚さ3.2cm	No1 芯持丸木
91	SE69	A	底板	最大径 (27.3) cm 厚さ0.9cm	一括 柁目
92	SE69	A	部材	長さ [28.8] cm 幅 [7.0] cm 厚さ4.5cm	No2 半割
93	SE69	A	杵	長さ [78.4] cm 幅8.6cm 厚さ7.7cm 断面幅4.4cm 厚さ4.5cm	No16 芯持丸木
94	SE69	A	たが	長さ [9.2] cm 幅 [1.5] cm 厚さ0.6cm	
95	SE69	A	たが	長さ [11.6] cm 幅 [1.4] cm 厚さ0.7cm	
96	SE69	A	たが	長さ [5.7] cm 幅 [1.3] cm 厚さ0.4cm	
97	SE69	A	たが	長さ [8.5] cm 幅 [1.3] cm 厚さ0.4cm	
98	SE69	A	たが	長さ [9.7] cm 幅 [1.3] cm 厚さ0.7cm	
99	SE69	A	たが	長さ [7.0] cm 幅 [1.2] cm 厚さ0.3cm	
100	SE69	A	たが	長さ [11.1] cm 幅 [1.5] cm 厚さ0.7cm	
101	SE69	A	たが	長さ [11.5] cm 幅 [1.4] cm 厚さ0.5cm	
102	SE69	A	たが	長さ [4.8] cm 幅 [1.5] cm 厚さ0.7cm	
103	SE69	A	たが	長さ [10.7] cm 幅 [1.5] cm 厚さ0.8cm	
104	SE69	A	たが	長さ [8.5] cm 幅 [1.3] cm 厚さ0.5cm	
105	SE69	A	たが	長さ [6.8] cm 幅 [1.2] cm 厚さ0.3cm	
106	SE69	A	たが	長さ [15.5] cm 幅 [1.6] cm 厚さ0.4cm	
107	SE69	A	たが	長さ [14.2] cm 幅 [1.4] cm 厚さ0.5cm	
108	SE69	A	たが	長さ [13.7] cm 幅 [1.3] cm 厚さ0.7cm	
109	SE69	A	板材	長さ [100.6] cm 幅 [15.6] cm 厚さ3.4cm	No3 板目
110	SE69	A	板材	長さ91.1cm 幅10.4cm 厚さ2.9cm	No9 表皮あり 側面一部炭化 割材
111	SE69	A	板材	長さ92.7cm 幅 [10.8] cm 厚さ [3.0] cm	No20 板目
112	SE69	A	板材	長さ80.5cm 幅12.6cm 厚さ3.3cm	No21 表皮わずかに 炭化 板目
113	SE69	A	板材	長さ [68.2] cm 幅20.8cm 厚さ1.2cm	No19 穿孔あり 追柁目
114	SE69	A	自然木	長さ [16.2] cm 幅 [15.7] cm 厚さ [6.7] cm	No8 全面欠け 外面炭化 芯持丸木
115	SE70	A	不明	長さ9.7cm 幅6.8cm 厚さ4.6cm	半割
116	SE70	A	棒状 製品	長さ25.3cm 幅2.3cm 厚さ1.0cm	木釘2 穿孔2 板目
117	SE70	A	板材	長さ32.4cm 幅 [12.0] cm 厚さ0.5cm	No1 曲物の底か 柁目

番号	遺構	区別	器種	計測値 (cm)	備考
118	SE70	A	丸太材	長さ [61.7] cm 長径6.0cm×短径4.8cm	表皮あり 両端切断
119	SE76	A	板材	長さ40.7cm 幅 [13.3] cm 厚さ0.6cm	柾目
120	SE77	A	角材	長さ13.3cm 幅3.6cm 厚さ1.9cm	割材
121	SE77	A	角材	長さ10.6cm 幅2.8cm 厚さ2.8cm	割材
122	SE80	A	角材	長さ12.7cm 幅 [7.6] cm 厚さ [2.8] cm	板目
123	SE80	A	底板	最大径14.4cm 厚さ0.9cm	No.1 表裏わからず 柾目

角材2点 (120・121) が出土した。

第78号井戸跡 (第201図)

F-17グリッドに位置する。重複遺構はない。
遺物は出土しなかった。

第79号井戸跡 (第202図)

F-17グリッドに位置する。第54・57号溝跡との新旧関係は確認できなかった。
遺物は出土しなかった。

第80号井戸跡 (第194・214・222図)

F-17グリッドに位置する。第21号井戸跡を切っていると判断した。

陶器甕 (171)・砥石 (172)、木製品 (122・123) が出土した。近世の井戸跡と推定される。

第81号井戸跡 (第202図)

G-17グリッドに位置する。ピットに切られている。

遺物は出土しなかった。

第82号井戸跡 (第202図)

E-18グリッドに位置する。ピットとの新旧関係は確認できなかった。

遺物は出土しなかった。

第84号井戸跡 (第202図)

E-18グリッドに位置する。重複遺構との新旧関係は確認できなかった。深度が浅く、土壌の可能性もある。

遺物は出土しなかった。

第85号井戸跡 (第202・214図)

E-20グリッドに位置する。第78号溝跡より新しいが、第21号溝跡との新旧関係は確認できなかった。

陶器の甕1点 (173) が出土した。中・近世の井戸跡と推定される。

第89号井戸跡 (第191・213図)

L・M-7グリッドに位置する。第104号溝跡との新旧関係は確認できなかった。井戸の深度に比べ、平面規模の小さいタイプである。

土師器の坏1点 (168：7世紀第2四半期) が出土した。

第90号井戸跡 (第191図)

K-8グリッドに位置する。重複遺構はない。井戸の深度に比べ平面規模が小さいタイプである。
遺物は出土しなかった。

第91号井戸跡 (第191図)

K-7グリッドに位置する。ピットを切り、第105号溝跡に切られていると判断した。

遺物は出土しなかった。しかし、他遺構との新旧関係から、6世紀第3四半期と推定される。

第92号井戸跡 (第191・213図)

L-6グリッドに位置する。重複遺構はない。土師器の坏1点 (169：6世紀第3四半期) が出土した。

第93号井戸跡 (第191図)

L-6グリッドに位置する。第10号住居跡を切っている。井戸の深度に比べ、平面規模が小さいタイプである。

遺物は出土しなかった。しかし、他遺構との新旧関係から、6世紀第2四半期と推定される。

第94号井戸跡 (第191図)

K-11グリッドに位置する。第8号溝跡に切られていると判断した。危険防止のため、完掘に至らなかった。

遺物は出土しなかった。

第95号井戸跡 (第191図)

L-6グリッドに位置する。第10号住居跡を切っている。

遺物は出土しなかった。しかし、他遺構との新旧関係から、6世紀第2四半期と推定される。

9. 溝跡

確認された溝跡は、A区92条(第1・16・17・21~26・28~48・28~32・34・35・37~46・48・50・51・54~57・59~62・64~81・83~93・97・98・133・157・159・160・162~169・172~183号溝跡)、B区7条(第122~128号溝跡)、C区53条(第2~15・18~20・99~114・116~121・129・130・132・141・143~147・150~154号溝跡)の計152条である。

第1号溝跡(第235・236・239・240・243~245・254図)

A-21・22、B・C-20・21、D・E-19・20、F-19グリッドに位置する。第1号性格不明遺構に切れ、第11号周溝状遺構と第40・62号溝跡を切っている。平面形は蛇行しながら、北東から南西へと延び、A区を縦断して、両端とも調査区外に続く。規模は、全長58.2m、上場幅1.00~2.80m、下場幅0.45~1.10m、深さ0.40~0.83m、断面形は概ね逆台形で、方位はN-24°-Eを指す。

出土遺物は、土師器・須恵器・石製品・陶磁器等である(1~60:9世紀第4四半期)。なお、凶化には至らなかったが、瀬戸・美濃系の陶磁器

(18~19C代)・肥前系磁器碗(18C代)が出土した。その他木製品9点(1~9)も出土した。

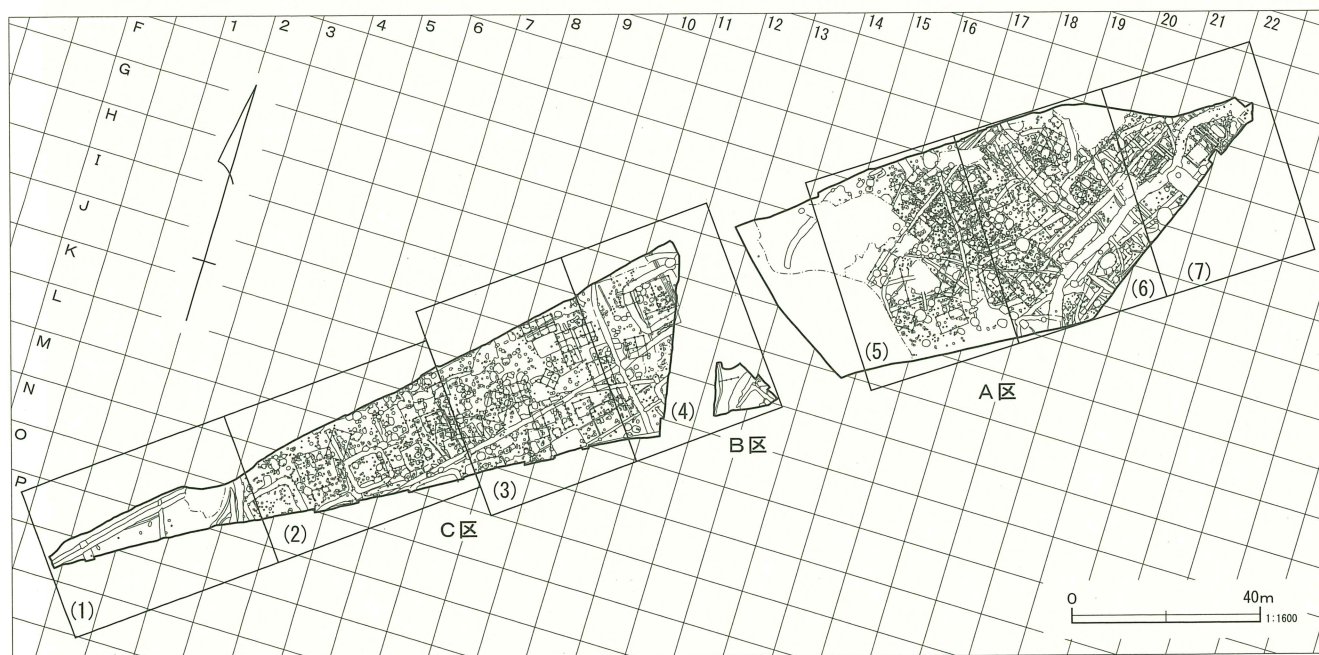
第2号溝跡(第230・231・245図)

G-11、H-10グリッドに位置する。中央部は攪乱を受けている。第276号土壌を切っていると推定されるが、第10号溝跡との新旧関係は確認できなかった。両端とも調査区外に続くと考えられる。平面形はほぼ直線状である。全長は、攪乱部分を含めて(14.90)m、上場幅1.05~1.45m、下場幅0.75~1.45m、深さ0.18~0.20m、断面形は概ね皿状である。方位はN-65°-Eを指す。

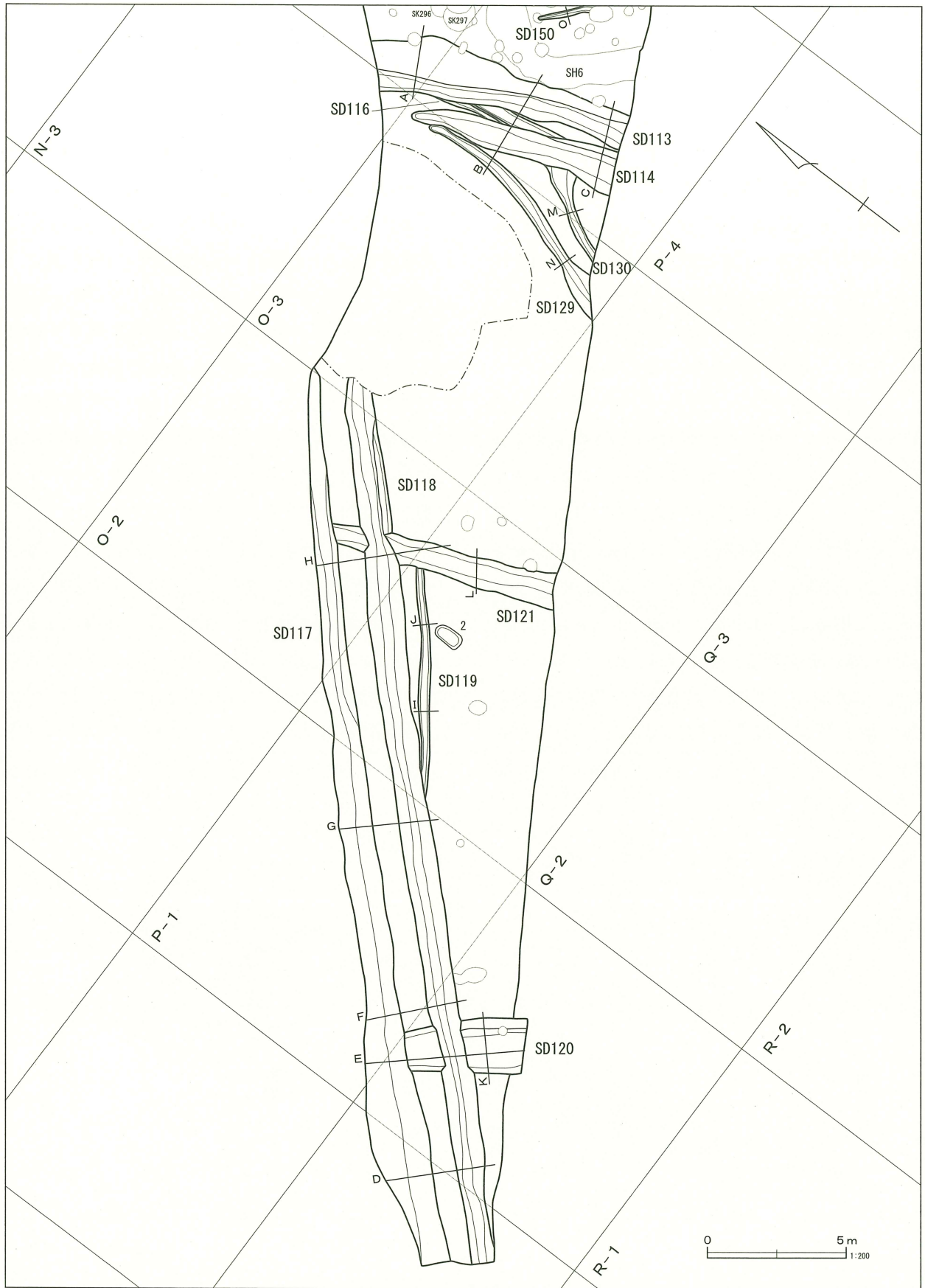
遺物は出土しなかった。他遺構との新旧関係から、9世紀第4四半期と推定される。

第3号溝跡(第230・231図)

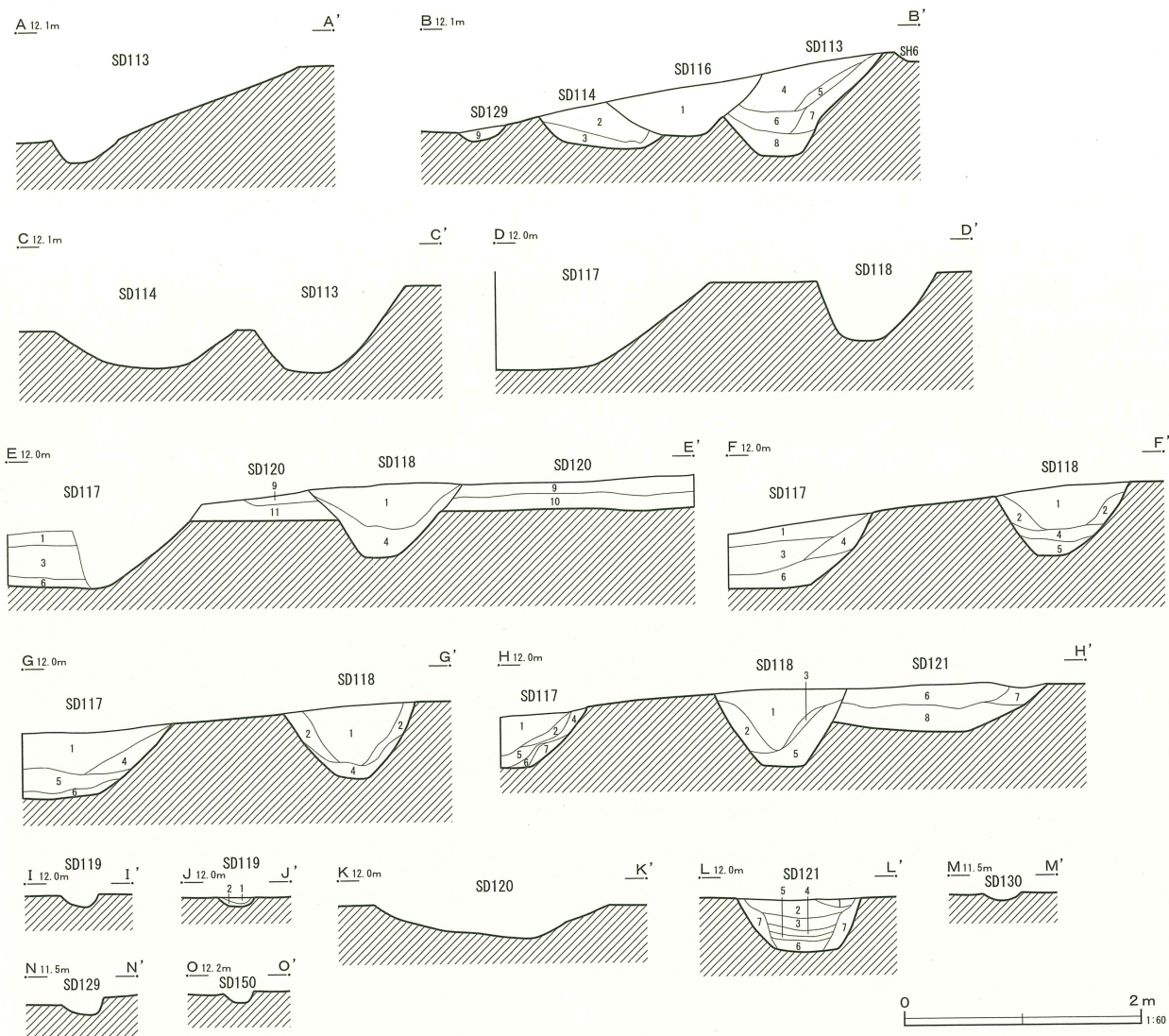
H-10・11、I-11グリッドに位置する。第1号方形周溝墓を切っているが、その他の重複遺構との新旧関係は確認できなかった。両端とも途切れている。平面形は直線状である。規模は、第1号方形周溝墓との重複部分を含めて全長8.20m、上場幅0.65~0.80m、下場幅0.30~0.50m、深さ0.32m、断面形はU字状の部分とテラス状の部分



第223図 溝跡区割図



第224图 沟迹区割图(1)



SD113・114・116・129 B-B'

- 1 灰褐色土 焼土ブロック(0.5~2.0cm)・地山ブロック(0.5~3.0cm)微量
- 2 暗灰褐色土 地山ブロック(1.0~2.0cm)・焼土粒やや多
- 3 暗灰褐色土 黄褐色粘土粒(0.2~0.7cm)・褐色粘土粒(0.5cm)多
- 4 褐色土 褐色粘土粒(0.1~0.2cm)少 SD113
- 5 褐色土 黄褐色土ブロック(0.1~0.2cm)やや多
- 6 褐色土 黄褐色土ブロック(0.2~0.8cm)少
- 7 褐色土 黄褐色土ブロック(0.5~2.0cm)多
- 8 暗褐色土 褐色土ブロック(0.1~0.8cm)やや多
- 9 暗灰褐色土 酸化鉄多 褐色粘土粒(0.2cm)少

SD117 E-E' ~H-H'

- 1 褐色土 黄褐色土ブロック・炭化物微量 しまり弱
- 2 暗褐色土 黄褐色土ブロック少
- 3 暗褐色土 褐色土ブロック(0.2~0.5cm)微量 酸化土多 しまりやや弱 土器片含む
- 4 褐色土 黄褐色土ブロック多 しまりやや弱
- 5 灰褐色土 黄褐色土ブロック微量 酸化鉄多 しまりやや弱
- 6 暗灰色土 黄褐色土ブロックやや多
- 7 灰褐色土 褐色土ブロック少 しまり弱 粘性やや強 灰褐色土ブロック多

SD119 J-J'

- 1 暗褐色土 褐色土ブロック(0.2~0.3cm)少
- 2 褐色土 暗褐色土ブロック(0.5cm)少

SD118・120・121 E-E' ~H-H'

- 1 褐色土 褐色土ブロックやや多 しまり弱
- 2 褐色土 褐色土ブロック少 黄褐色土ブロック・灰褐色土ブロック多 しまり弱
- 3 明灰褐色土 酸化鉄(0.1~0.2cm)多 7層の流れ込み しまりやや弱 粘性弱
- 4 褐色土 褐色土ブロック・黄褐色土ブロックやや多 炭化物少 しまり弱
- 5 灰褐色土 黄褐色土ブロック少 酸化鉄やや多 しまり弱 粘性やや強
- 6 暗褐色土 黄褐色土ブロック(0.3~0.4cm)微量 酸化鉄多 しまりやや強 粘性弱
- 7 灰褐色土 黄褐色土ブロック(0.1~0.2cm)微量 酸化鉄多 灰色土ブロック(0.1~0.2cm)少
- 8 暗黄褐色土 黄褐色土ブロック多 酸化鉄多 しまり・粘性弱
- 9 暗灰色土 褐色土ブロック(0.5~0.8cm)少
- 10 暗灰色土 褐色土ブロック(1.0cm)やや多 灰褐色土ブロック(0.5~3.0cm)やや多 炭化物(0.5cm)少 焼土粒(0.1~0.2cm)微量
- 11 暗灰色土 褐色土ブロック(0.5~1.0cm)少 灰褐色土ブロック(1.0~4.0cm)多 炭化物(0.2~0.5cm)少 埋戻し土か

SD121 L-L'

- 1 明褐色土 酸化鉄(0.1~0.2cm)微量 暗褐色土ブロック(1.0~2.0cm)少 しまり・粘性弱
- 2 褐色土 酸化鉄(0.1~0.2cm)多 黄褐色土ブロック(0.1~0.2cm)少 しまり・粘性弱
- 3 灰褐色土 酸化鉄(0.1~0.2cm)多 黄褐色土ブロック(0.1~0.2cm) しまりやや強 粘性弱
- 4 灰褐色土 黄褐色土粒(0.1~0.2cm)・灰色土ブロック(0.1~0.2cm)多 酸化鉄 しまりやや弱 粘性弱
- 5 灰褐色土 4層に近似 しまりやや弱 粘性弱
- 6 暗灰褐色土 黄褐色土粒・灰色土ブロック多 酸化鉄 しまり強 粘性弱
- 7 黄褐色土 黄褐色土粒多 流れ込み土

第225図 溝跡断面図(1)

からなる。方位はN-39°-Wを指す。

遺物は出土しなかった。

第4号溝跡 (第230・231図)

G・H-11グリッドに位置する。第1号方形周溝墓を切っているが、その他の重複遺構との新旧関係は確認できなかった。第5号溝跡と平行している。両端とも調査区外に続く。平面形は直線状である。規模は、第1号方形周溝墓との重複部分を含めて全長8.20m、上場幅0.30～0.33m、下場幅0.10～0.29m、深さ0.10m、断面形は概ね逆台形である。方位はN-43°-Wを指す。

遺物は出土しなかった。

第5号溝跡 (第230・231図)

G・H-11グリッドに位置する。第1号方形周溝墓を切っているが、その他の重複遺構との新旧関係は確認できなかった。第4号溝跡と平行している。両端とも調査区外に続く。平面形は直線状である。全長は、第1号方形周溝墓との重複部分を含めて11.70m、上場幅0.28～0.32m、下場幅0.08～0.24m、深さ0.10～0.15m、断面形は概ね逆台形である。方位はN-42°-Wを指す。

遺物は出土しなかった。

第6号溝跡 (第230・231図)

I-11グリッドに位置する。ピットとの新旧関係は確認できなかった。両端とも途切れている。平面形は直線状である。規模は、全長2.98m、上場幅0.50m、下場幅0.22～0.24m、深さ0.16m、断面形は碗状である。方位はN-35°-Wを指す。

遺物は出土しなかった。他遺構との新旧関係から、9世紀第4四半期と推定される。

第7号溝跡 (第226～231図)

I-11・12、J-10・11、K-9・10、L-8・9、M-7・8、N-7グリッドに位置する。第2号方形周溝墓、第13・15・250号土壇、第5・6号住居跡を切り、ピットに切られているが、その他の重複遺構との新旧関係は確認できなかった。平面形は直線状で、C区を縦断する形で両端とも

調査区外に続く。全長71.70m、上場幅0.85～1.45m、下場幅0.45～0.75m、深さ0.50～0.56m、断面形は概ね逆台形で、方位はN-42°-Eを指す。

出土遺物は、土師器(61・62:6世紀第2四半期)が2点である。なお、図化には至らなかったが、瀬戸・美濃系の陶器播鉢と、志野皿(17C前葉)の小破片が出土した。

第8号溝跡 (第228～231・245図)

J-11・12、K-10・11、L-10グリッドに位置する。第2号方形周溝墓、第4号住居跡、第15号土壇、第94号井戸跡を切っているが、その他の重複遺構との新旧関係は確認できなかった。両端とも調査区外に続く。平面形は直線状である。規模は、第2号方形周溝墓との重複部分を含めて、全長21.60m、上場幅0.85～1.13m、下場幅0.25～0.45m、深さ0.36～0.45m、断面形は概ね逆台形である。方位はN-43°-Eを指す。

出土遺物は、土師器(63:6世紀第2四半期)が1点である。

第9号溝跡 (第230・231図)

J-12グリッドに位置する。南端は調査区外に続く。平面形は直線状である。規模は、全長2.50m、上場幅0.65m、下場幅0.50m、深さ0.18m、断面形は概ね逆台形である。方位はN-62°-Wを指す。

遺物は出土しなかった。

第10号溝跡 (第230・231・245図)

H-10、I-10・11、J-10・11、K-11・12グリッドに位置する。第8号土壇を切り、第13号溝に切られているが、その他の重複遺構との新旧関係は確認できなかった。平面形はほぼ直線状で、両端とも調査区外に続く。規模は、全長34.30m、上場幅1.05～1.35m、下場幅0.15～0.28m、深さ0.69～0.82m、断面形は概ね逆台形である。方位はN-40°-Wを指す。

土師器3点(64～66)が出土した。

第11号溝跡 (第228・229・245図)

I-9グリッドに位置する。第39号土壙との新旧関係は確認できなかった。平面形はほぼ直線状で、両端とも途切れている。規模は、全長3.74m、上場幅0.20～0.25m、下場幅0.08～0.10m、深さ0.08m、断面形は概ね碗状である。方位はN-44°-Eを指す。第101号溝跡と同一遺構の可能性もある。

砥石1点(67)が出土した。

第12号溝跡(第228～230図)

I-9・10、J-9グリッドに位置する。平面形は歪んだ直線状で、両端とも途切れている。規模は、全長13.32m、上場幅0.35～1.48m、下場幅0.18～1.35m、深さ0.08～0.13m、断面形は概ね皿状である。方位はN-47°-Eを指す。

遺物は出土しなかった。

第13号溝跡(第228～231・246図)

J-10～12、K-9・10グリッドに位置する。第7号溝跡に切られ、第2号方形周溝墓と第10号溝跡を切るが、その他の重複遺構との新旧関係は確認できなかった。平面形は歪んだ直線状で、西は途切れているが、東は調査区外に続くと思われる。規模は、全長24.68m、上場幅0.88～1.00m、下場幅0.28～0.85m、深さ0.42m、断面形は概ね逆台形で、方位はN-65°-Eを指す。

図化できた遺物は3点(68～70)であった。なお、図化には及ばなかったが、瀬戸・美濃系の陶器瓶(18C代)の小破片が出土した。

第14号溝跡(第230・231・246図)

J・K-11グリッドに位置する。第15号溝跡を切っているが、その他の重複遺構との新旧関係は確認できなかった。平面形はほぼ直線状で、両端とも途切れている。規模は、全長9.80m、上場幅0.35～0.55m、下場幅0.20～0.30m、深さ0.23～0.30m、断面形は逆台形または碗状である。方位はN-42°-Wを指す。

磁器の蓋(71)と、釘(72)と思われる鉄製品が出土した。

第15号溝跡(第228～231図)

J-11、K-10・11、L-10グリッドに位置する。第14号溝跡に切られ、第4号住居跡と第3号周溝状遺構を切っているが、その他の重複遺構との新旧関係は確認できなかった。平面形はほぼ直線状で、両端とも途切れている。規模は、途切れている部分も含めて全長27.80m、上場幅0.20～0.32m、下場幅0.10～0.20m、深さ0.07m、断面形は碗状である。方位はN-40°-Eを指す。

遺物は出土しなかった。

第16号溝跡(第235・236・246図)

C・D・E-19グリッドに位置する。第3号周溝状遺構を切っているが、その他の重複遺構との新旧関係は確認できなかった。平面形はほぼ直線状で、両端とも途切れている。規模は、全長15.01m、上場幅0.95～1.31m、下場幅0.38～0.79m、深さ0.25m、断面形は皿状である。方位はN-31°-Eを指す。

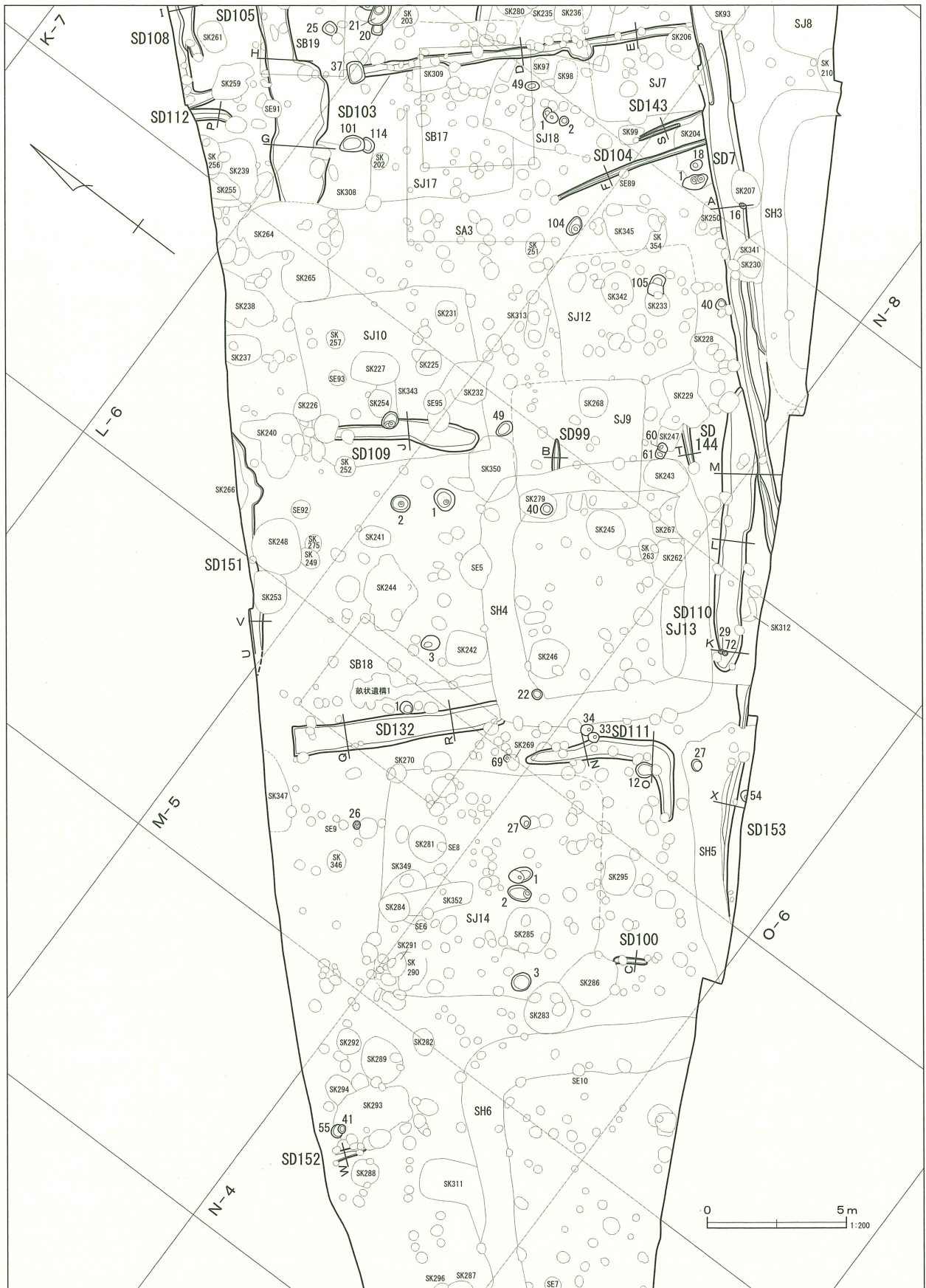
出土遺物のうち図化できた遺物は、土師器・陶磁器のほか13点(73～85)である。なお、この他に瀬戸・美濃系の陶器(18C代)の小破片が出土している。

第17号溝跡(第235・236・239・240・246・247図)

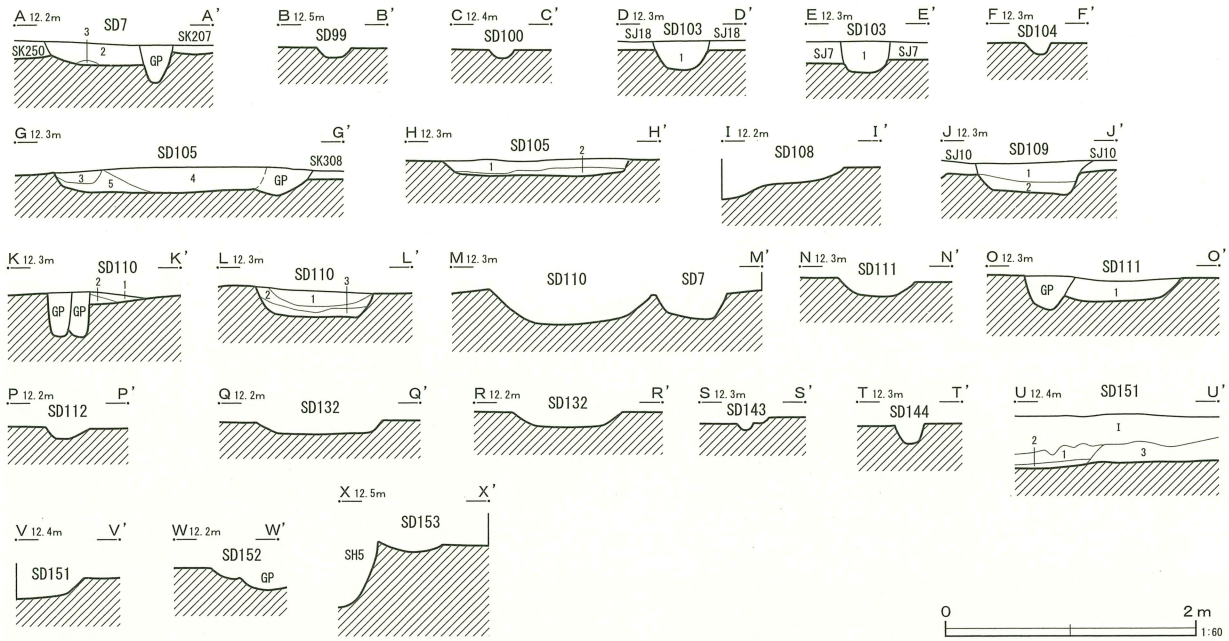
A・B-20、C・D-19・20、E-18・19、F-19グリッドに位置する。第2・3号周溝状遺構、第55号掘立柱建物跡P4を切っているが、その他の重複遺構との新旧関係は確認できなかった。平面形はほぼ直線状で、北は途切れて、南は攪乱を受ける。規模は、全長43.65m、上場幅0.68～1.52m、下場幅0.19～1.10m、深さ0.16～0.66m、断面形は逆台形である。方位はN-23°-Eを指す。

出土遺物のうち図化できたのは、陶磁器・石製品のほか21点(86～106)である。なお、この他に瀬戸・美濃系の陶器播鉢(18C前半か)・皿・碗(17C後半～18C前半)等の小破片が出土した。

第18号溝跡(第228・230図)



第226图 沟迹区割图(2)



- SD 7 A-A'**
 1 褐色土 黄褐色土粒微量 粘性弱
 2 黄褐色土 黄褐色土ブロック主体層 しまり強
- SD 103 D-D' E-E'**
 1 暗褐色土 地山ブロック(1.0~3.0cm)多 地山粒やや多 しまりやや強 粘性弱
- SD 105 G-G' H-H'**
 1 暗褐色土 地山ブロック(0.5cm)やや多 地山粒少
 2 暗褐色土 地山ブロック(0.5~2.0cm)やや多 地山粒少 しまり強 粘性弱
 3 暗褐色土 地山ブロック(0.5~1.0cm)・焼土ブロック(0.5cm)少 地山粒やや多
 4 暗褐色土 地山ブロック(0.5cm)少 焼土ブロック(0.5cm)・地山粒やや多
 5 暗褐色土 地山ブロック(0.5~3.0cm)・地山粒やや多 焼土ブロック(0.5cm)少
- SD 109 J-J'**
 1 黒褐色土 地山ブロック(0.5~1.0cm)・焼土ブロック(0.5cm)少 しまり強 粘性弱
 2 暗褐色土 地山ブロック(1.0~2.0cm)やや多 しまり強 粘性弱
- SD 110 K-K' L-L'**
 1 黒褐色土 地山ブロック(0.5cm)若干 しまり強 粘性弱
 2 暗褐色土 地山ブロック(0.5cm)・地山粒やや多 しまり強 粘性弱
 3 暗黄褐色土 地山ブロック(0.5~1.0cm)・地山粒極多 しまり強 粘性弱
- SD 111 O-O'**
 1 暗褐色土 地山粒・地山ブロック(0.5cm)少 しまり強 粘性弱
- SD 151 U-U'**
 1 耕作土
 2 灰褐色土 耕作土のブロック(2.0~3.0cm)やや多
 3 暗褐色土 地山ブロック(1.0~2.0cm)・炭化物少 遺物包含層
 4 暗黄褐色土 地山ブロック(2.0~3.0cm)やや多

第227図 溝跡断面図(2)

J-11グリッドに位置する。重複遺構との新旧関係は確認できなかった。平面形はほぼ直線状で、両端とも途切れている。規模は、全長2.56m、上場幅0.28~0.31m、下場幅0.15~0.25m、深さ0.05m、断面形は碗状である。方位はN-51°-Wを指す。

遺物は出土しなかった。

第19号溝跡(第228・229図)

J-11、K-10・11グリッドに位置する。重複遺構との新旧関係は確認できなかった。平面形は「L」字状で、両端とも途切れている。規模は、全長11.28m、上場幅0.13~0.23m、下場幅0.07~0.11m、深さ0.05m、断面形は碗状である。方位はN-50°-WとN-40°-Eを指す。

遺物は出土しなかった。

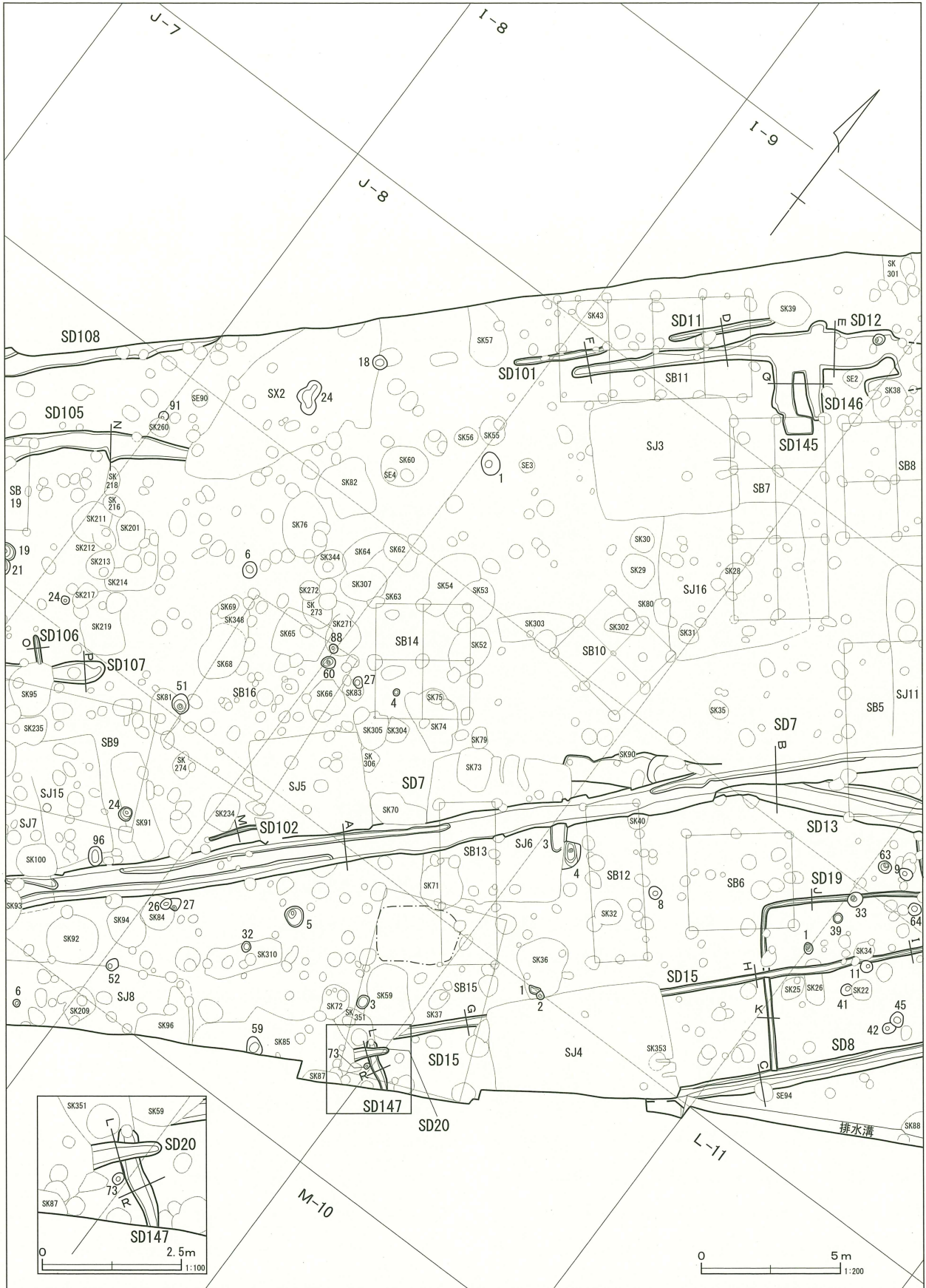
第20号溝跡(第228・229図)

L-9・10グリッドに位置する。重複遺構との新旧関係は確認できなかった。平面形は直線状で、両端とも途切れている。規模は、全長1.26m、上場幅0.20~0.45m、下場幅0.09~0.20m、深さ0.20m、断面形は皿状である。方位はN-46°-Eを指す。

遺物は出土しなかった。

第21号溝跡(第235・236図)

D・E・F-20グリッドに位置する。第73号溝跡を切り、第70・71号溝跡に切られているが、その他の重複遺構との新旧関係は確認できなかった。平面形は「L」字状で、東は第62号溝跡につながり、西は調査区外に続く。規模は、全長21.25m、上場幅0.69~0.91m、下場幅0.50~0.80m、



第228図 溝跡区割図 (3)